

子どもの生活実態に関する アンケート調査結果報告書

平成 30 年 1 月

相 模 原 市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の目的	1
2	調査対象	1
3	調査期間	1
4	調査方法	1
5	回収状況	1
6	調査結果の表示方法	2
II	調査結果のまとめ	3
1	子ども調査	3
2	保護者調査	5
III	調査結果	9
1	子ども調査	9
2	保護者調査	31
	(1) 回答者属性	31
	(2) 家庭のことについて	36
	(3) 市の事業や、地域の取組について	78
	(4) 回答者について	97

I 調査の概要

1 調査の目的

子どもの貧困対策を推進するためのニーズを把握することを目的として、生活状況・課題・悩み、支援ニーズに関するアンケート調査を実施した。

2 調査対象

- ・保護者対象の調査
 - (1) 市内在住の児童扶養手当受給世帯の保護者 2,500 人
- ・子ども対象の調査
 - (2) 上記世帯の小学5年生、中学2年生 500 人
 - (3) 市内各区小中1校ずつ選定したモデル校の小学5年生及び中学2年生 713 人

3 調査期間

- (1) 平成29年9月13日から平成29年9月28日
- (2) 平成29年9月13日から平成29年9月28日
- (3) 平成29年7月12日から平成29年7月18日

4 調査方法

- (1) 郵送配布・回収
- (2) 郵送配布・回収
- (3) 学校への直接配布・回収

5 回収状況

		配布数	有効回答数	有効回答率
(1)保護者調査		2,500 通	846 通	33.8%
子ども調査	(2)子ども調査	500 通	166 通	33.2%
	(3)モデル調査	713 通	565 通	79.2%

6 調査結果の表示方法

- ・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示してあります。また、小数点以下第2位を四捨五入しているため、内訳の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が100.0%を超える場合があります。
- ・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがあります。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法です。
- ・調査結果を図表にて表示していますが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを■で網かけをしています。（無回答を除く。）
- ・子ども調査結果において、世帯構成の異なる、(2)、(3)の調査で比較分析を行いました。
- ・子ども調査結果において、(2)の調査を「ひとり親家庭」、(3)の調査を「一般家庭」と表記しました。

Ⅱ 調査結果のまとめ

1 子ども調査

【学習・生活状況】

・学校の授業時間以外に、平日（月曜日から金曜日）、一日あたりどれくらいの時間勉強をしているかについて、「一般家庭」では、「1時間以上2時間より少ない」の割合（29.2%）が最も高く、「ひとり親家庭」では、「30分以上1時間より少ない」の割合（30.7%）が最も高くなっています。

また、2時間以上勉強している割合は、「一般家庭」では、30.4%、「ひとり親家庭」では、17.4%と「一般家庭」のほうが高い傾向にありました。【問1】

・土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日あたりどれくらいの時間勉強をしているかについて、「30分以上1時間より少ない」の割合が「一般家庭」（20.9%）、「ひとり親家庭」（29.5%）とも、最も高くなっています。

また、平日と同様、2時間以上勉強している割合は、「一般家庭」では、22.3%、「ひとり親家庭」では、7.2%と「一般家庭」のほうが高い傾向にありました。【問2】

・家の中に自分が勉強できる部屋や決まった場所が「ある」という回答が、「一般家庭」に比べ「ひとり親家庭」で低くなっています。【問3】

・「ひとり親家庭」は、一般家庭と比較し、学校の授業の「分かる」割合が低くなっています。【問4】

また、中学校を卒業した後の進路について高校や専門学校等までの希望が、「一般家庭」に比べ「ひとり親家庭」で高くなっています。【問5-2】

・学校のある日に、1日どれくらいの時間、テレビやゲーム、インターネットのサイトを見るかで「3時間以上」という回答が、「一般家庭」に比べ「ひとり親家庭」で高くなっています。【問9】

【支援の認知度・ニーズ】

・「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度は、「知っているが、相談したことはない」の割合が、「一般家庭」(72.6%)、「ひとり親家庭」(62.7%)ともに最も高くなっています。【問10】

その理由について、「悩みはないから」の割合が、「一般家庭」(57.8%)、「ひとり親家庭」(51.9%)とも、最も高くなっています。【問10-1】

・夜間(18時から21時ごろまで)中学生・高校生がひとりや友達と一緒に気軽に遊びにいける公共施設(こどもセンター・児童館・公民館など)があったら、利用したいと思うかについて、「一般家庭」では、「条件が合えば利用したい」の割合が34.0%、「利用したい」の割合が22.9%となっており、「ひとり親家庭」では、「条件が合えば利用したい」の割合が34.6%、「利用したい」の割合が23.5%となっています。【問12】

・「冒険遊び場」の認知度は、「知らない」の割合が「一般家庭」(81.4%)、「ひとり親家庭」(80.5%)とも、最も高くなっています。【問13】

冒険遊び場に行きたいと思うかについて、「一般家庭」では、「遊びに行きたい」の割合が42.3%と最も高く、次いで「条件が合えば遊びに行きたい」となっています。「ひとり親家庭」では、「条件が合えば遊びに行きたい」の割合が34.1%と最も高くなっています。【問14】

・学校以外で、地域の人などが無料で、勉強を教えてくれる取組(無料学習塾)についての認知度は、「一般家庭」では、「知らない」の割合が74.9%と最も高く、次いで「あるのは知っているが、利用したことはない」の割合が16.3%となっています。「ひとり親家庭」では、「知らない」の割合が74.7%と最も高く、次いで「あるのは知っているが、利用したことはない」の割合が18.1%と同様の傾向となっています。【問15】

・無料学習塾については、「一般家庭」、「ひとり親家庭」ともに、70%以上の子どもが「知らない」と回答していますが、無料学習塾については一定のニーズ(「行きたい」・「条件が合えば行きたい」と回答)があり、その割合は、「一般家庭」に比べ「ひとり親家庭」が高くなっています。【問15、問16】

・子ども食堂については、「一般家庭」、「ひとり親家庭」ともに、70%以上の子どもが「知らない」と回答していますが、子ども食堂については一定のニーズ(「行きたい」・「条件が合えば行きたい」と回答)があり、その割合は、「一般家庭」に比べ「ひとり親家庭」が高くなっています。【問17、問18】

2 保護者調査

【回答者の属性】

- ・お子さんの年齢は、「15～17歳」の割合が26.8%と最も高く、次いで「12～14歳」の割合が21.9%、「9～11歳」の割合が20.7%となっています。【問B】
- ・回答者の年齢は、「40代」の割合が48.5%と最も高く、次いで「30代」の割合が32.6%、「50代以上」の割合が11.6%となっています。【問C】
- ・お住まいの住居の状況は、「借家・アパート」の割合が51.7%と最も高く、次いで「持家」の割合が19.1%、「親同居」の割合が12.9%となっています。【問G】

【経済状況】

- ・子どもの進学について、半数以上の保護者が自分の子どもに大学まで進学してほしいと回答していますが、実際に大学に通わせることができると見込んでいる保護者は1/3程度となっています。【問4】
- ・進学の希望と見込み（問4）が異なる場合の理由について、「家庭に経済的な余裕がないから」が54.3%と、最も高くなっています。【問5】
- ・塾・予備校・学習に関する習い事などで、通わせたいのに通わせていないものの有無は、「ある」の割合が51.4%、「ない」の割合が41.2%となっています。【問8】
- ・学校以外の教育にかける1か月あたりの平均支出について、30.8%が「支出はまったくないと回答しています。
学校以外の教育費支出額を年齢別に見ると、「支出がまったくないと回答した保護者の割合は、児童が「15～17歳」の保護者のうち43.6%、「18歳以上」で54.2%と、児童の年齢が上がるほど高くなっています。【問9】
- ・養育費、慰謝料、財産分与、親権、面会交流など、ひとり親世帯に起こりうる心配ごとやトラブルについて、52.7%の保護者が経験しています。【問34】
- ・「子育てのための経済的負担が大きすぎる」という設問に対して、保護者のうち、73.1%が「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問37-11】
- ・過去1年間に経済的理由のために、支払い期日に遅れたり、支払いができなかったりしたことの有無は、「支払いができなかったことはない」の割合が47.9%と最も高く、次いで「光熱水費（電気代・ガス・水道代等）」の割合が22.5%、「公的（年金・健康保険・介護保険）な保険料・税金」の割合が20.8%となっています。【問17】

【子どもとの関わり】

・絵本の読み聞かせの機会について、子育ての経済的負担についての質問（問 37-11）との相関を見ると、子育ての経済的負担が大きすぎると感じる保護者ほど、「ほとんどしていない」割合が高くなっています。【問 10】

・サッカーやキャッチボールなど、一緒に体を動かす機会について、子育ての経済的負担についての質問（問 37-11）との相関を見ると、子育ての経済的負担が大きすぎると感じる保護者ほど、「めったにない」割合が高くなっています。【問 11- 2】

・お子さんとの会話の時間について、保護者のうち、63.4%が、「よくとれている」「どちらかといえばとれている」と回答しており、25.1%が、「あまりとれていない」「まったくとれていない」と回答しています。

子どもの年齢別でみると、0～2歳、6～8歳で「よくとれている」「どちらかといえばとれている」の割合が高くなっています。【問 12】

・過去1年間に、お子さんが病院等を受診できなかったことについて、「ある」の割合が13.6%、「ない」の割合が75.3%となっています。【問 13】

受診できなかった理由は、「仕事を休むことができず、連れていけなかった」の割合が81.7%と最も高く、次いで「子どもが受診をいやがった」の割合が12.2%となっています。

【問 14】

・小学生以上のお子さんは、夕食は誰と一緒に食べるかについて、平日は、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が77.8%と最も高くなっています。子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が低く、「たまに家族（大人）と一緒に食べる」、「たいてい一人又は、兄弟で食べる」の割合が高くなっています。

休日は、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が82.3%と最も高くなっています。子どもの年齢別でみると、6～11歳で「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が高くなっています。また、15～17歳、18歳以上で「たまに家族（大人）と一緒に食べる」の割合が高くなっています。【問 15】

【情報収集源】

・保護者が生活するうえでの情報収集源については、新聞や市の広報などに比べ、テレビ、インターネット、SNS、友人・知人からの情報の割合が高くなっています。回答者の年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「SNS (twitter LINE など)」の割合が高くなっています。また、他の年代に比べ、30代で「インターネット」の割合が、50代以上で「新聞」の割合が高くなっています。【問 16】

【支援の認知度・ニーズ】

・「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度は、「知っている」の割合が 57.6%、「知らない」の割合が 40.9%となっています。【問 19】

・子どもの権利相談室の利用希望は、「ある」の割合が 28.3%、「ない」の割合が 68.3%となっています。【問 20】

その理由について、回答者の考えに近いものは、「相談したいことがないから」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「他に相談相手がいるから」の割合が 18.0%となっています。【問 21】

・夜間（17時から21時ごろまで）、中学生・高校生がひとりや友達と一緒に気軽に遊びに行けて、安心していられる公共施設（こどもセンター・児童館・公民館など）についての利用希望は、「利用させたい」の割合が 46.8%、「利用させたくない」の割合が 48.3%となっています。【問 22】

利用させたい条件として、「家から近くにあること」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「施設内に信頼できる大人がいること」の割合が 60.4%、「希望する曜日に開催していること」の割合が 18.7%となっています。【問 23-1】

利用させたくない理由として、「行き帰りが危険だから」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「家族との時間を優先したいから」の割合が 46.0%、「学習塾や習い事など、他の用事があるから」の割合が 13.2%となっています。【問 23-2】

・子ども食堂については、半数以上の 63.1%の保護者が「知らない」と回答しています。また、経済的理由で公共料金等の支払いができないことがあるかという質問（問 17）との相関を見ると、支払いができない項目が多くなるほど「知らない」の割合が高くなっています。【問 24】

・子ども食堂については、60.8%の保護者が「行かせたい」「条件が合えば行かせたい」と回答しています。

また、子育ての経済的負担に関する質問（問 37-11）との相関を見ると、「経済的負担がない」と回答している人ほど、「行かせたい」の割合が低くなっています。【問 25】

・学校以外で、地域の人などが無料で、勉強を教えてくれる取組（無料学習塾）については、79.0%の保護者が「知らない」と回答しています。【問 29】

・「市主催の無料の学習支援事業」「無料の家庭教師派遣」で半数以上の保護者が「受けさせたい」と回答しています。

また、子育ての経済的負担に関する質問（問 37-11）との相関を見ると、「経済的負担がない」と回答している人ほど、「受けさせたい」の割合が低くなっています。【問 31、問 32】

・無料の家庭教師派遣の利用について、肯定的な理由は「子どもの成績をあげたいから」の 38.3%、「無料だから」の 33.3%が高くなっており、否定的な理由は、「自宅に来てほしくない」の 20.1%が高くなっています。【問 33】

【育児に対する気持ち】

[肯定的回答の割合が高い項目]

・「子育ては苦勞も多いが、はるかに喜びが大きい」かどうかという問いに対して、保護者のうち、87.2%が「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問 37-1】

・「しつけのいきすぎがある」かどうかという問いに対して、保護者のうち、38.1%が「どちらかというにあてはまらない」と回答しています。【問 37-3】

[否定的回答の割合が高い項目]

・「いらいらして子どもにあたってしまうことがある」かどうかという問いに対して、保護者のうち、70.1%が「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問 37-2】

・「つい感情的に子どもを叩いてしまうことがある」かどうかという問いに対して、保護者のうち、28.4%が「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問 37-4】

・「感情的な言葉で怒鳴ってしまう」かどうかという問いに対して、保護者のうち、56.9%が、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問 37-5】

・「子育てのための経済的負担が大きすぎる」かどうかという問いに対して、保護者のうち、73.1%が「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と回答しています。【問 37-11】

(再掲)

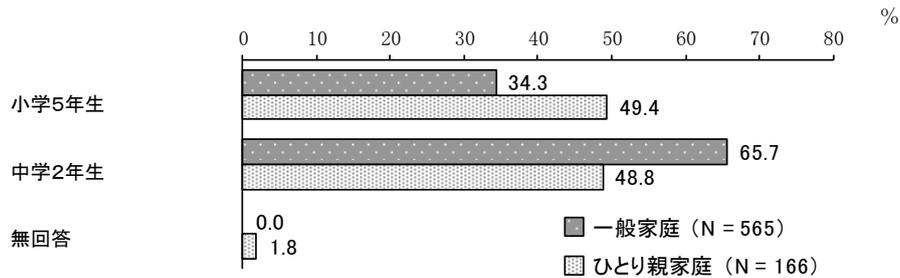
Ⅲ 調査結果

1 子ども調査

問A あなたは何年生ですか。(1つに○)

一般家庭では、「小学5年生」の割合が34.3%、「中学2年生」の割合が65.7%となっています。

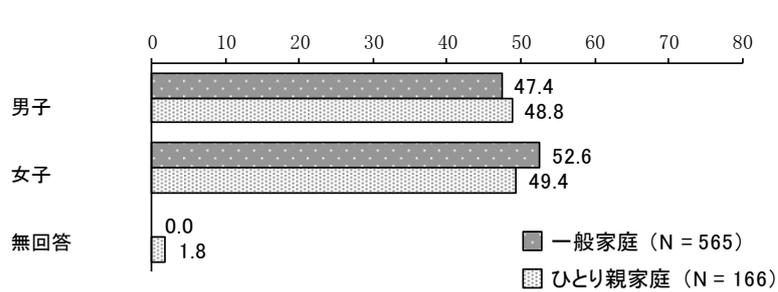
ひとり親家庭では、「小学5年生」の割合が49.4%、「中学2年生」の割合が48.8%となっています。



問B あなたの性別は何ですか。(1つに○)

一般家庭では、「男子」の割合が47.4%、「女子」の割合が52.6%となっています。

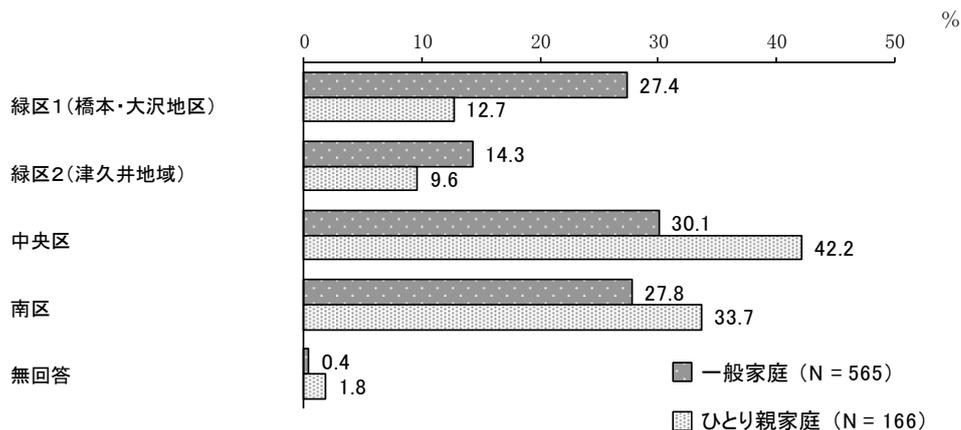
ひとり親家庭では、「男子」の割合が48.8%、「女子」の割合が49.4%となっています。



問C 住んでいる地区はどちらですか。(1つに○)

一般家庭では、「中央区」の割合が30.1%と最も高く、次いで「南区」の割合が27.8%、「緑区1(橋本・大沢地区)」の割合が27.4%となっています。

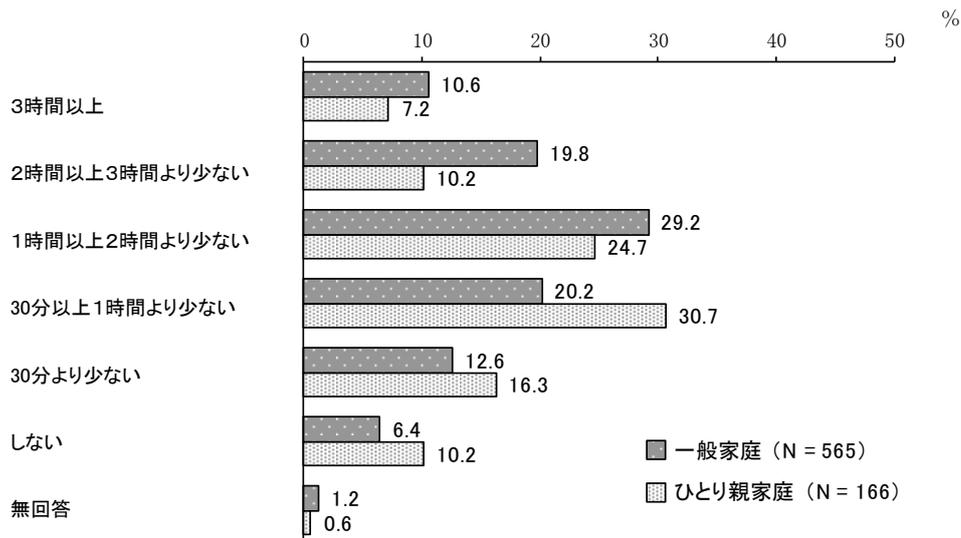
ひとり親家庭では、「中央区」の割合が42.2%と最も高く、次いで「南区」の割合が33.7%、「緑区1(橋本・大沢地区)」の割合が12.7%となっています。



問1 学校の授業時間以外に、ふだん（月曜日から金曜日）、一日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

一般家庭では、「1時間以上2時間より少ない」の割合が29.2%と最も高く、次いで「30分以上1時間より少ない」の割合が20.2%、「2時間以上3時間より少ない」の割合が19.8%となっています。

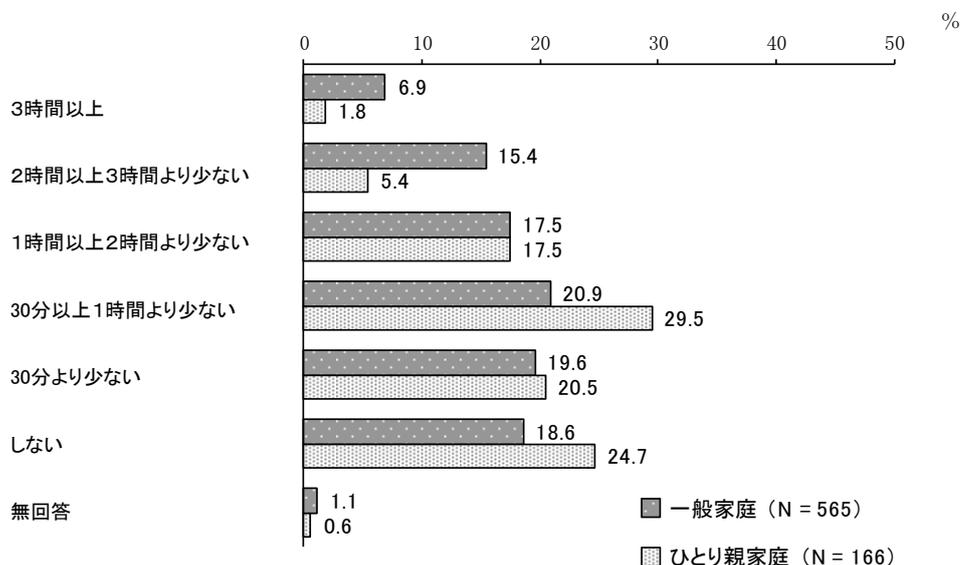
ひとり親家庭では、「30分以上1時間より少ない」の割合が30.7%と最も高く、次いで「1時間以上2時間より少ない」の割合が24.7%、「30分より少ない」の割合が16.3%となっています。



問2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

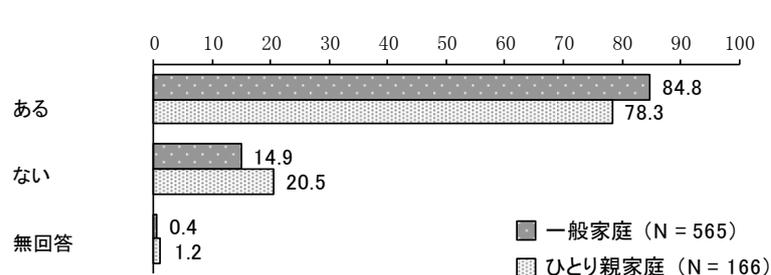
一般家庭では、「30分以上1時間より少ない」の割合が20.9%と最も高く、次いで「30分より少ない」の割合が19.6%、「しない」の割合が18.6%となっています。

ひとり親家庭では、「30分以上1時間より少ない」の割合が29.5%と最も高く、次いで「しない」の割合が24.7%、「30分より少ない」の割合が20.5%となっています。



問3 家の中に自分が勉強できる部屋や決まった場所がありますか。

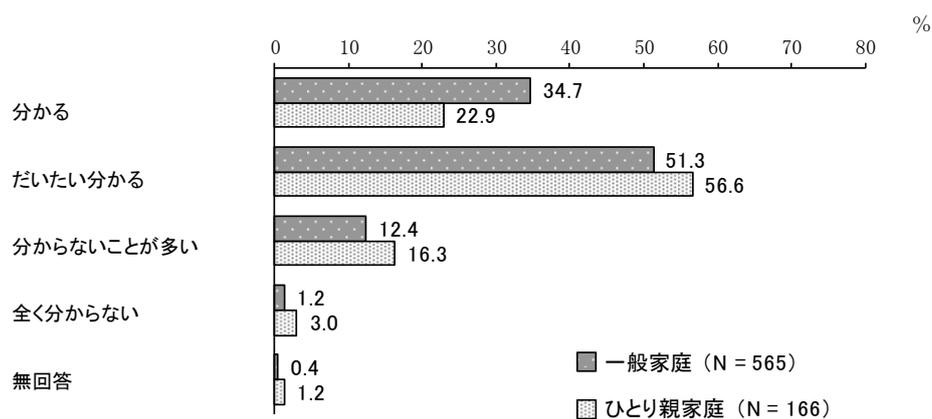
一般家庭では、「ある」の割合が84.8%、「ない」の割合が14.9%となっています。
ひとり親家庭では、「ある」の割合が78.3%、「ない」の割合が20.5%となっています。



問4 学校での勉強は分かりますか。

一般家庭では、「だいたい分かる」の割合が51.3%と最も高く、次いで「分かる」の割合が34.7%、「分からないことが多い」の割合が12.4%となっています。

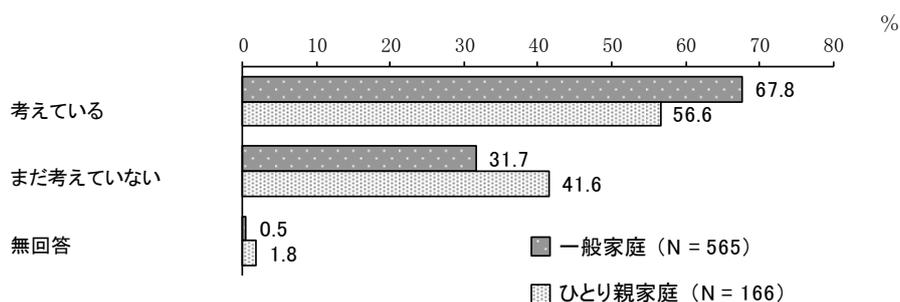
ひとり親家庭では、「だいたい分かる」の割合が56.6%と最も高く、次いで「分かる」の割合が22.9%、「分からないことが多い」の割合が16.3%となっています。



問5 中学校を卒業した後の進路について、考えていることを教えてください。

一般家庭では、「考えている」の割合が67.8%、「まだ考えていない」の割合が31.7%となっています。

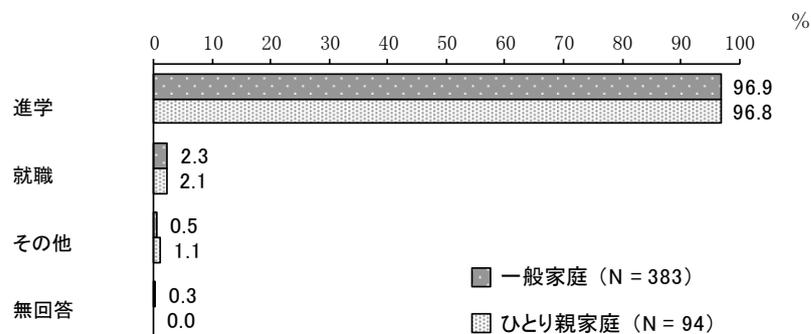
ひとり親家庭では、「考えている」の割合が56.6%、「まだ考えていない」の割合が41.6%となっています。



問5で、「1. 考えている」と答えた人にお聞きします。

問5-1 中学校を卒業した後の進路の予定を教えてください。

一般家庭では、「進学」の割合が96.9%、「就職」の割合が2.3%となっています。
ひとり親家庭では、「進学」の割合が96.8%、「就職」の割合が2.1%となっています。

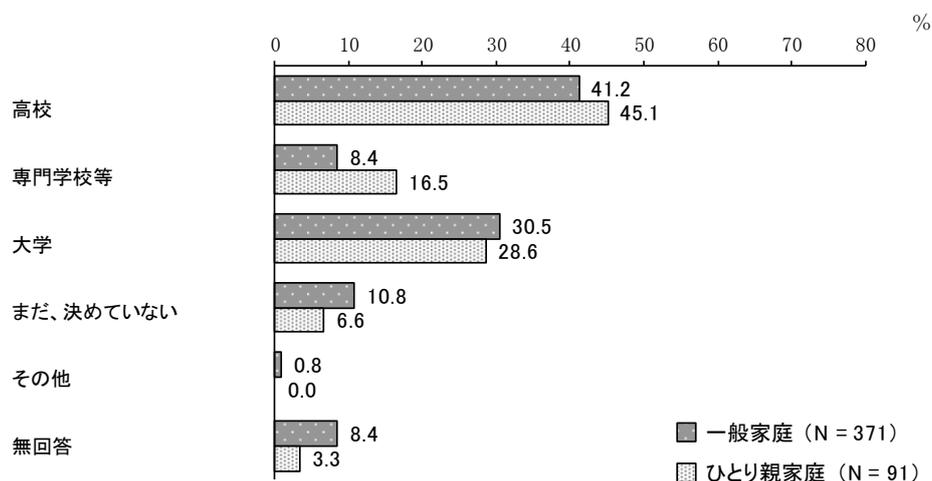


問5-1で、「1. 進学」と答えた人にお聞きします。

問5-2 どの学校を卒業したいですか。

一般家庭では、「高校」の割合が41.2%と最も高く、次いで「大学」の割合が30.5%、「まだ、決めていない」の割合が10.8%となっています。

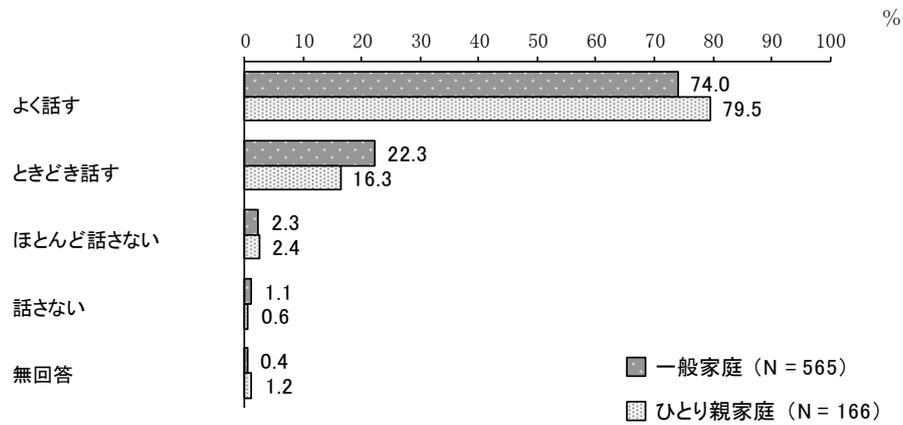
ひとり親家庭では、「高校」の割合が45.1%と最も高く、次いで「大学」の割合が28.6%、「専門学校等」の割合が16.5%となっています。



問6 家では家族（兄弟姉妹を除く）と、どのくらい話をしますか。

一般家庭では、「よく話す」の割合が74.0%と最も高く、次いで「ときどき話す」の割合が22.3%となっています。

ひとり親家庭では、「よく話す」の割合が79.5%と最も高く、次いで「ときどき話す」の割合が16.3%となっています。

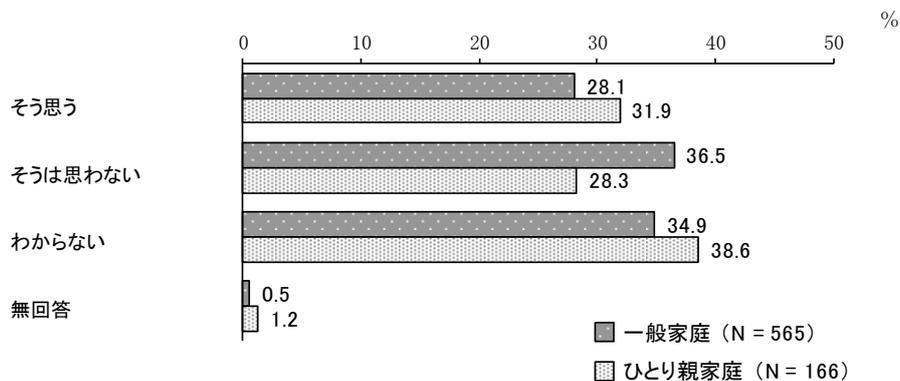


問7 自分について次のことをどう思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。

自分のことが好き

一般家庭では、「そうは思わない」の割合が36.5%と最も高く、次いで「わからない」の割合が34.9%、「そう思う」の割合が28.1%となっています。

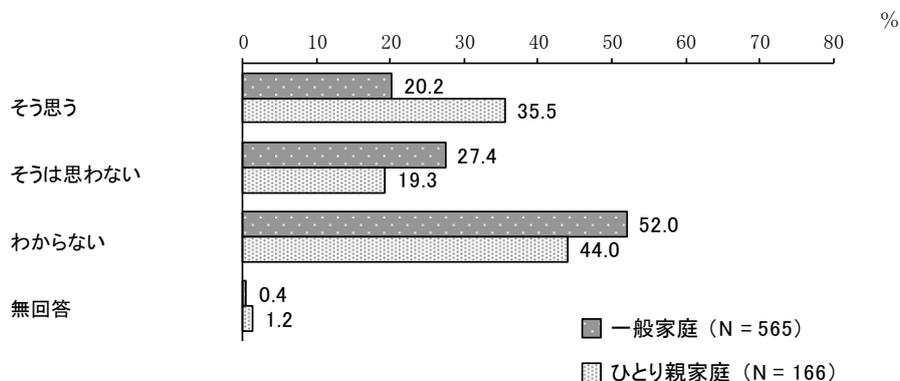
ひとり親家庭では、「わからない」の割合が38.6%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が31.9%、「そうは思わない」の割合が28.3%となっています。



自分は周りの人から頼りにされている

一般家庭では、「わからない」の割合が52.0%と最も高く、次いで「そうは思わない」の割合が27.4%、「そう思う」の割合が20.2%となっています。

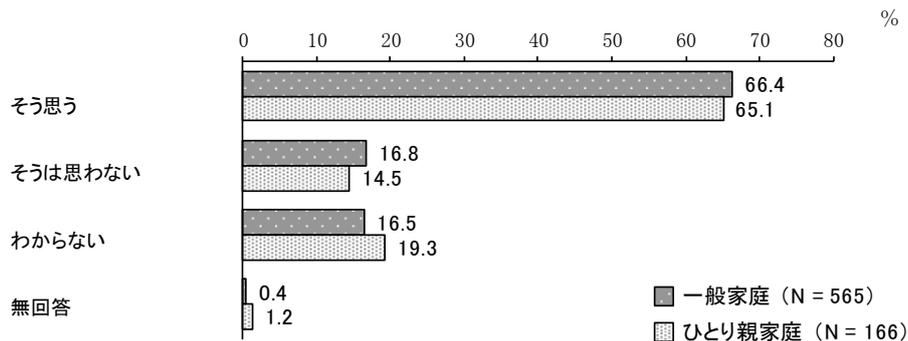
ひとり親家庭では、「わからない」の割合が44.0%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が35.5%、「そうは思わない」の割合が19.3%となっています。



熱心にとりくんでいることがある

一般家庭では、「そう思う」の割合が66.4%と最も高く、次いで「そうは思わない」の割合が16.8%、「わからない」の割合が16.5%となっています。

ひとり親家庭では、「そう思う」の割合が65.1%と最も高く、次いで「わからない」の割合が19.3%、「そうは思わない」の割合が14.5%となっています。

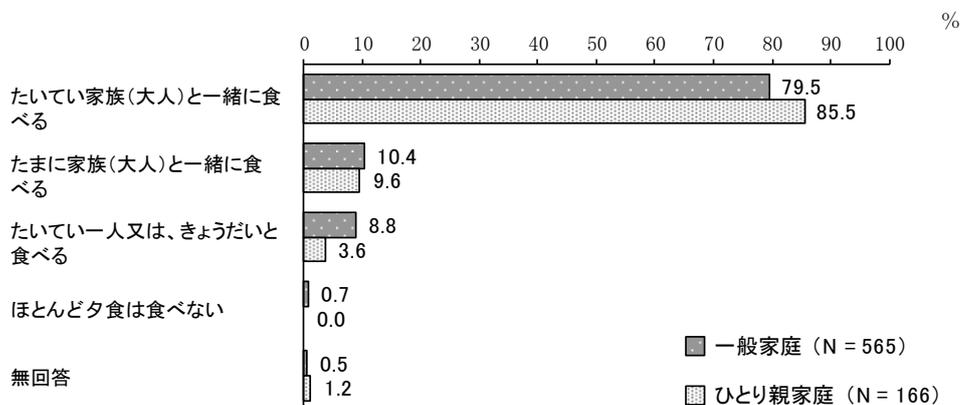


問8 夕食は誰と食べていますか。

平日

一般家庭では、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が79.5%と最も高く、次いで「たまに家族（大人）と一緒に食べる」の割合が10.4%となっています。

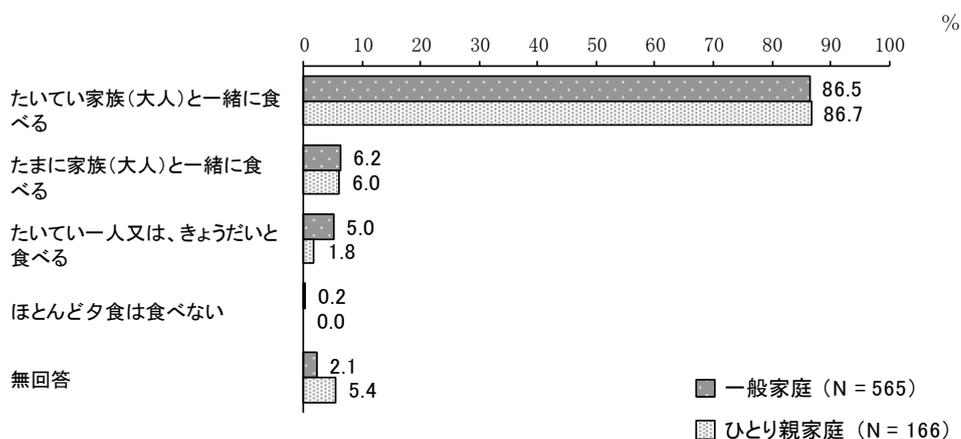
ひとり親家庭では、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が85.5%と最も高くなっています。



休日

一般家庭では、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が86.5%と最も高くなっています。

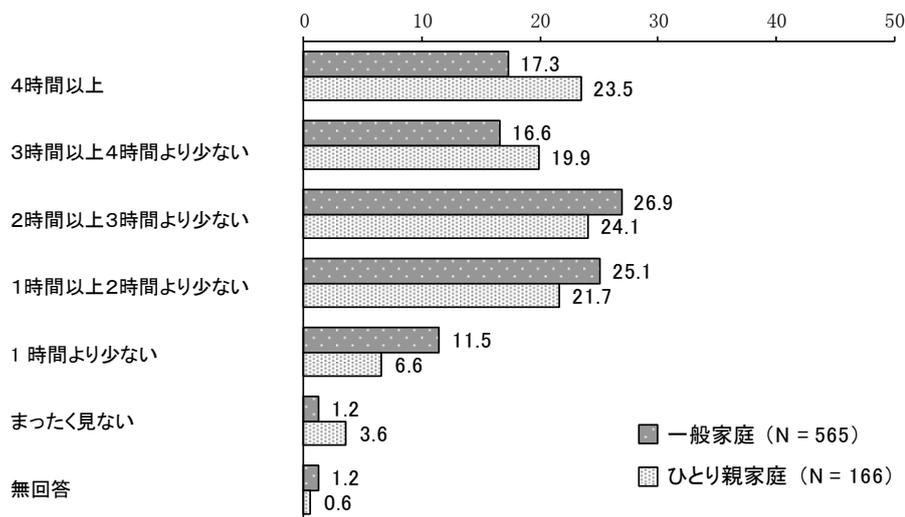
ひとり親家庭では、「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が86.7%と最も高くなっています。



問9 学校のある日は、一日にどれくらいの時間、テレビ（DVDなどを含む）やテレビゲーム、インターネットのサイトを見ていますか。（勉強のためのテレビやインターネットのサイトを見る時間は除きます。）

一般家庭では、「2時間以上3時間より少ない」の割合が26.9%と最も高く、次いで「1時間以上2時間より少ない」の割合が25.1%、「4時間以上」の割合が17.3%となっています。

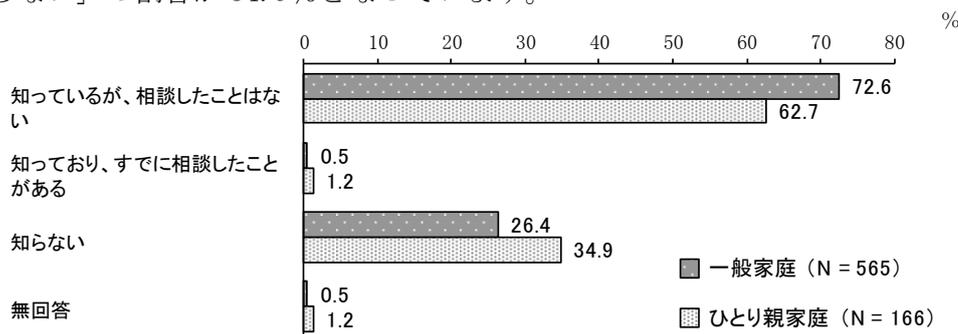
ひとり親家庭では、「2時間以上3時間より少ない」の割合が24.1%と最も高く、次いで「4時間以上」の割合が23.5%、「1時間以上2時間より少ない」の割合が21.7%となっています。



問10 困ったときに無料で電話相談ができる、「さがみはら子どもの権利相談室」を知っていますか。

一般家庭では、「知っているが、相談したことはない」の割合が72.6%と最も高く、次いで「知らない」の割合が26.4%となっています。

ひとり親家庭では、「知っているが、相談したことはない」の割合が62.7%と最も高く、次いで「知らない」の割合が34.9%となっています。

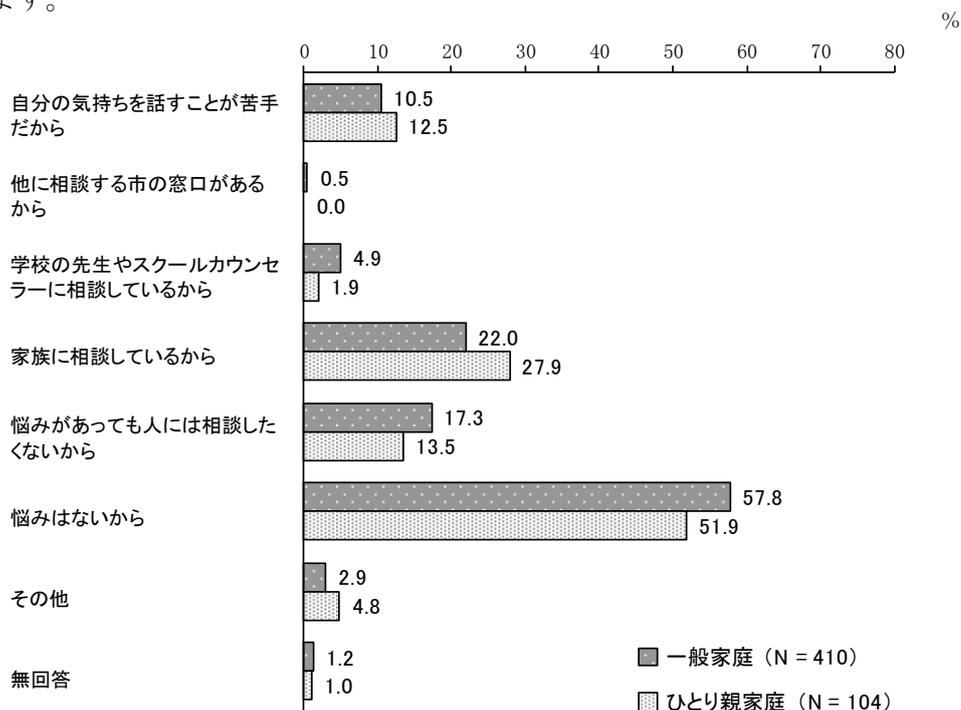


問 10 で「1. 知っているが、相談したことはない」と答えた人にお聞きします。

問 10- 1 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「悩みはないから」の割合が 57.8%と最も高く、次いで「家族に相談しているから」の割合が 22.0%、「悩みがあっても人には相談したくないから」の割合が 17.3%となっています。

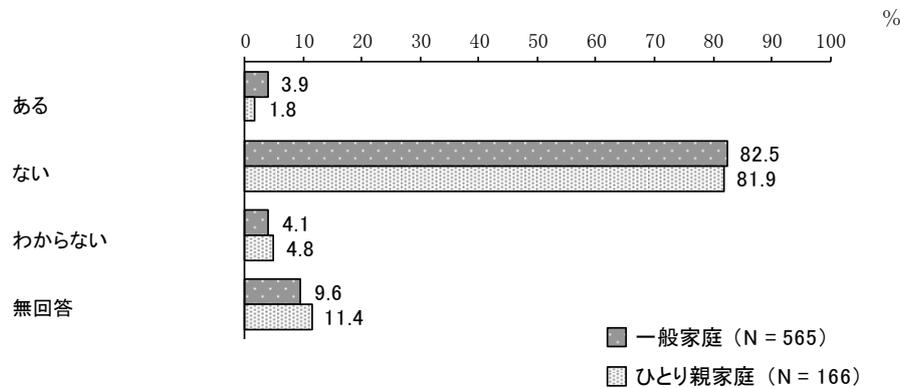
ひとり親家庭では、「悩みはないから」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「家族に相談しているから」の割合が 27.9%、「悩みがあっても人には相談したくないから」の割合が 13.5%となっています。



問 11 子どもの権利相談室に相談をしたいことがありますか。(問 10 で、「3 知らない」と答えた人は、同封のチラシを見て、今の自分の考えを教えてください。)

一般家庭では、「ない」の割合が 82.5%と最も高くなっています。

ひとり親家庭では、「ない」の割合が 81.9%と最も高くなっています。

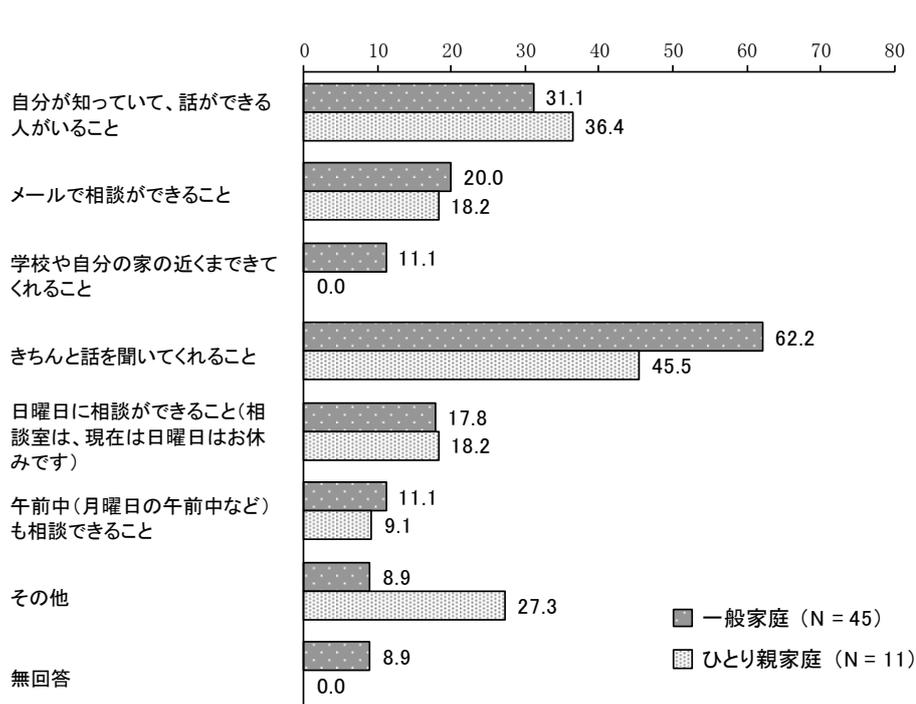


問 11 で「1. ある」「3. わからない」と答えた人にお聞きします。

問 11- 1 どんな窓口だったら、相談しやすいですか。あてはまる内容を全て選んでください。

一般家庭では、「きちんと話を聞いてくれること」の割合が 62.2%と最も高く、次いで「自分が知っていて、話ができる人がいること」の割合が 31.1%、「メールで相談ができること」の割合が 20.0%となっています。

ひとり親家庭では、「きちんと話を聞いてくれること」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「自分が知っていて、話ができる人がいること」の割合が 36.4%、「メールで相談ができること」、「日曜日に相談ができること（相談室は、現在は日曜日はお休みです）」の割合が 18.2%となっています。

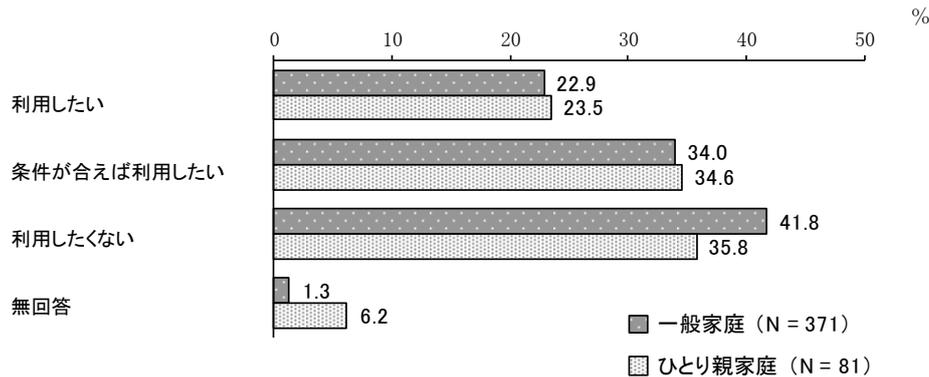


中学生の人に、公共施設の夜間利用についてお聞きします。

問 12 夜間（18時から21時ごろまで）中学生・高校生がひとりや友達と一緒に気軽に遊びにいける公共施設（こどもセンター・児童館・公民館など）があったら、利用したいと思いますか。

一般家庭では、「利用したくない」の割合が41.8%と最も高く、次いで「条件が合えば利用したい」の割合が34.0%、「利用したい」の割合が22.9%となっています。

ひとり親家庭では、「利用したくない」の割合が35.8%と最も高く、次いで「条件が合えば利用したい」の割合が34.6%、「利用したい」の割合が23.5%となっています。

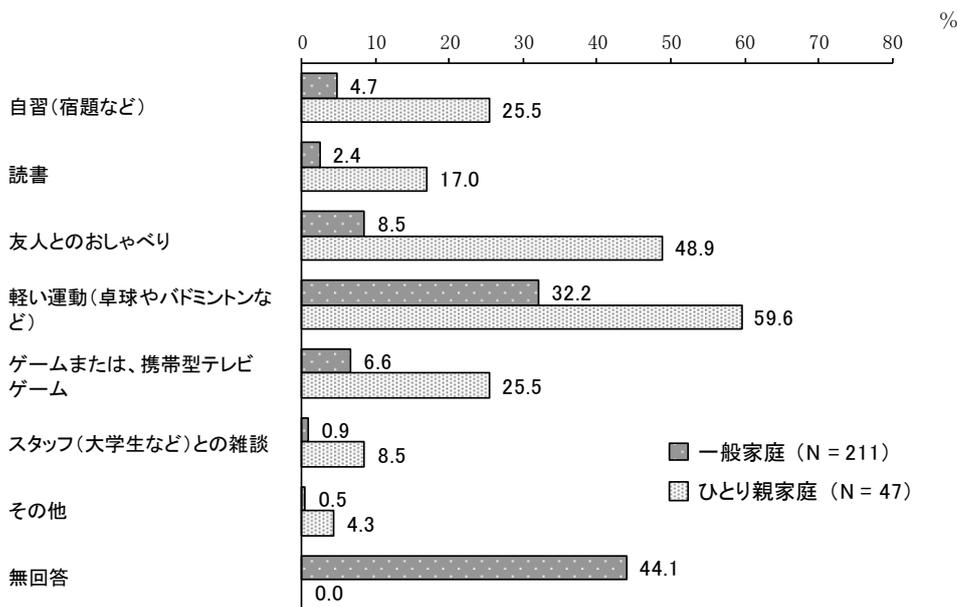


問 12 で「1. 利用したい」「2. 条件が合えば利用したい」と答えた人にお聞きします。

問 12- 1 公共施設の夜間利用でしたいことは何ですか。

一般家庭では、「軽い運動（卓球やバドミントンなど）」の割合が32.2%と最も高くなっています。

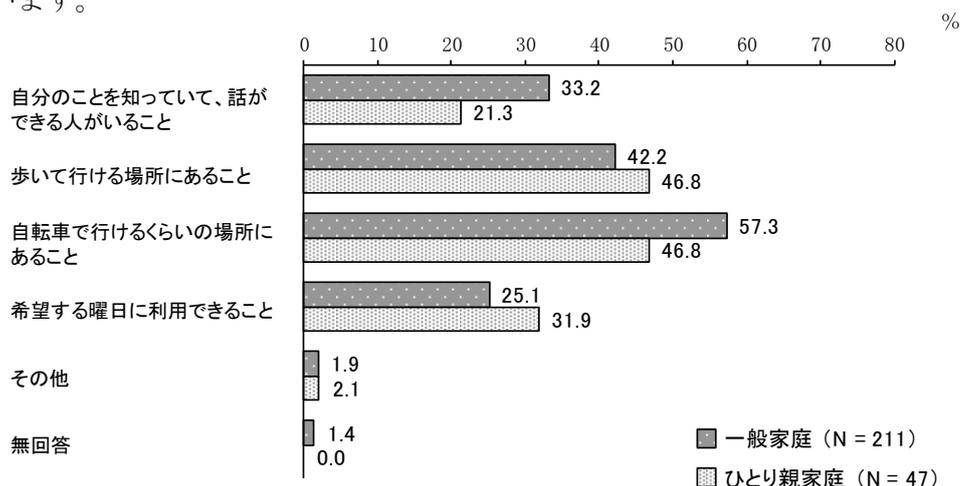
ひとり親家庭では、「軽い運動（卓球やバドミントンなど）」の割合が59.6%と最も高く、次いで「友人とのおしゃべり」の割合が48.9%、「自習（宿題など）」、「ゲームまたは、携帯型テレビゲーム」の割合が25.5%となっています。



問 12- 2 公共施設を夜間利用する上で、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 57.3%と最も高く、次いで「歩いて行ける場所にあること」の割合が 42.2%、「自分のことを知っていて、話ができる人がいること」の割合が 33.2%となっています。

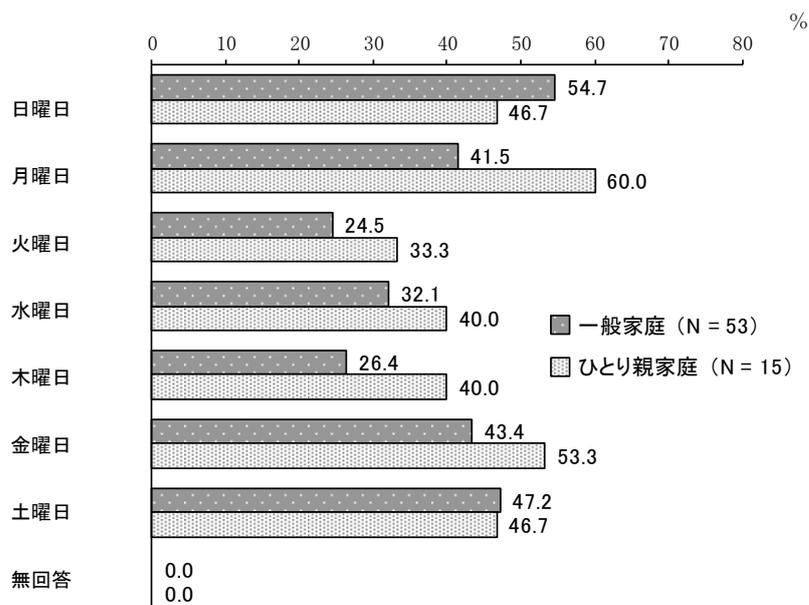
ひとり親家庭では、「歩いて行ける場所にあること」、「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 46.8%と最も高く、次いで、「希望する曜日に利用できること」の割合が 31.9%となっています。



希望する曜日

一般家庭では、「日曜日」の割合が 54.7%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が 47.2%、「金曜日」の割合が 43.4%となっています。

ひとり親家庭では、「月曜日」の割合が 60.0%と最も高く、次いで「金曜日」の割合が 53.3%、「日曜日」、「土曜日」の割合が 46.7%となっています。

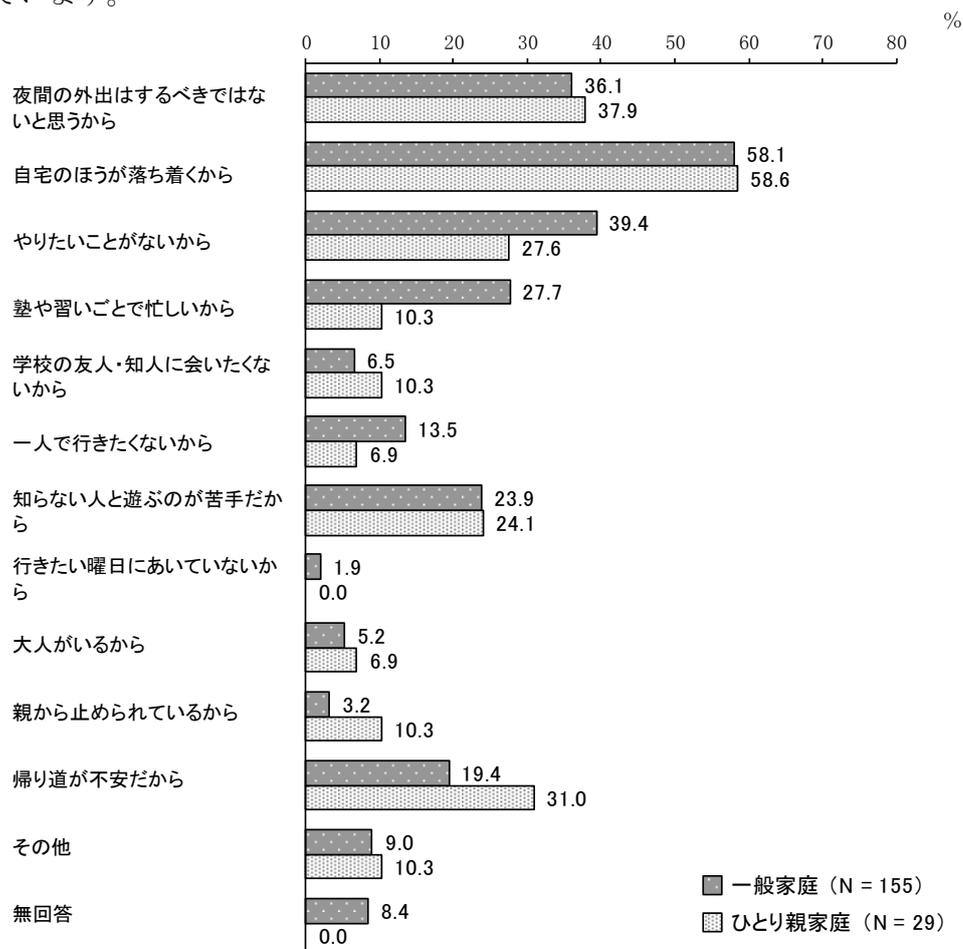


問 12 で「3. 利用したくない」と答えた人にお聞きします。

問 12- 3 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「自宅のほうが落ち着くから」の割合が 58.1%と最も高く、次いで「やりたいことがないから」の割合が 39.4%、「夜間の外出はするべきではないと思うから」の割合が 36.1%となっています。

ひとり親家庭では、「自宅のほうが落ち着くから」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「夜間の外出はするべきではないと思うから」の割合が 37.9%、「帰り道が不安だから」の割合が 31.0%となっています。

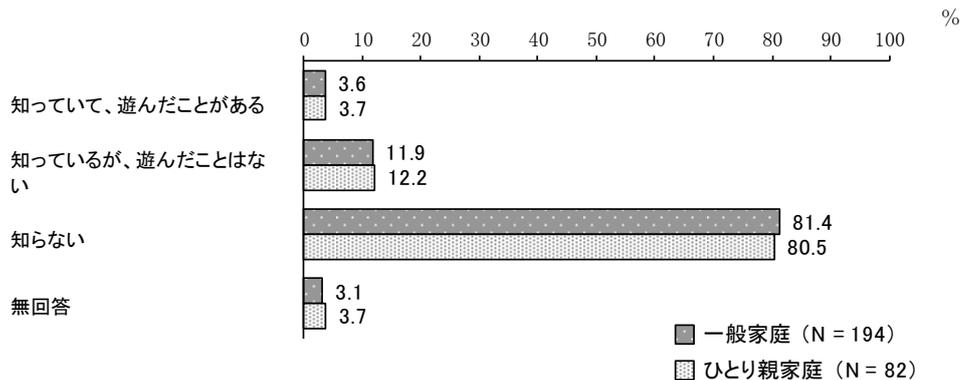


小学生の人に「冒険遊び場」についてお聞きします。

問 13 市内には、雑木林などを利用して、木登りや、穴掘り、たき火など、子どもが自由に遊ぶことができる「冒険遊び場」がありますが、知っていますか。

一般家庭では、「知らない」の割合が 81.4%と最も高く、次いで「知っているが、遊んだことはない」の割合が 11.9%となっています。

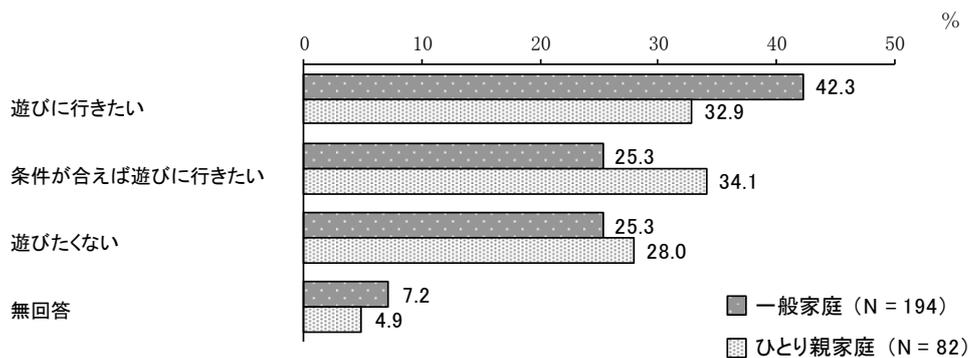
ひとり親家庭では、「知らない」の割合が 80.5%と最も高く、次いで「知っているが、遊んだことはない」の割合が 12.2%となっています。



問 14 冒険遊び場に行きたいと思いますか。(問 13 で、「3. 知らない」と答えた人は、同封のチラシを見て、今の自分の考えを教えてください。)

一般家庭では、「遊びに行きたい」の割合が 42.3%と最も高く、次いで「条件が合えば遊びに行きたい」、「遊びたくない」の割合が 25.3%となっています。

ひとり親家庭では、「条件が合えば遊びに行きたい」の割合が 34.1%と最も高く、次いで「遊びに行きたい」の割合が 32.9%、「遊びたくない」の割合が 28.0%となっています。

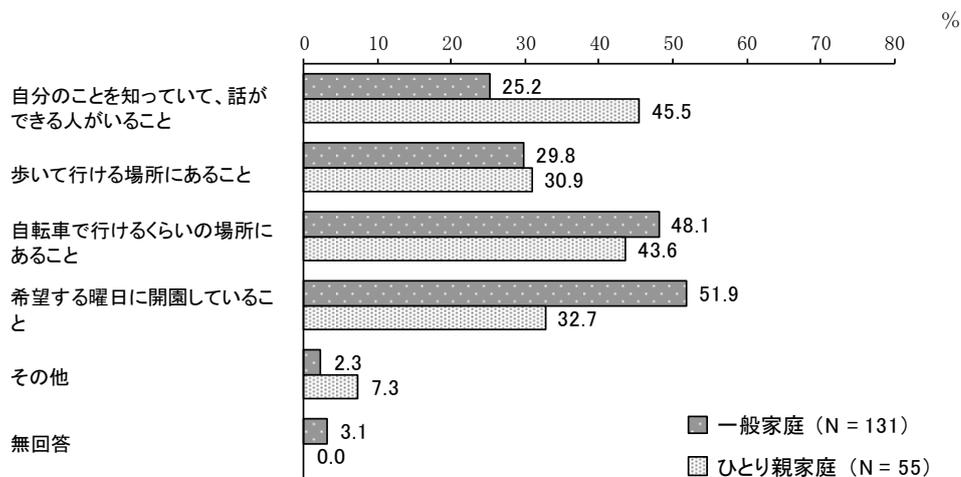


問 14 で「1. 遊びに行きたい」「2. 条件が合えば遊びに行きたい」と答えた人にお聞きします。

問 14-1 次のうち、あなたの考えに近いものを全て選んでください。問 14- 1 次のうち、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「希望する曜日に開園していること」の割合が 51.9%と最も高く、次いで「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 48.1%、「歩いて行ける場所にあること」の割合が 29.8%となっています。

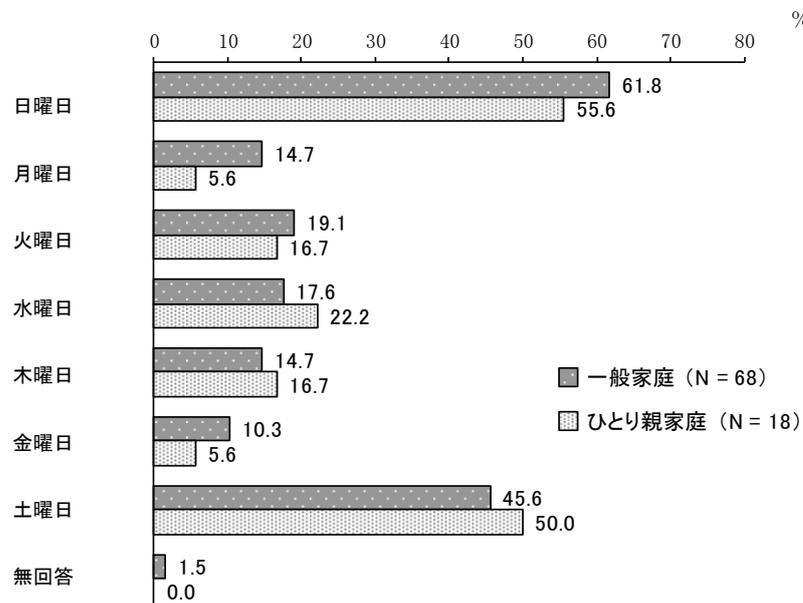
ひとり親家庭では、「自分のことを知っていて、話ができる人がいること」の割合が 45.5%と最も高く、次いで「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 43.6%、「希望する曜日に開園していること」の割合が 32.7%となっています。



希望する曜日

一般家庭では、「日曜日」の割合が 61.8%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が 45.6%、「火曜日」の割合が 19.1%となっています。

ひとり親家庭では、「日曜日」の割合が 55.6%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が 50.0%、「水曜日」の割合が 22.2%となっています。

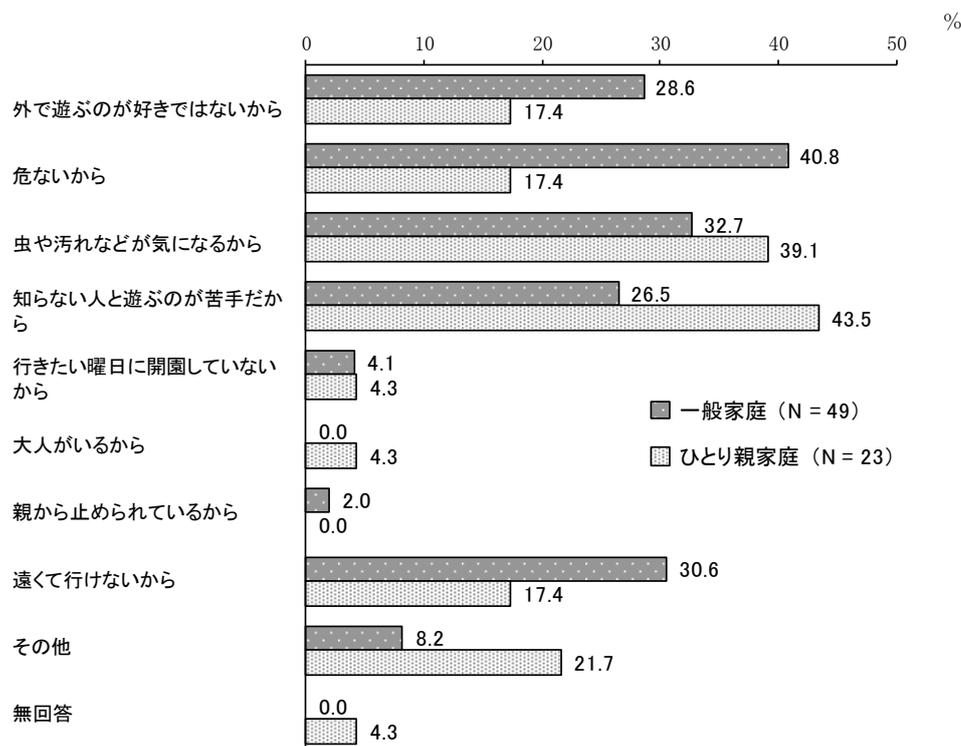


問 14 で、「3. 遊びたくない」と答えた人にお聞きします。

問 14- 2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「危ないから」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「虫や汚れなどが気になるから」の割合が 32.7%、「遠くて行けないから」の割合が 30.6%となっています。

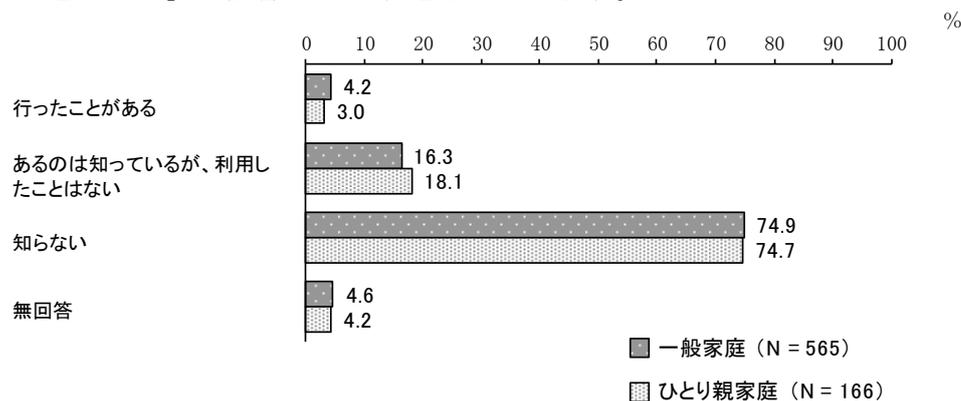
ひとり親家庭では、「知らない人と遊ぶのが苦手だから」の割合が 43.5%と最も高く、次いで「虫や汚れなどが気になるから」の割合が 39.1%、「外で遊ぶのが好きではないから」、「危ないから」、「遠くて行けないから」の割合が 17.4%となっています。



問 15 学校以外で、地域の人などが無料で、勉強を教えてくれる取組（無料塾と呼ばれることもあります）がありますが、知っていますか。

一般家庭では、「知らない」の割合が 74.9%と最も高く、次いで「あるのは知っているが、利用したことはない」の割合が 16.3%となっています。

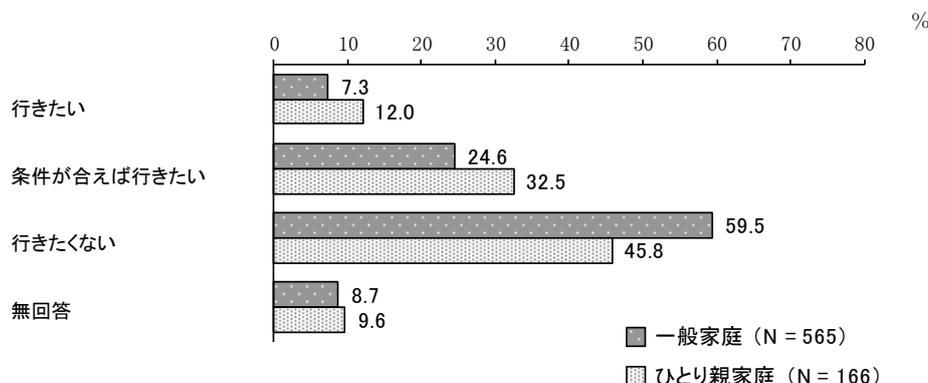
ひとり親家庭では、「知らない」の割合が 74.7%と最も高く、次いで「あるのは知っているが、利用したことはない」の割合が 18.1%となっています。



問 16 無料塾に行きたいと思いますか。

一般家庭では、「行きたくない」の割合が 59.5%と最も高く、次いで「条件が合えば行きたい」の割合が 24.6%となっています。

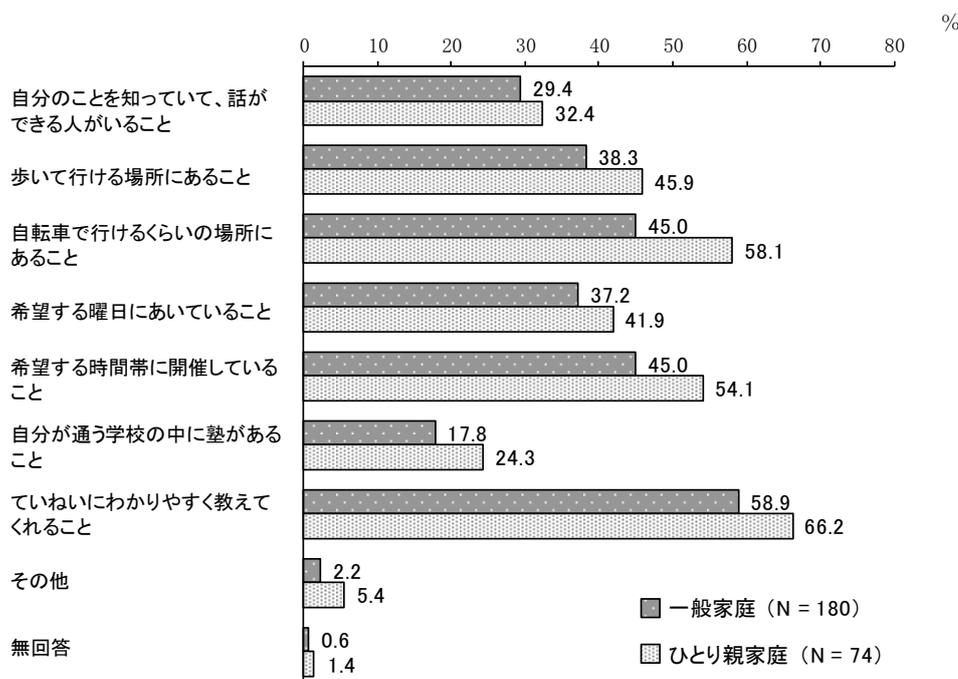
ひとり親家庭では、「行きたくない」の割合が 45.8%と最も高く、次いで「条件が合えば行きたい」の割合が 32.5%、「行きたい」の割合が 12.0%となっています。



**問 16 で「1. 行きたい」「2. 条件が合えば行きたい」と答えた人にお聞きします。
問 16- 1 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。**

一般家庭では、「ていねいにわかりやすく教えてくれること」の割合が 58.9%と最も高く、次いで「自転車で行けるくらいの場所にあること」、「希望する時間帯に開催していること」の割合が 45.0%となっています。

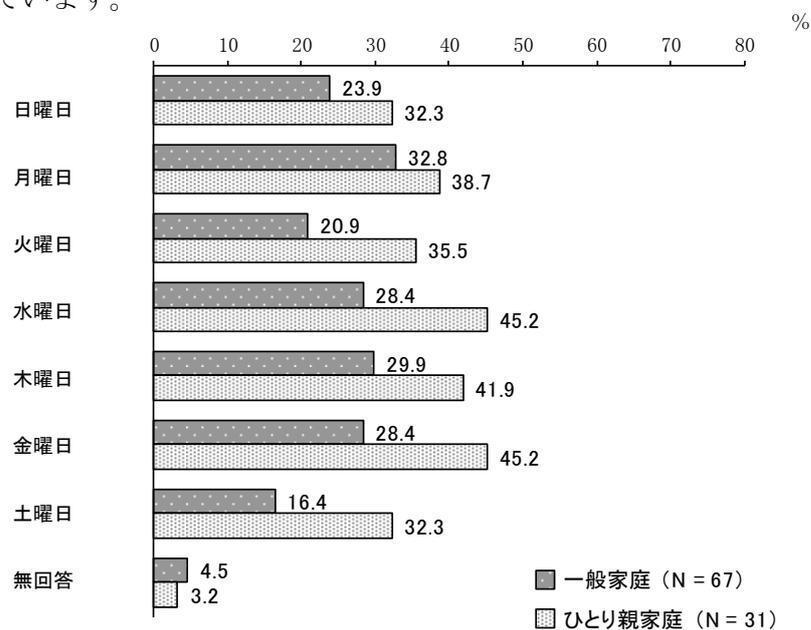
ひとり親家庭では、「ていねいにわかりやすく教えてくれること」の割合が 66.2%と最も高く、次いで「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 58.1%、「希望する時間帯に開催していること」の割合が 54.1%となっています。



希望する曜日

一般家庭では、「月曜日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「木曜日」の割合が29.9%、「水曜日」、「金曜日」の割合が28.4%となっています。

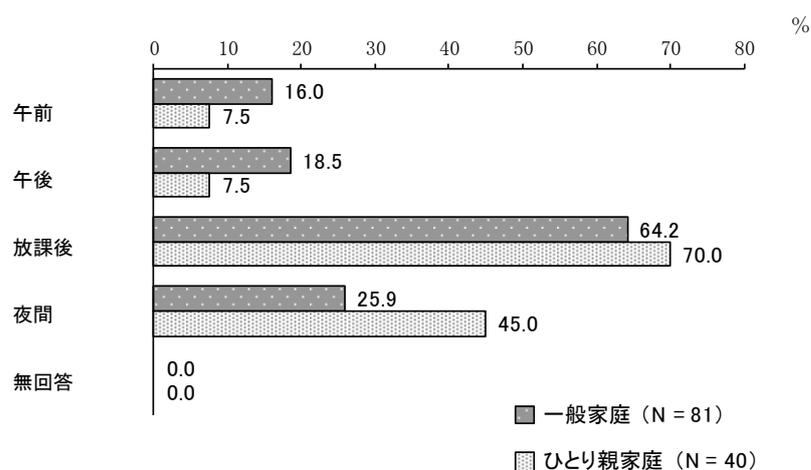
ひとり親家庭では、「水曜日」、「金曜日」の割合が45.2%と最も高く、次いで、「木曜日」の割合が41.9%となっています。



希望する時間帯

一般家庭では、「放課後」の割合が64.2%と最も高く、次いで「夜間」の割合が25.9%、「午後」の割合が18.5%となっています。

ひとり親家庭では、「放課後」の割合が70.0%と最も高く、次いで「夜間」の割合が45.0%となっています。

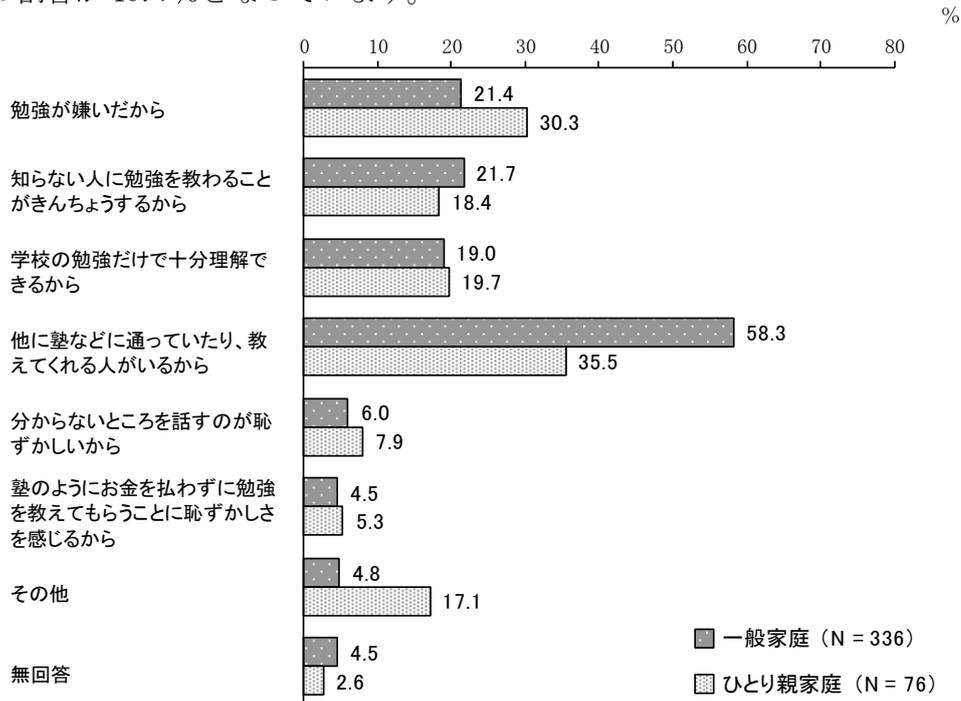


問 16 で「3. 行きたくない」と答えた人にお聞きします。

問 16- 2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「他に塾などに通っていたり、教えてくれる人がいるから」の割合が 58.3%と最も高く、次いで「知らない人に勉強を教わることがきんちょうするから」の割合が 21.7%、「勉強が嫌いだから」の割合が 21.4%となっています。

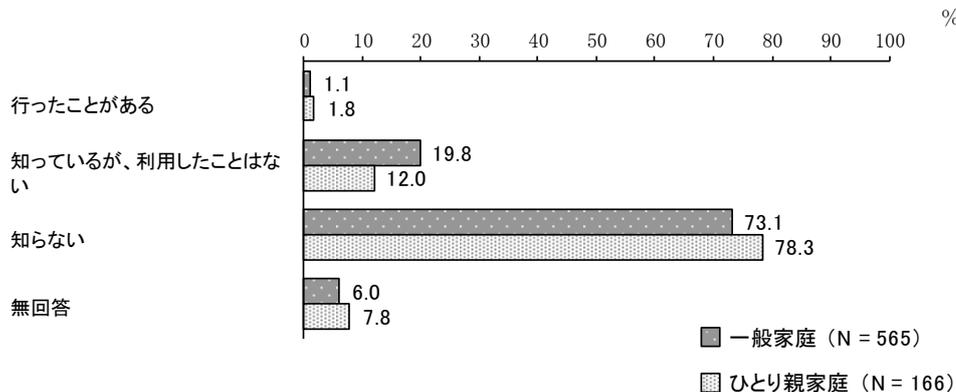
ひとり親家庭では、「他に塾などに通っていたり、教えてくれる人がいるから」の割合が 35.5%と最も高く、次いで「勉強が嫌いだから」の割合が 30.3%、「学校の勉強だけで十分理解できるから」の割合が 19.7%となっています。



問 17 市内には、地域の人が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。

一般家庭では、「知らない」の割合が 73.1%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が 19.8%となっています。

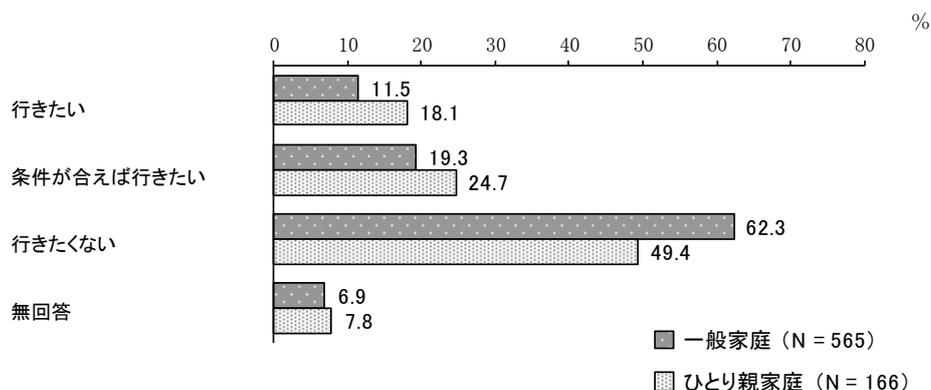
ひとり親家庭では、「知らない」の割合が 78.3%と最も高く、次いで「知っているが、利用したことはない」の割合が 12.0%となっています。



問 18 子ども食堂に行きたいと思いますか。(問 17 で、「3 知らない」と答えた人は、同封のチラシを見て、今の自分の考えを教えてください。)

一般家庭では、「行きたくない」の割合が 62.3%と最も高く、次いで「条件が合えば行きたい」の割合が 19.3%、「行きたい」の割合が 11.5%となっています。

ひとり親家庭では、「行きたくない」の割合が 49.4%と最も高く、次いで「条件が合えば行きたい」の割合が 24.7%、「行きたい」の割合が 18.1%となっています。

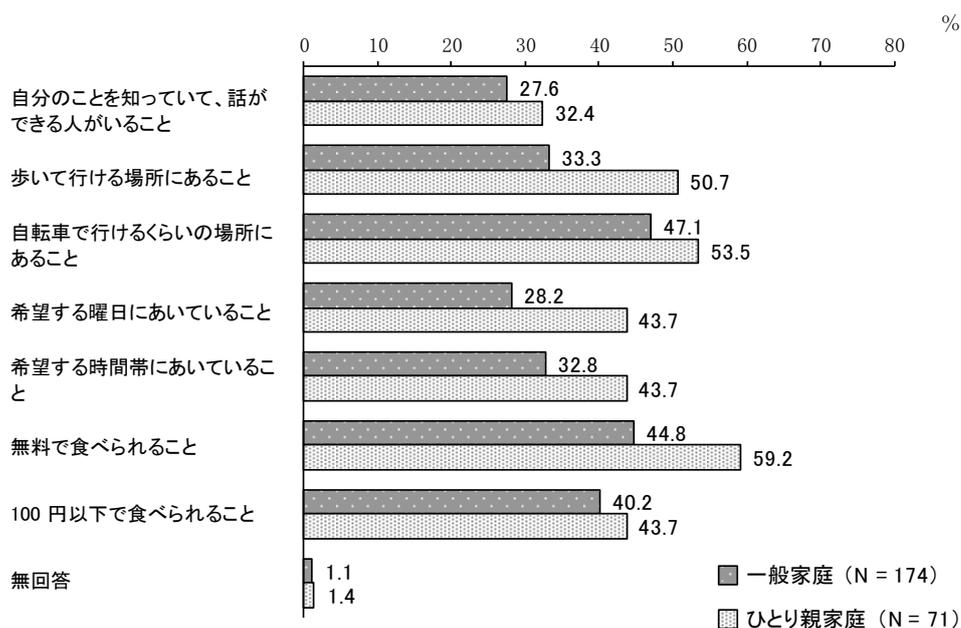


問 18 で「1. 行きたい」「2. 条件が合えば行きたい」と答えた人にお聞きします。

問 18- 1 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 47.1%と最も高く、次いで「無料で食べられること」の割合が 44.8%、「100 円以下で食べられること」の割合が 40.2%となっています。

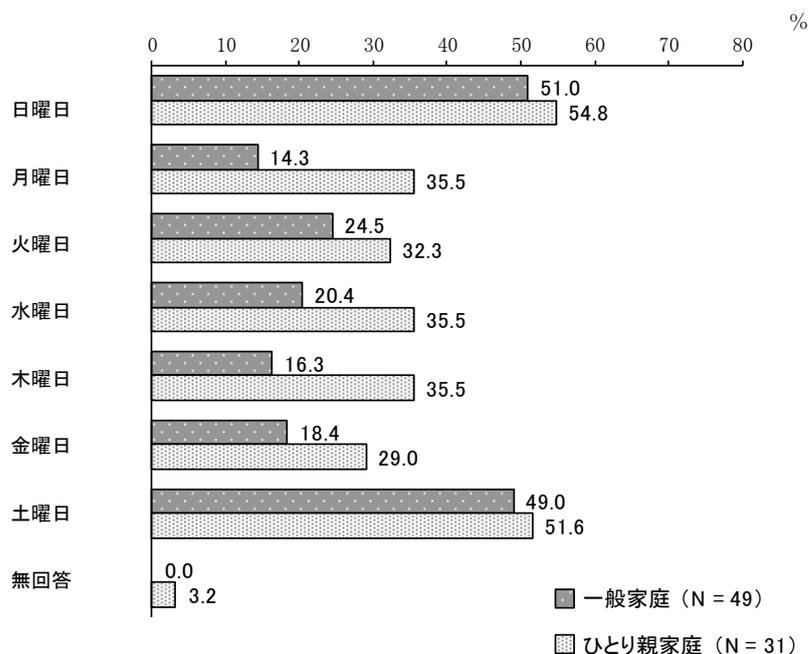
ひとり親家庭では、「無料で食べられること」の割合が 59.2%と最も高く、次いで「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 53.5%、「歩いて行ける場所にあること」の割合が 50.7%となっています。



希望する曜日

一般家庭では、「日曜日」の割合が51.0%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が49.0%、「火曜日」の割合が24.5%となっています。

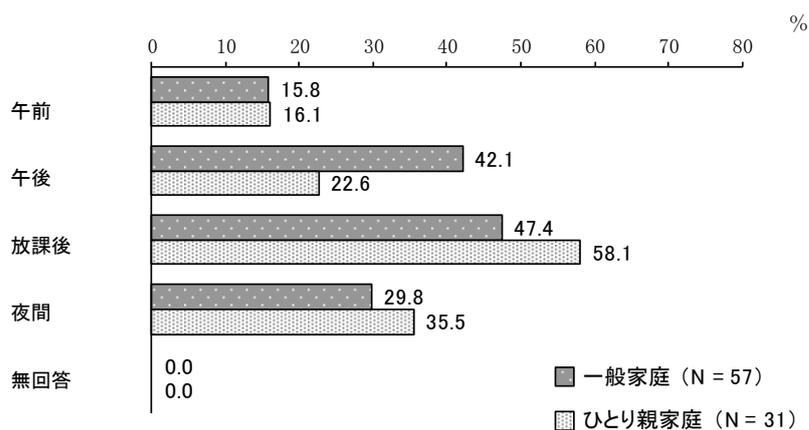
ひとり親家庭では、「日曜日」の割合が54.8%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が51.6%、「月曜日」、「水曜日」、「木曜日」の割合が35.5%となっています。



希望する時間帯

一般家庭では、「放課後」の割合が47.4%と最も高く、次いで「午後」の割合が42.1%、「夜間」の割合が29.8%となっています。

ひとり親家庭では、「放課後」の割合が58.1%と最も高く、次いで「夜間」の割合が35.5%、「午後」の割合が22.6%となっています。

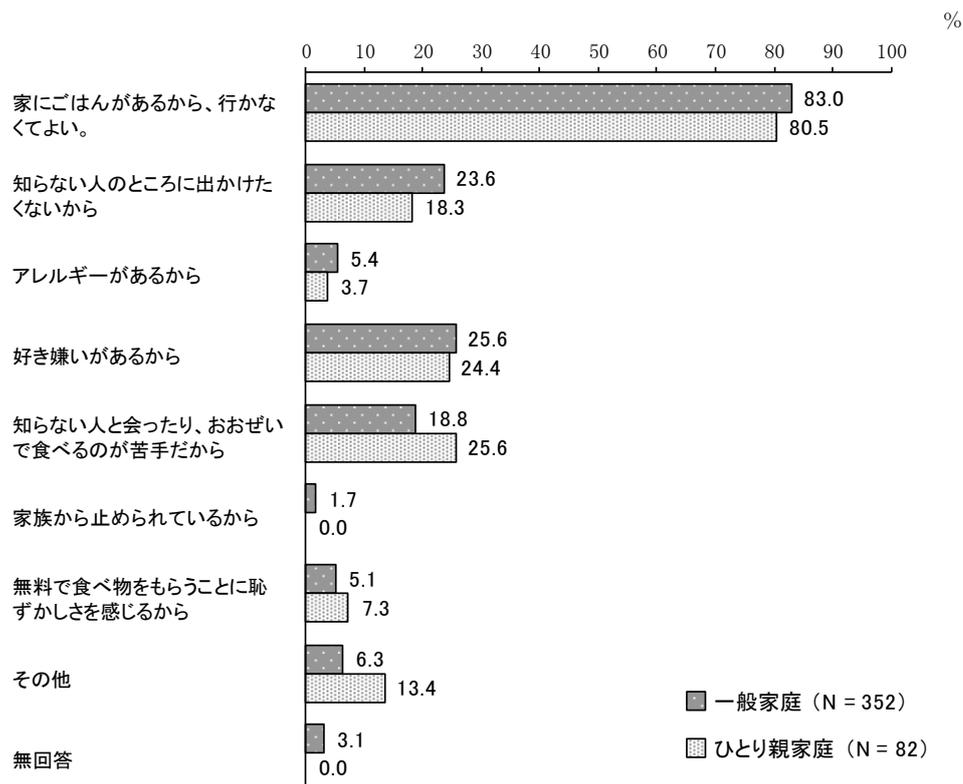


問 18 で「3. 行きたくない」と答えた人にお聞きします。

問 18- 2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

一般家庭では、「家にごはんがあるから、行かなくてよい。」の割合が 83.0%と最も高く、次いで「好き嫌いがあるから」の割合が 25.6%、「知らない人のところに出かけたくなから」の割合が 23.6%となっています。

ひとり親家庭では、「家にごはんがあるから、行かなくてよい。」の割合が 80.5%と最も高く、次いで「知らない人と会ったり、おおぜいで食べるのが苦手だから」の割合が 25.6%、「好き嫌いがあるから」の割合が 24.4%となっています。



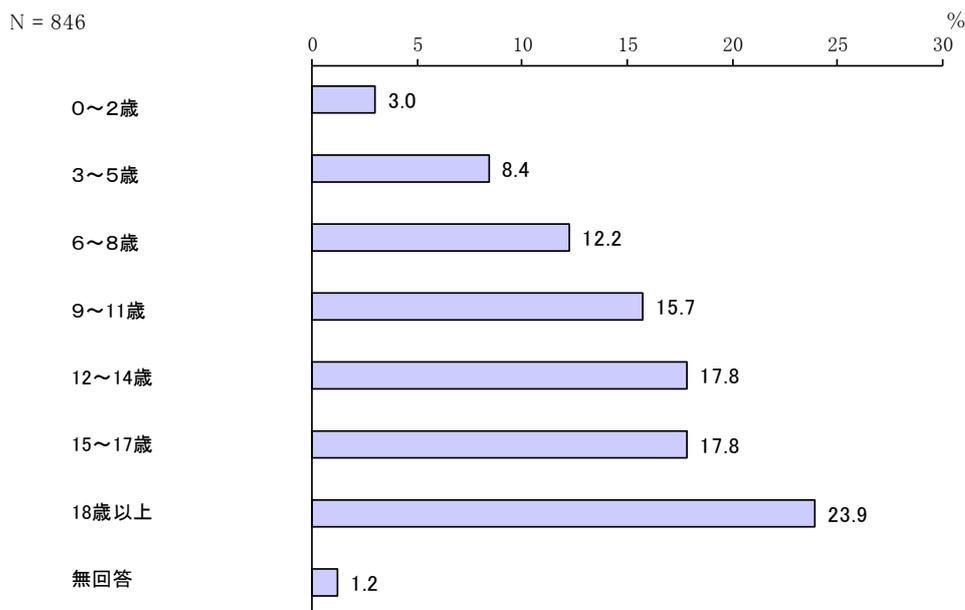
2 保護者調査

(1) 回答者属性

問A あなたのすべてのお子さんの年齢を教えてください。
(今年の4月1日現在の年齢)

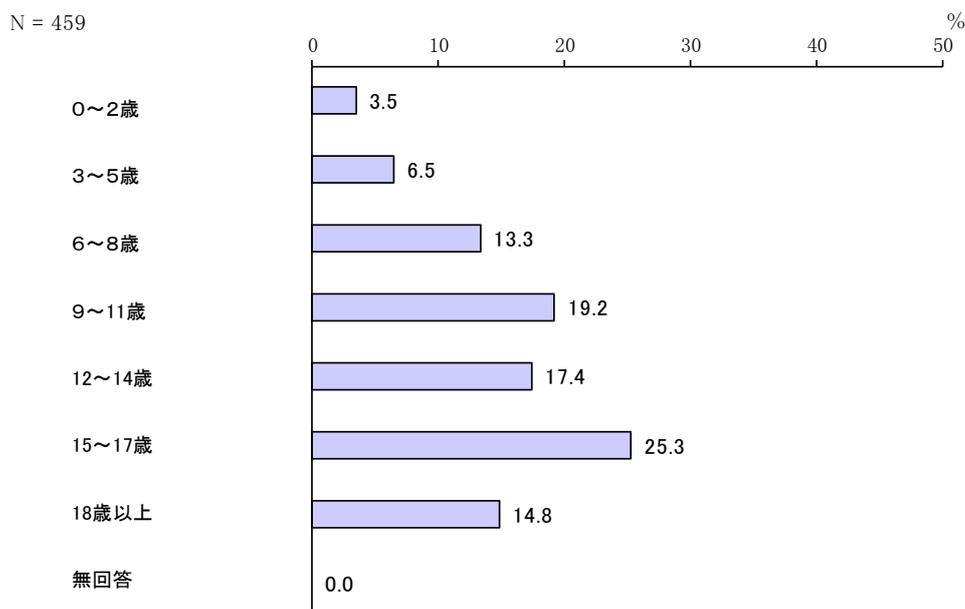
1. 第1子

「18歳以上」の割合が23.9%と最も高く、次いで「12～14歳」、「15～17歳」の割合が17.8%となっています。



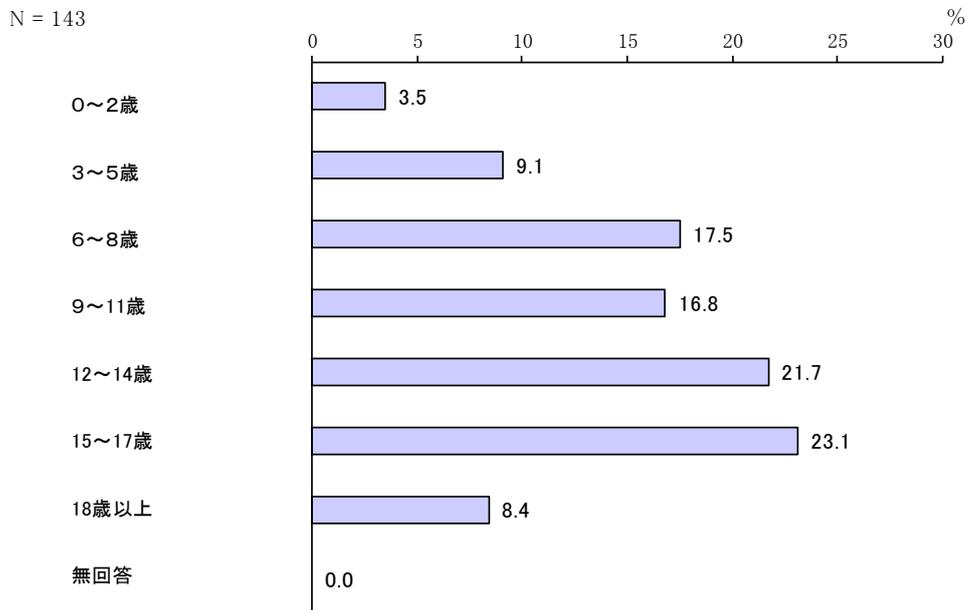
2. 第2子

「15～17歳」の割合が25.3%と最も高く、次いで「9～11歳」の割合が19.2%、「12～14歳」の割合が17.4%となっています。



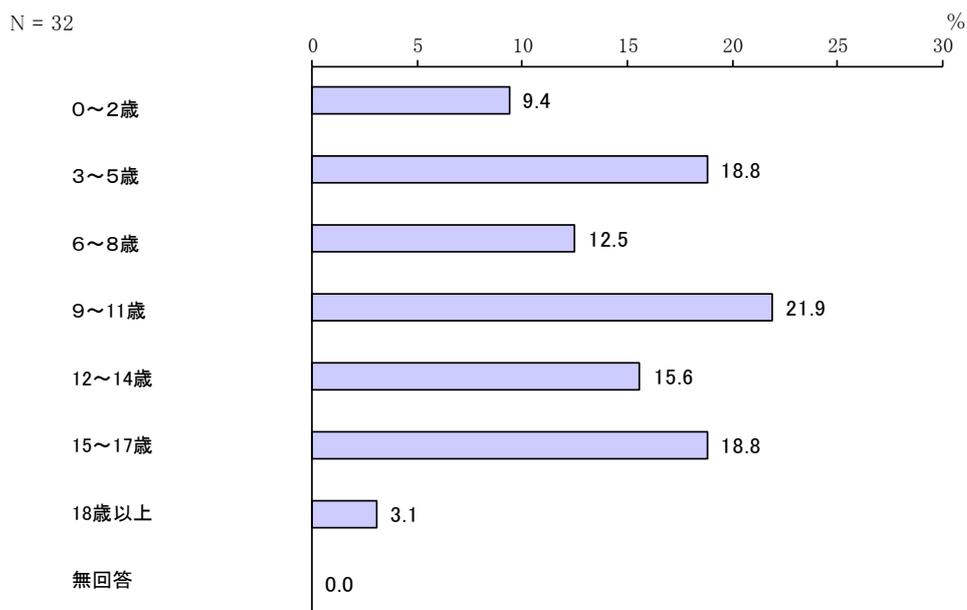
3. 第3子

「15～17歳」の割合が23.1%と最も高く、次いで「12～14歳」の割合が21.7%、「6～8歳」の割合が17.5%となっています。



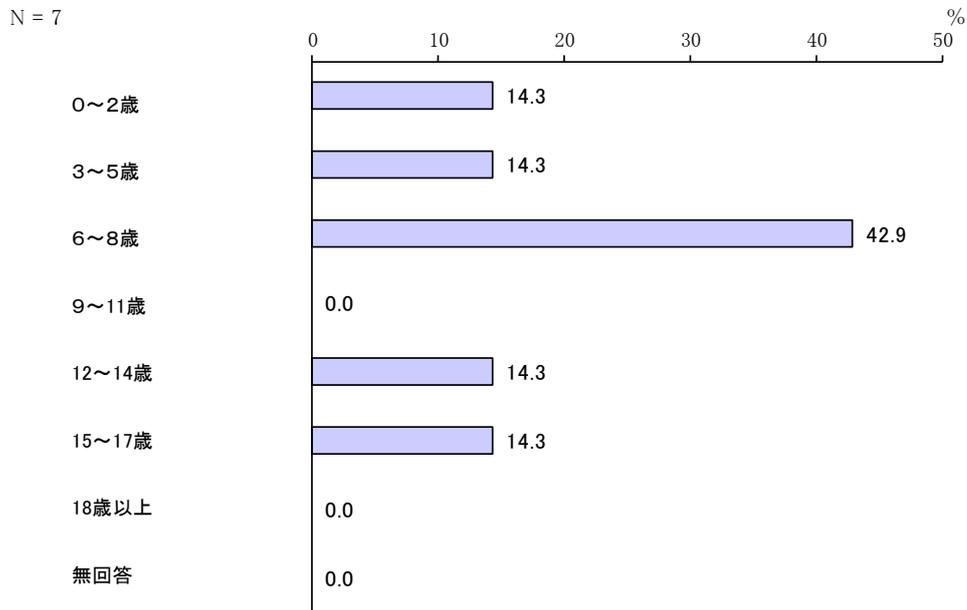
4. 第4子

「9～11歳」の割合が21.9%と最も高く、次いで「3～5歳」、「15～17歳」の割合が18.8%となっています。



5. 第5子

「6～8歳」が3件、「0～2歳」、「3～5歳」、「12～14歳」、「15～17歳」が1件となっています。

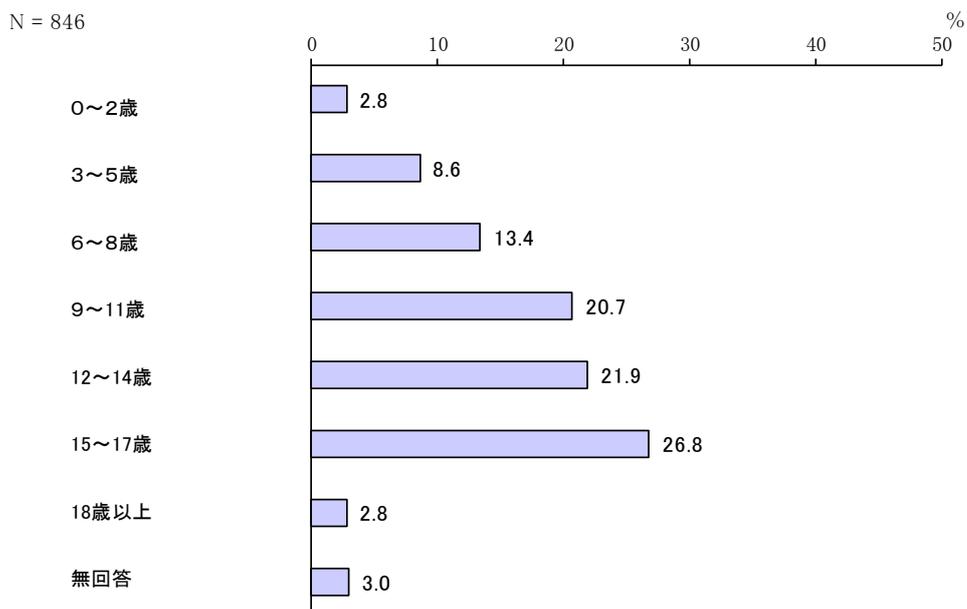


6. 第6子

「6～8歳」が1件となっています。

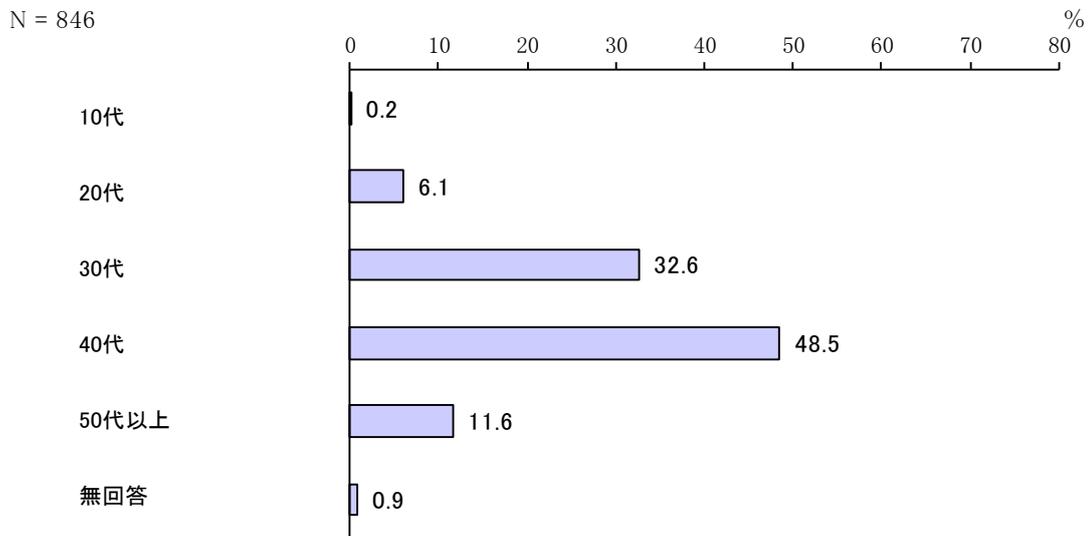
問B あて名のお子さんの年齢を教えてください。(平成29年4月1日現在の年齢)

「15～17歳」の割合が26.8%と最も高く、次いで「12～14歳」の割合が21.9%、「9～11歳」の割合が20.7%となっています。



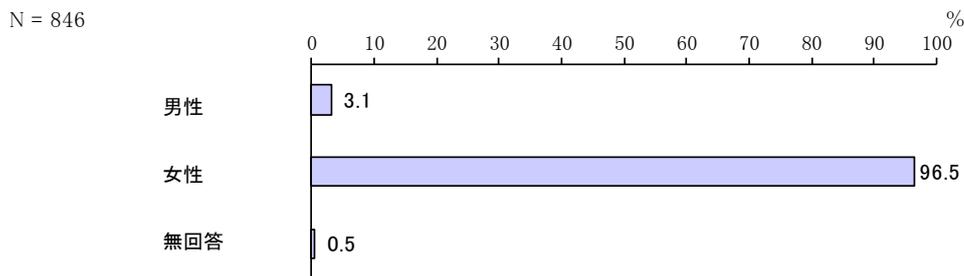
問C あなたの年齢を教えてください。(1つに○)

「40代」の割合が48.5%と最も高く、次いで「30代」の割合が32.6%、「50代以上」の割合が11.6%となっています。



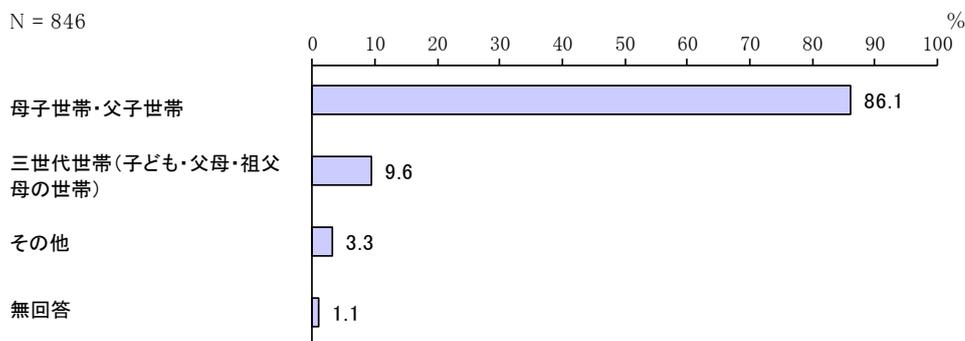
問D あなたの性別を教えてください。(1つに○)

「男性」の割合が3.1%、「女性」の割合が96.5%となっています。



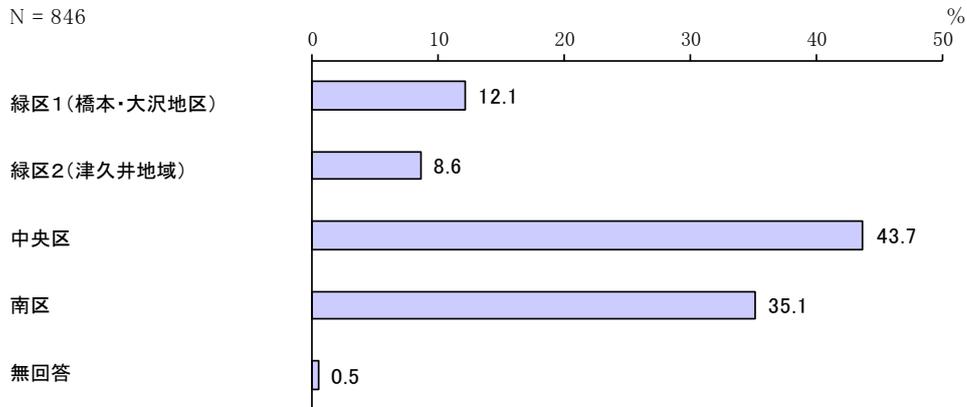
問E あなたの世帯構成は次のどの形態ですか。(1つに○)

「母子世帯・父子世帯」の割合が86.1%、「三世帯世帯(子ども・父母・祖父母の世帯)」の割合が9.6%となっています。



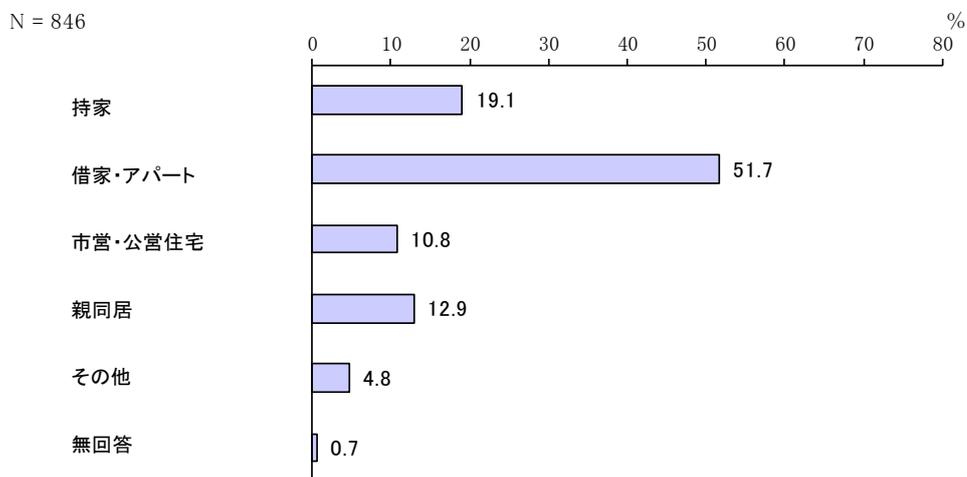
問F お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

「中央区」の割合が43.7%と最も高く、次いで「南区」の割合が35.1%、「緑区1（橋本・大沢地区）」の割合が12.1%となっています。



問G お住まいの住居の状況をお答えください。(1つに○)

「借家・アパート」の割合が51.7%と最も高く、次いで「持家」の割合が19.1%、「親同居」の割合が12.9%となっています。

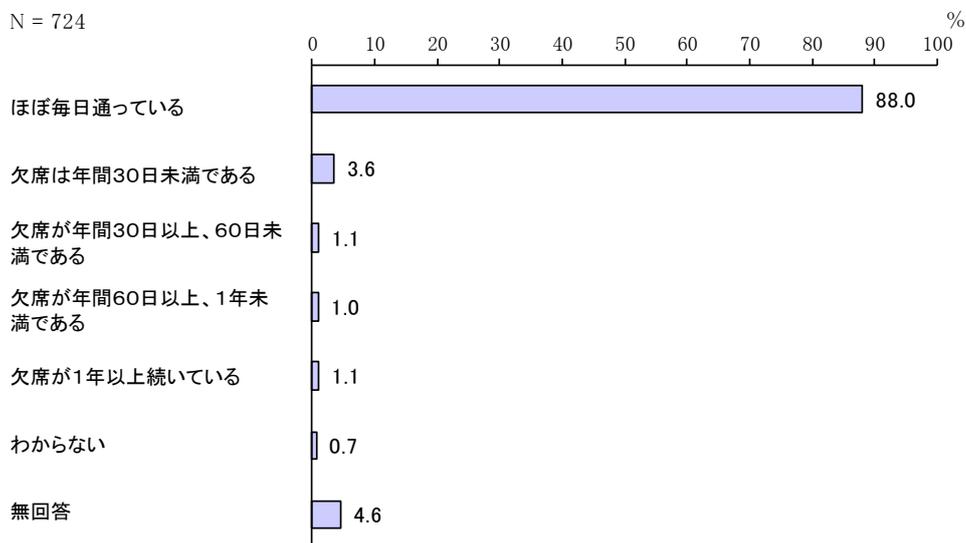


(2) 家庭のことについて

お子さんが小学生以上の方に伺います。

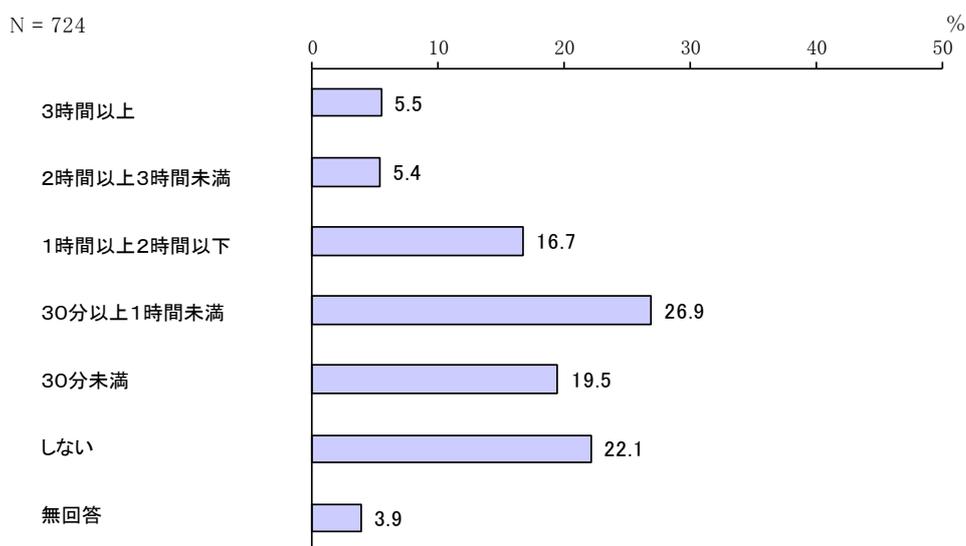
問1 お子さんの登校状況について教えてください。(1つに○)

「ほぼ毎日通っている」の割合が88.0%と最も高くなっています。



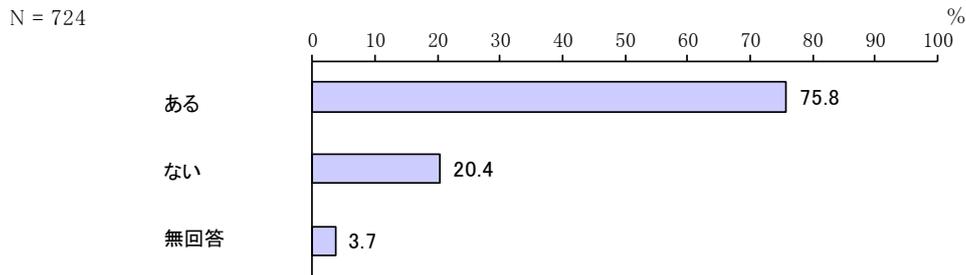
問2 土曜日や日曜日など学校が休みの日に、一日あたりどれくらいの時間勉強をしますか。

「30分以上1時間未満」の割合が26.9%と最も高く、次いで「しない」の割合が22.1%、「30分未満」の割合が19.5%となっています。



問3 家の中にお子さんが勉強できる部屋や決まった場所がありますか。(1つに○)

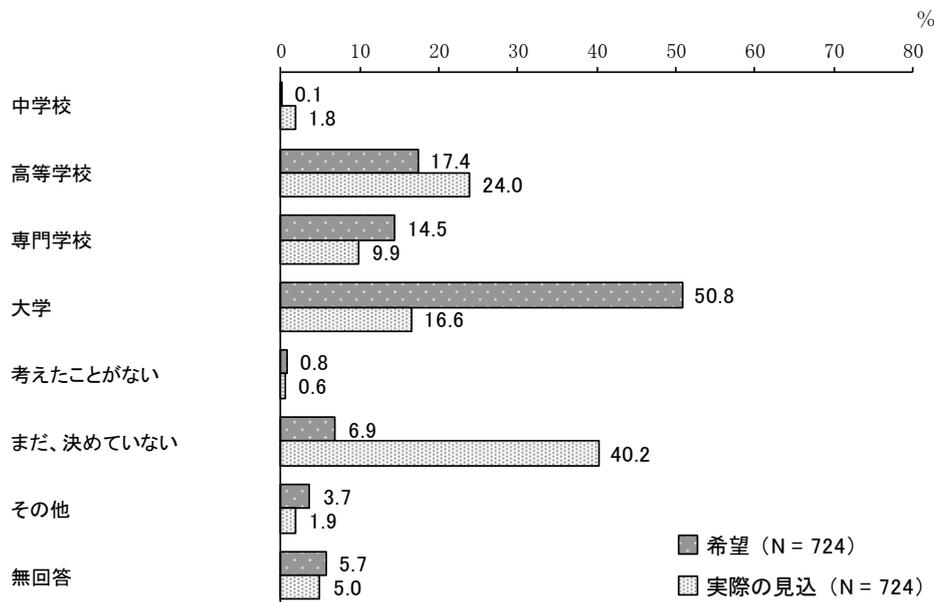
「ある」の割合が75.8%、「ない」の割合が20.4%となっています。



問4 あなたの家庭では、お子さんを将来どの学校まで卒業（修了）させたいと思いますか。(1つに○) 保護者の「希望」と「実際の見込」に分けてご記入ください。

希望では、「大学」の割合が50.8%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が17.4%、「専門学校」の割合が14.5%となっています。

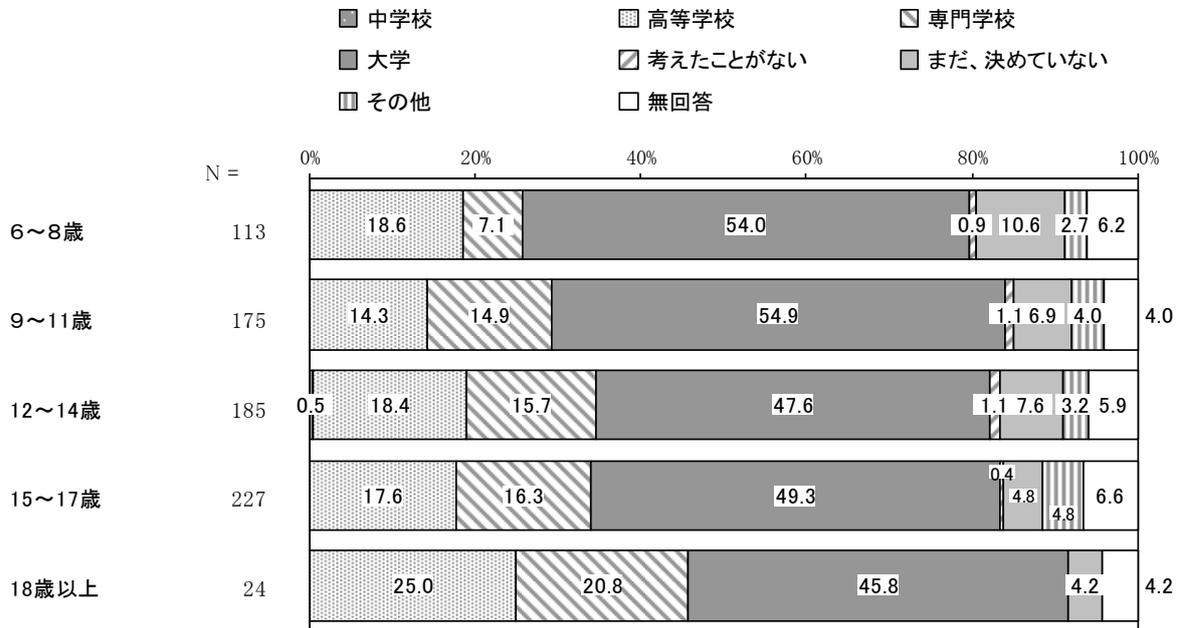
実際の見込では、「まだ、分からない」の割合が40.2%と最も高く、次いで「高等学校」の割合が24.0%、「大学」の割合が16.6%となっています。



希望

【子どもの年齢別】（問4×問B）

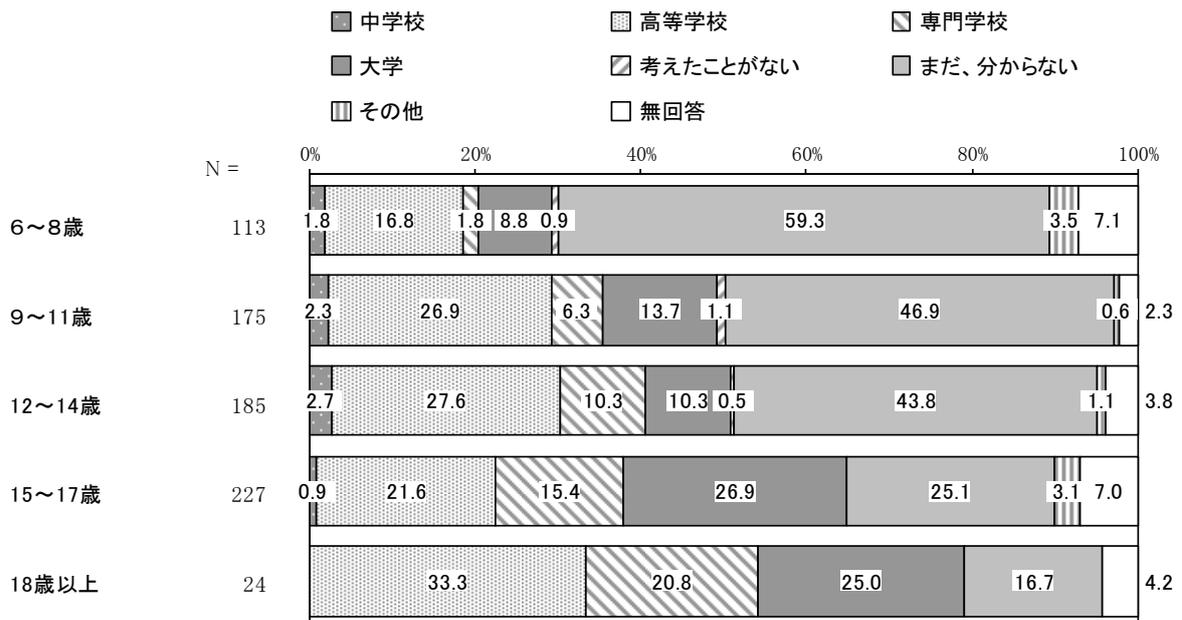
子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳で「大学」の割合が高くなっています。また、18歳以上で「高等学校」の割合が高くなっています。



実際の見込

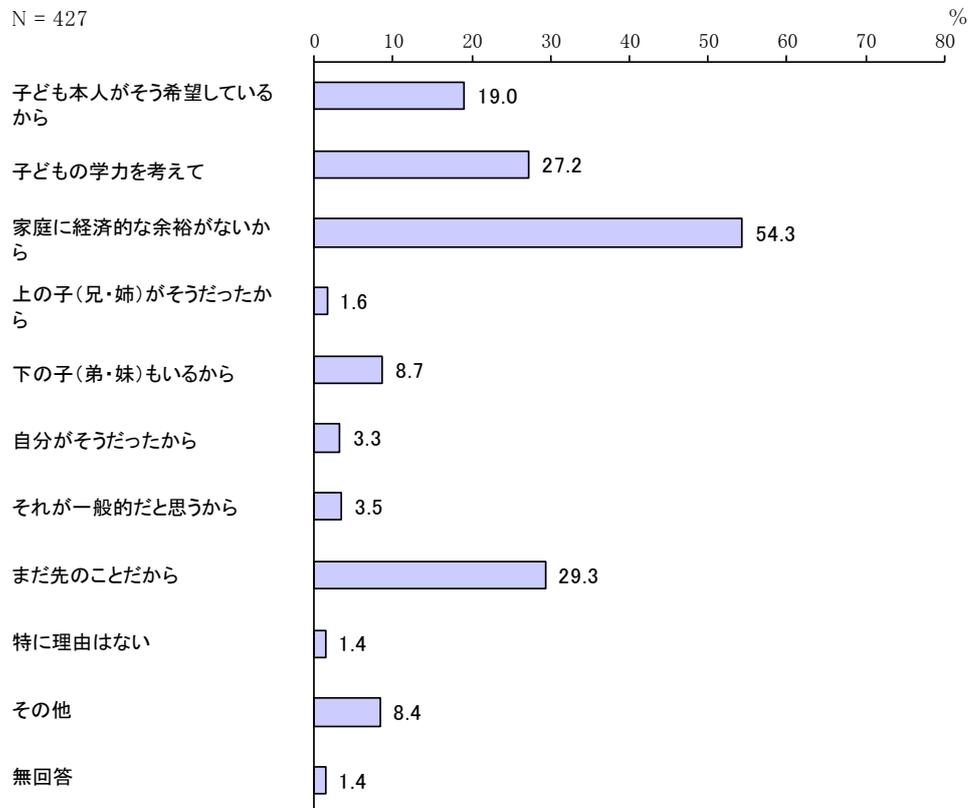
【子どもの年齢別】（問4×問B）

子どもの年齢別で見ると、15～17歳、18歳以上で「大学」の割合が高くなっています。また、9～11歳、12～14歳、18歳以上で「高等学校」の割合が高くなっています。



問5 問4- 1、問4- 2の答えが違う場合、その理由を教えてください。
(〇はいくつでも可)

「家庭に経済的な余裕がないから」の割合が54.3%と最も高く、次いで「まだ先のことだから」の割合が29.3%、「子どもの学力を考えて」の割合が27.2%となっています。



【子どもの年齢別】（問5×問B）

子どもの年齢別で見ると、9～11歳、12～14歳で「家庭に経済的な余裕がないから」の割合が高くなっています。また、15～17歳で「子ども本人がそう希望しているから」の割合が、12～14歳で「子どもの学力を考えて」の割合が高くなっています。

単位：％

区分	有効回答数 (件)	子ども本人が そう希望 しているから	子どもの学力を 考えて	家庭に経済的 な余裕が ないから	上の子(兄・ 姉)がそう だったから	下の子(弟・ 妹)もいる から	自分がそう だったから	それが一般 的だと思う から	まだ先のこ とだから	特に理由 はない	その他	無回答
全 体	427	19.0	27.2	54.3	1.6	8.7	3.3	3.5	29.3	1.4	8.4	1.4
6～8歳	77	7.8	19.5	44.2	—	3.9	2.6	6.5	53.2	1.3	6.5	—
9～11歳	121	9.1	26.4	56.2	2.5	9.1	5.0	3.3	35.5	1.7	7.4	1.7
12～14歳	113	19.5	34.5	60.2	0.9	11.5	3.5	2.7	24.8	0.9	9.7	1.8
15～17歳	110	36.4	25.5	52.7	2.7	9.1	0.9	2.7	10.9	1.8	9.1	1.8
18歳以上	6	33.3	33.3	66.7	—	—	16.7	—	16.7	—	16.7	—

問6 お子さんは、平日の放課後、どのように過ごしていますか。
(それぞれの時間帯の1つに○)

18時以降で「自宅等で保護者やほかの家族と一緒にいる」の割合が高くなっています。また、16～18時で「自宅等で兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている」の割合が高くなっています。

N = 724 単位：%

	14 ～ 16 時	16 ～ 18 時	18 ～ 20 時	20 時
学校にいる	45.6	8.1	0.8	0.4
学習塾や習い事に行っている	0.6	10.8	10.2	5.4
自宅等で保護者やほかの家族と一緒にいる	0.6	4.0	12.4	15.2
自宅等で兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている	0.7	7.7	1.7	0.6
自分の家の中で、ひとりで過ごしている	1.0	6.4	2.9	1.9
児童クラブにいる	1.7	2.3	-	-
こどもセンター・児童館にいる	0.1	0.4	0.1	-
図書館や公民館の公的施設にいる	0.3	-	0.1	-
公園など屋外で遊んでいる	1.2	5.4	0.4	0.1
地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している	-	0.1	0.3	-
保護者や祖父母と外出している	0.3	0.3	0.7	-
その他	0.7	1.9	1.8	1.2
無回答	47.4	52.5	68.5	75.1

問7 お子さんは、学校が休みの土曜日や休日（日曜日・祝日）、どのように過ごしていますか。（それぞれの時間帯の1つに○）

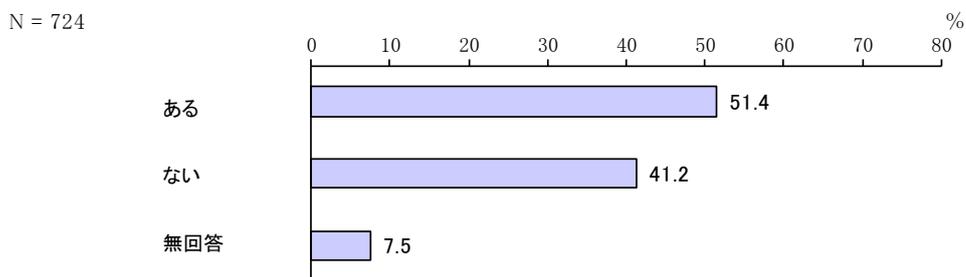
20時以降で「自宅等で保護者やほかの家族と一緒にいる」の割合が高くなっています。

N = 724 単位：%

	14 ～ 16 時	16 ～ 18 時	18 ～ 20 時	20 時
学校にいる	3.2	1.0	0.6	0.1
学習塾や習い事に行っている	4.4	2.6	2.1	0.7
自宅等で保護者やほかの家族と一緒にいる	5.8	2.2	4.6	7.5
自宅等で兄弟姉妹や友人など子どもたちだけで過ごしている	4.8	1.5	2.1	0.6
自分の家の中で、ひとりで過ごしている	3.2	1.7	0.7	1.1
児童クラブにいる	0.7	0.3	-	-
こどもセンター・児童館にいる	1.0	-	-	-
図書館や公民館の公的施設にいる	-	0.4	0.1	-
公園など屋外で遊んでいる	4.1	1.4	-	0.1
地域のスポーツクラブや子ども会活動などに参加している	1.9	0.3	-	-
保護者や祖父母と外出している	4.3	1.7	0.7	0.1
その他	1.5	0.6	0.4	1.0
無回答	65.1	86.5	88.8	88.8

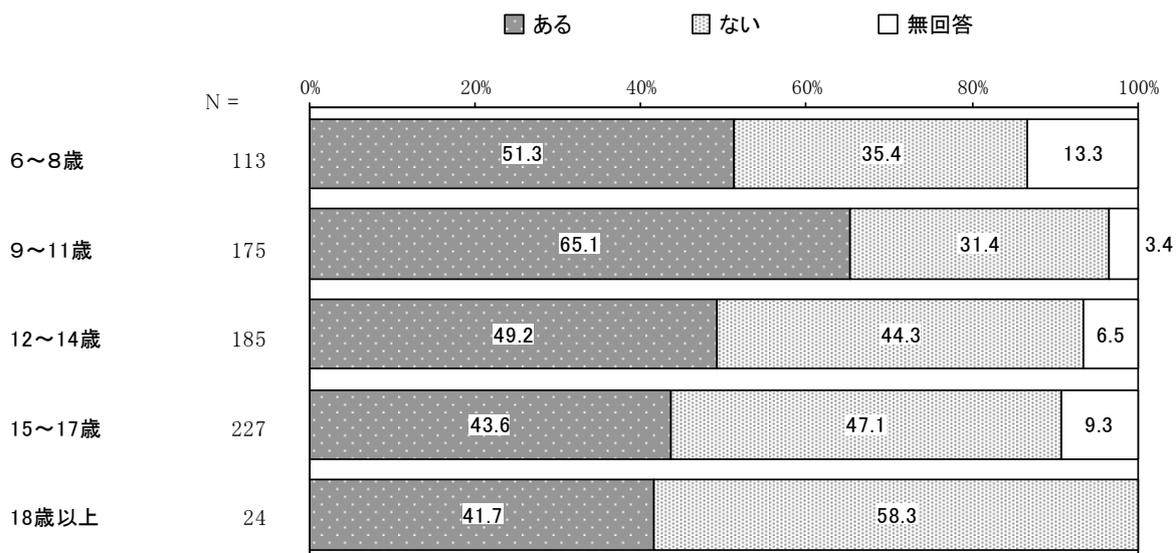
問8 塾・予備校・学習に関する習い事などで、通わせたいのに通わせていないものがありますか。(1つに〇)

「ある」の割合が51.4%、「ない」の割合が41.2%となっています。



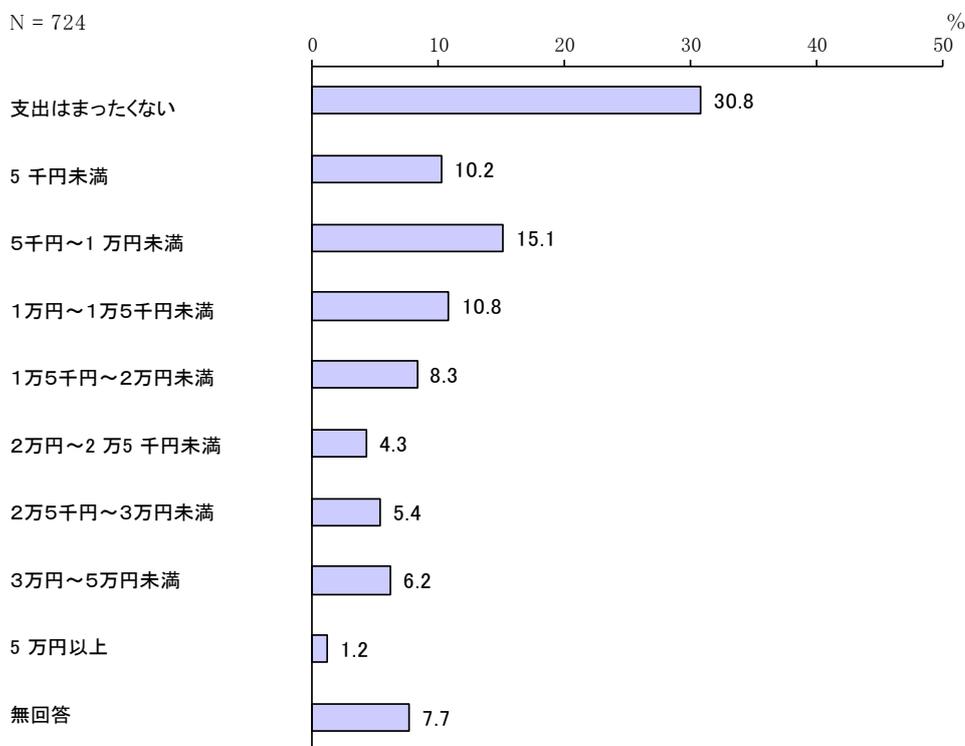
【子どもの年齢別】(問8 × 問B)

子どもの年齢別でみると、9～11歳で「ある」の割合が高くなっています。



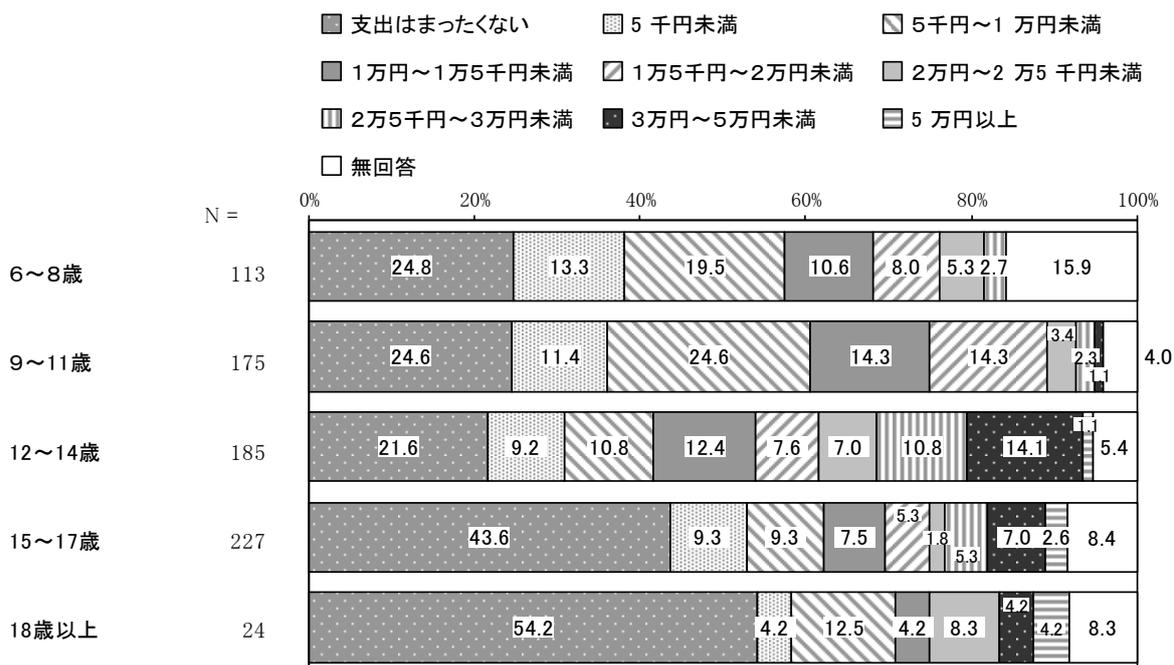
問9 このアンケート調査の対象となっているお子さん1人について、学校以外の教育（学習塾や習い事）にかける1か月あたりの平均の支出はどれくらいですか。（1つに〇）

「支出はまったくない」の割合が30.8%と最も高く、次いで「5千円～1万円未満」の割合が15.1%、「1万円～1万5千円未満」の割合が10.8%となっています。



【子どもの年齢別】（問9×問B）

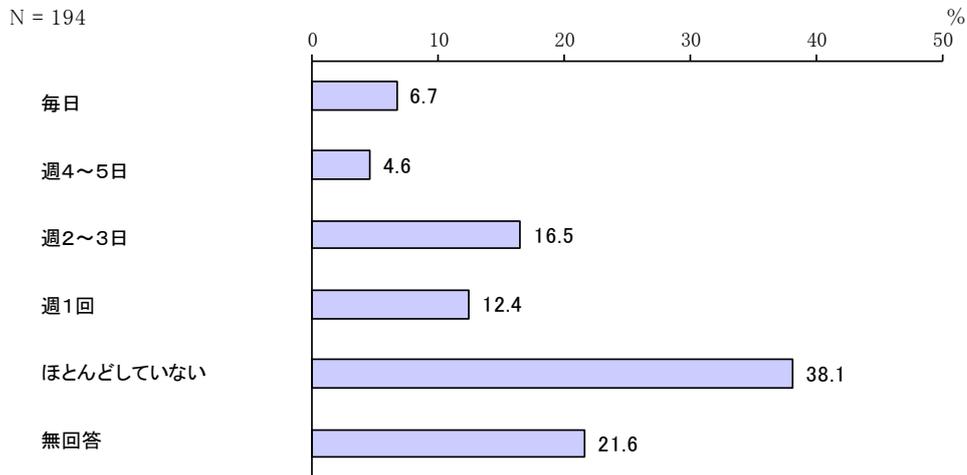
子どもの年齢別でみると、15～17歳、18歳以上で「支出はまったくない」の割合が高くなっています。また、9～11歳で「5千円～1万円未満」「1万5千円～2万円未満」の割合が高くなっています。



未就学児（0～6歳）のお子さんを育てている方に伺います。

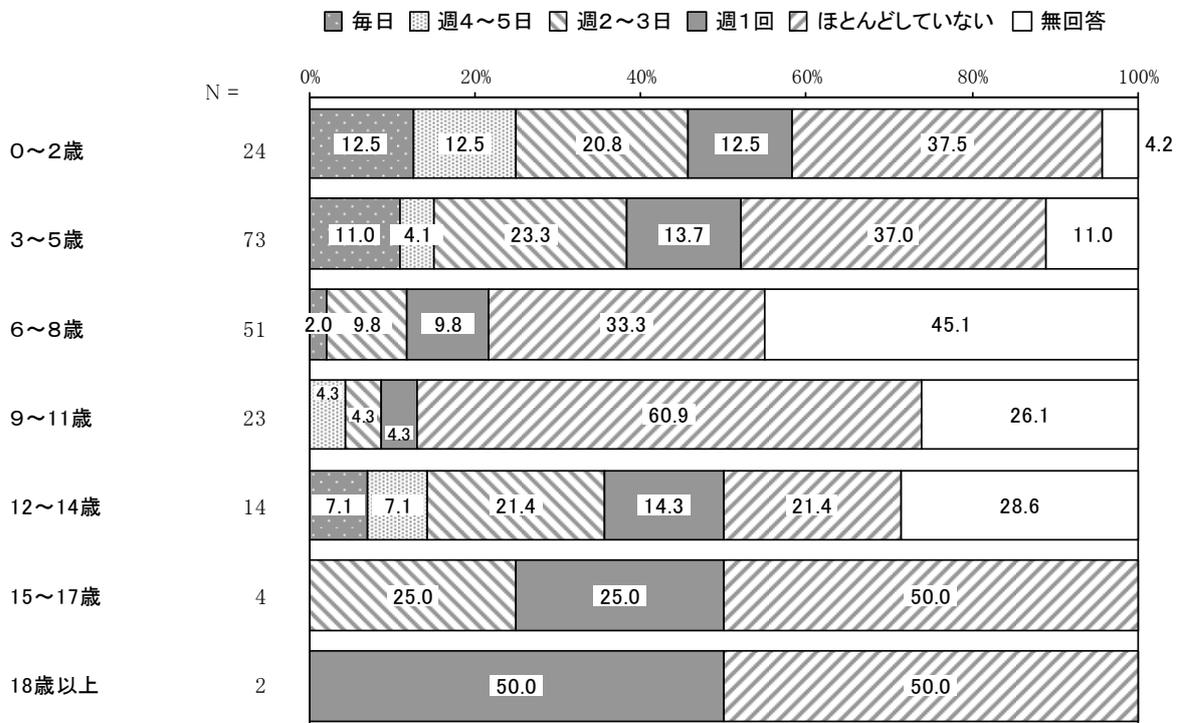
問10 絵本の読み聞かせをどのくらい行っていますか。最も近いものを選んでください。
（1つに○）

「ほとんどしていない」の割合が38.1%と最も高く、次いで「週2～3日」の割合が16.5%、「週1回」の割合が12.4%となっています。



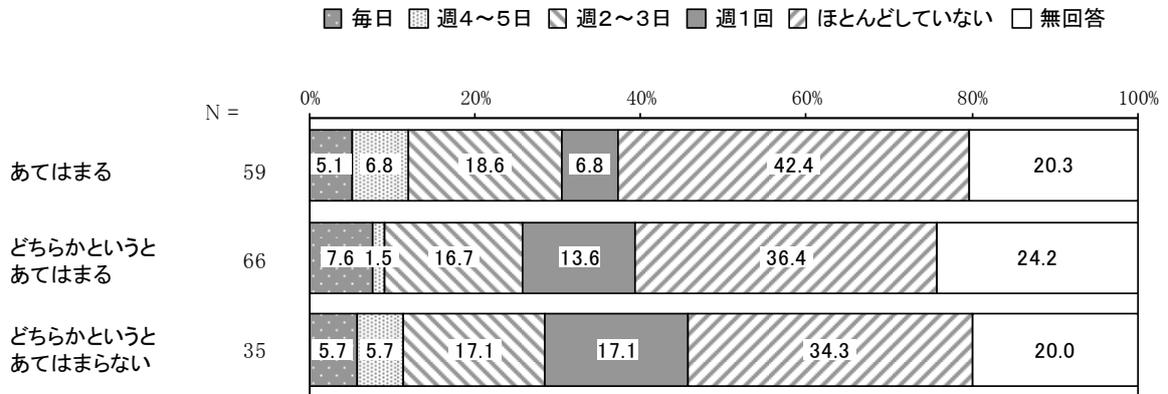
【子どもの年齢別】（問10×問B）

子どもの年齢別でみると、9～11歳で「ほとんどしていない」の割合が高くなっています。また、0～2歳、3～5歳で「毎日」の割合が高くなっています。



【子育てのための経済的負担を感じる度合い別】（問 10×問 37- 11）

子育てのための経済的負担を感じる度合い別でみると、あてはまるで「ほとんどしていない」の割合が高くなっています。

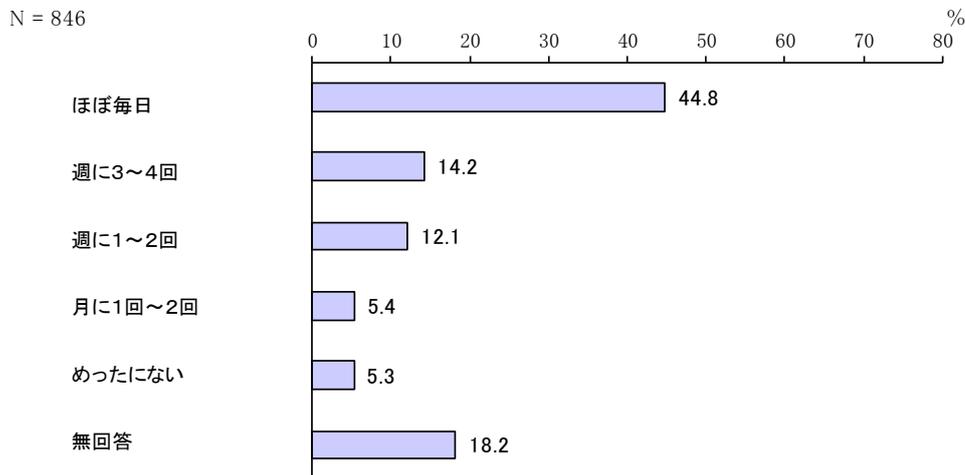


すべての方に伺います。

問 11 お子さんと次のようなことをする機会がありますか。(○はそれぞれ1つ)

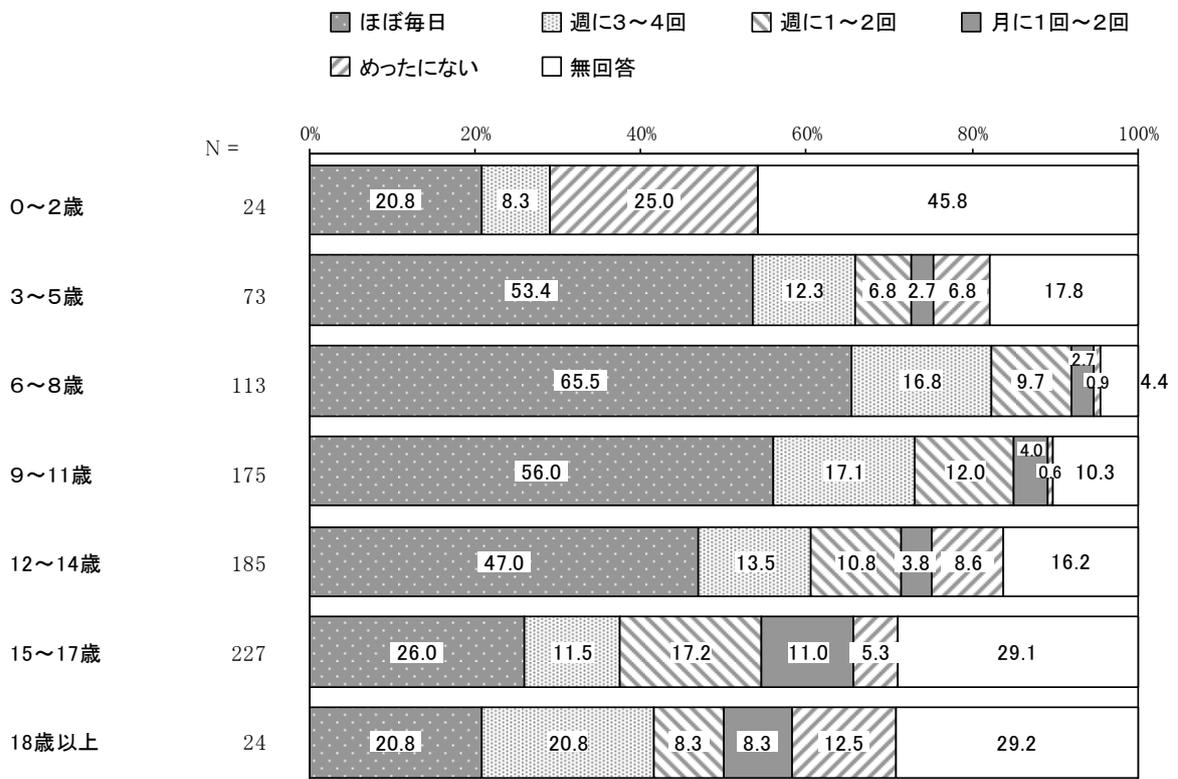
1. お子さんと学校生活について話をする

「ほぼ毎日」の割合が44.8%と最も高く、次いで「週に3～4回」の割合が14.2%、「週に1～2回」の割合が12.1%となっています。



【子どもの年齢別】(問11×問B)

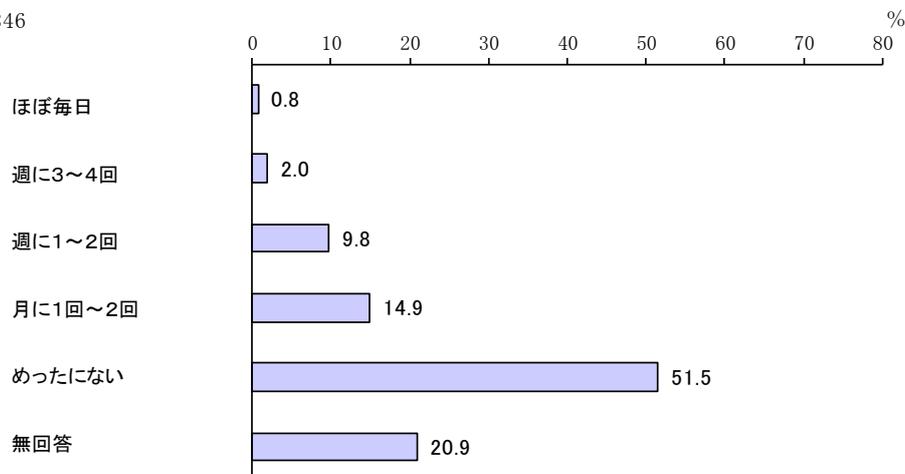
子どもの年齢別でみると、6歳以上で年齢が上がるにつれ「ほぼ毎日」の割合が低くなっています。



2. お子さんとサッカーやキャッチボールなど、一緒に体を動かす

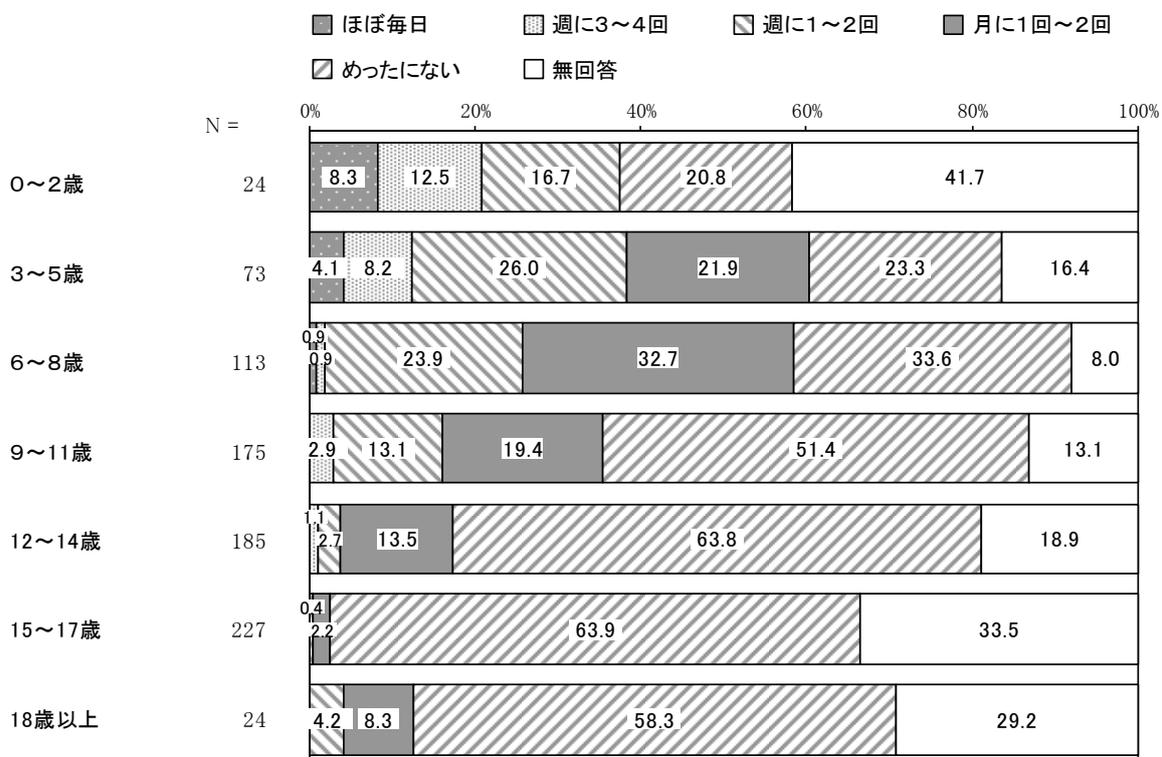
「めったにない」の割合が 51.5%と最も高く、次いで「月に1回～2回」の割合が 14.9%と なっています。

N = 846



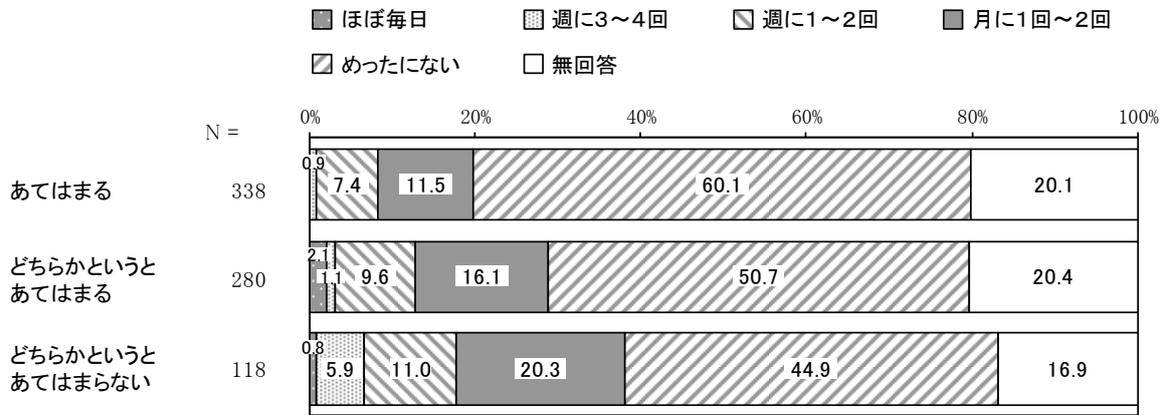
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別でみると、17歳以下で年齢が上がるにつれ「めったにない」の割合が高くなっ ています。また、6～8歳で「月に1回～2回」の割合が、3～5歳、6～8歳で「週に1～2 回」の割合が高くなっています。



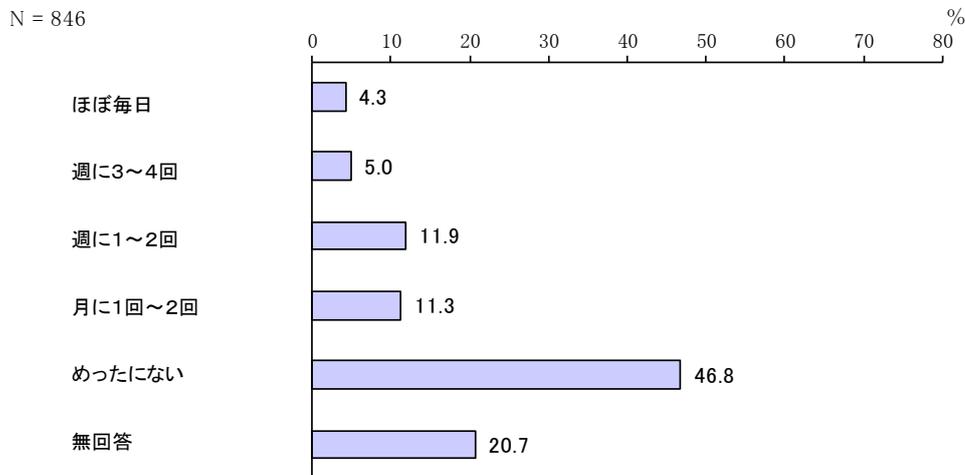
【子育てのための経済的負担を感じる度合い別】（問 11- 2×問 37- 11）

子育てのための経済的負担を感じる度合い別でみると、「あてはまる」を選択した保護者の「めったにない」の割合が高くなっています。



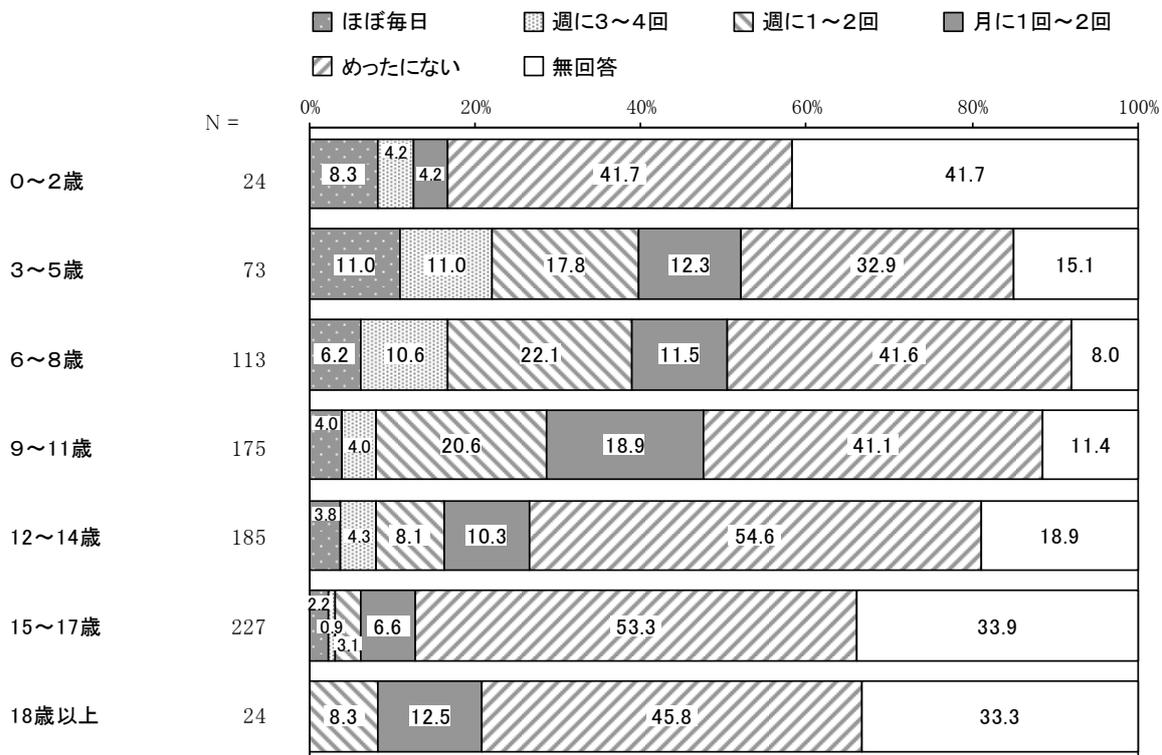
3. お子さんとゲームで遊ぶ（テレビゲーム・パソコン・携帯など）

「めったにない」の割合が46.8%と最も高く、次いで「週に1～2回」の割合が11.9%、「月に1回～2回」の割合が11.3%となっています。



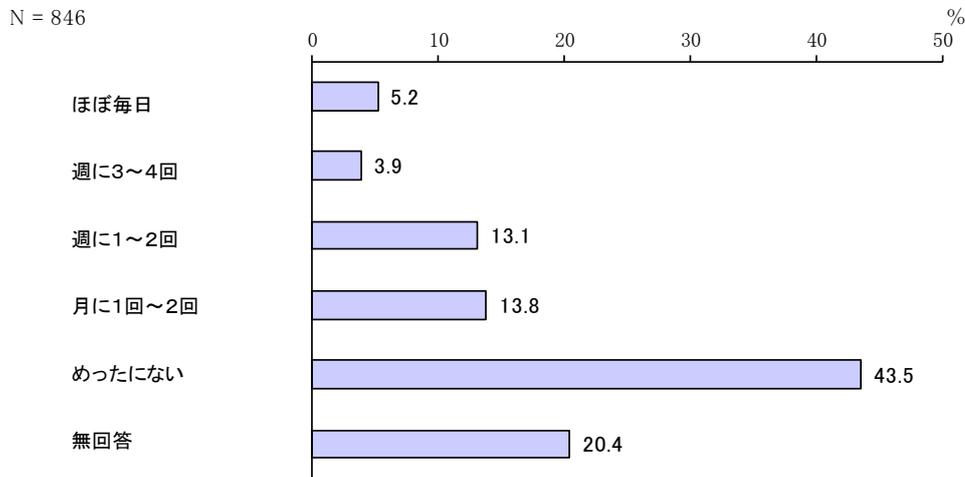
【子どもの年齢別】（問11×問B）

子どもの年齢別でみると、12～14歳、15～17歳で「めったにない」の割合が高くなっています。また、3～5歳、6～8歳、9～11歳で「週に1～2回」の割合が高くなっています。



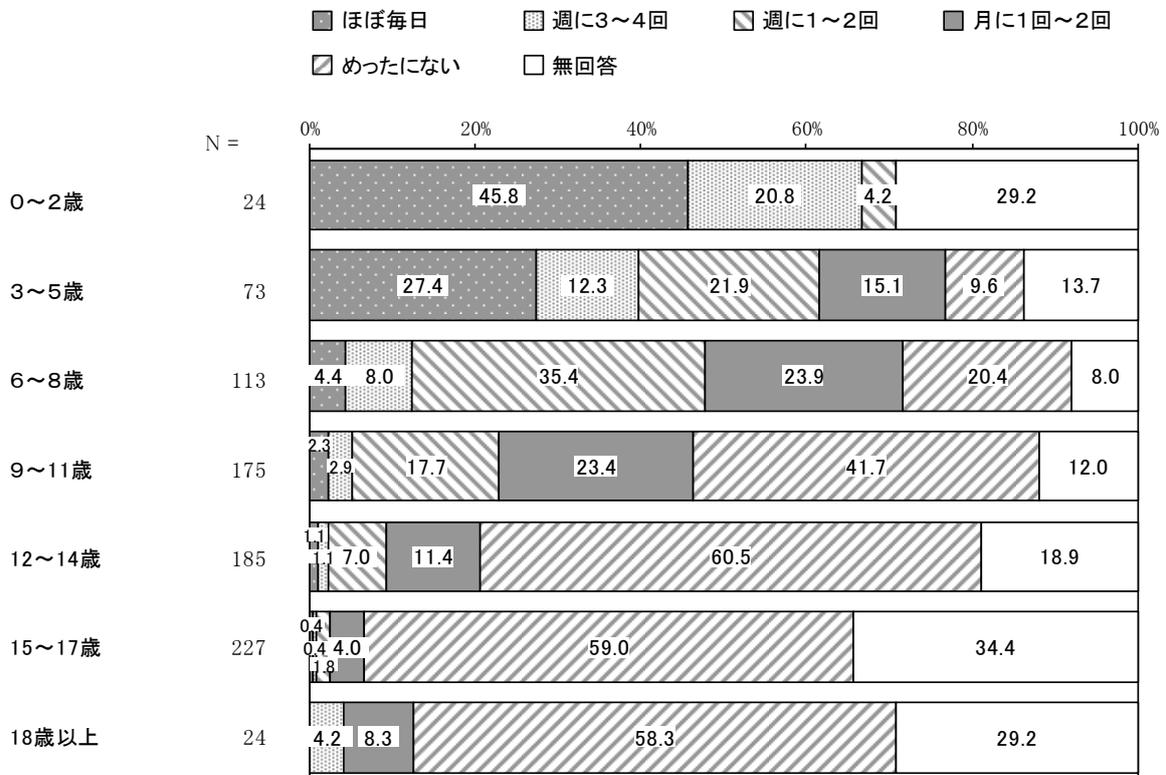
4. お子さんとゲーム以外で遊ぶ（カードゲーム、ごっこ遊び、ブロック遊び・人形遊び）

「めったにない」の割合が43.5%と最も高く、次いで「月に1回～2回」の割合が13.8%、「週に1～2回」の割合が13.1%となっています。



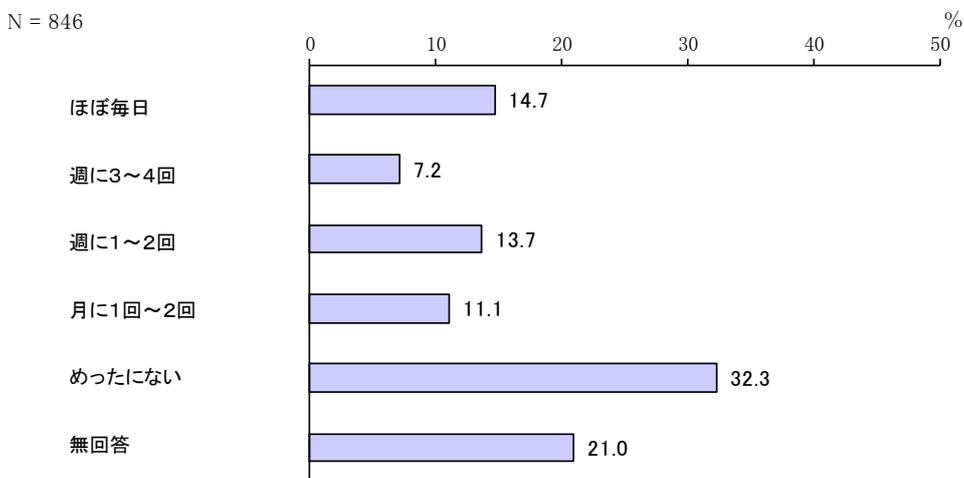
【子どもの年齢別】（問11×問B）

子どもの年齢別で見ると、年齢が高くなるにつれ「めったにない」の割合が高くなる傾向がみられます。また、0～2歳で「ほぼ毎日」「週に3～4回」の割合が、6～8歳で「週に1～2回」の割合が高くなっています。



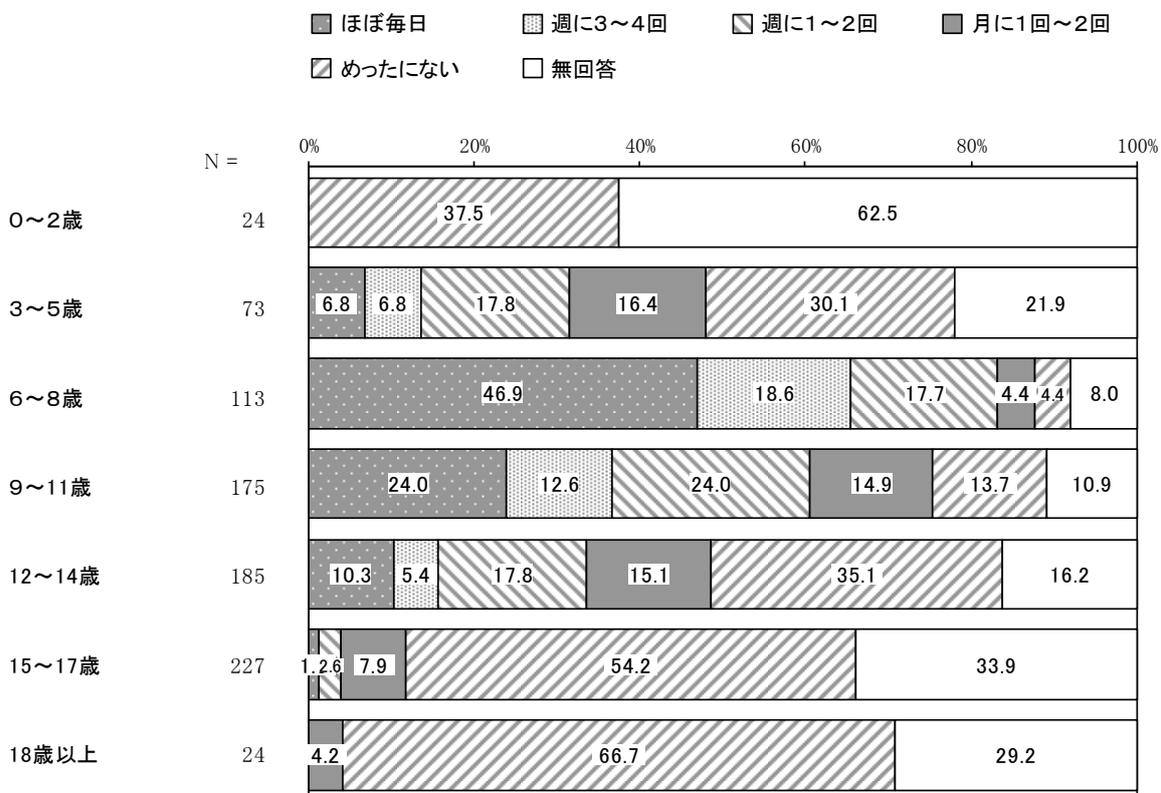
5. お子さんの勉強をみる

「めったにない」の割合が32.3%と最も高く、次いで「ほぼ毎日」の割合が14.7%、「週に1～2回」の割合が13.7%となっています。



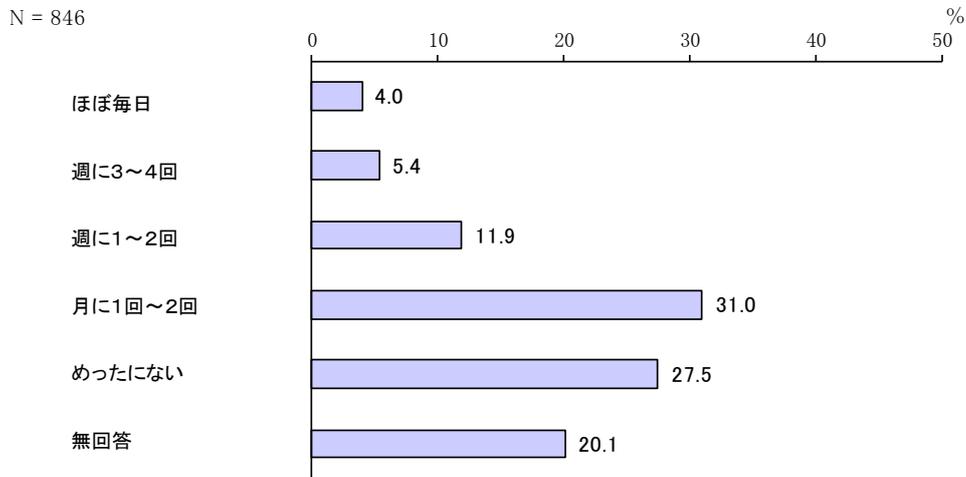
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別でみると、6歳以上で年齢が上がるにつれ「めったにない」の割合が高くなっています。また、6～8歳で「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。



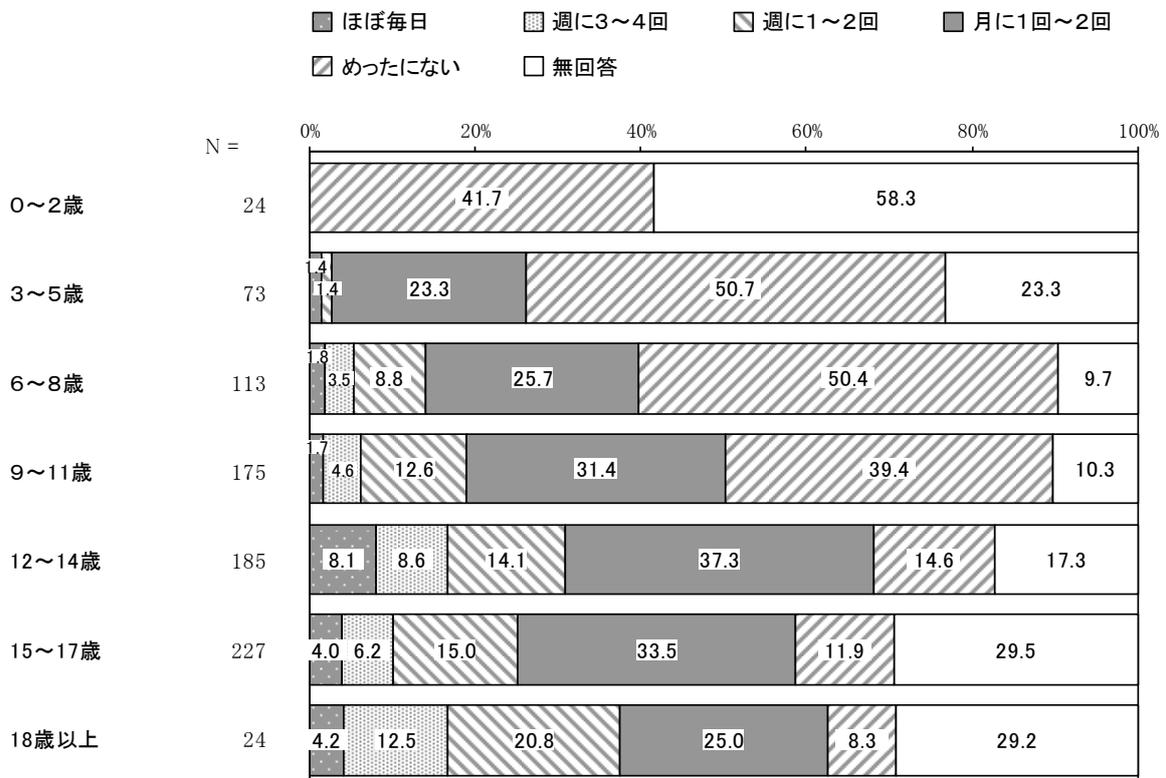
6. お子さんと将来の進学や就職についての話をする。

「月に1回～2回」の割合が31.0%と最も高く、次いで「めったにない」の割合が27.5%、「週に1～2回」の割合が11.9%となっています。



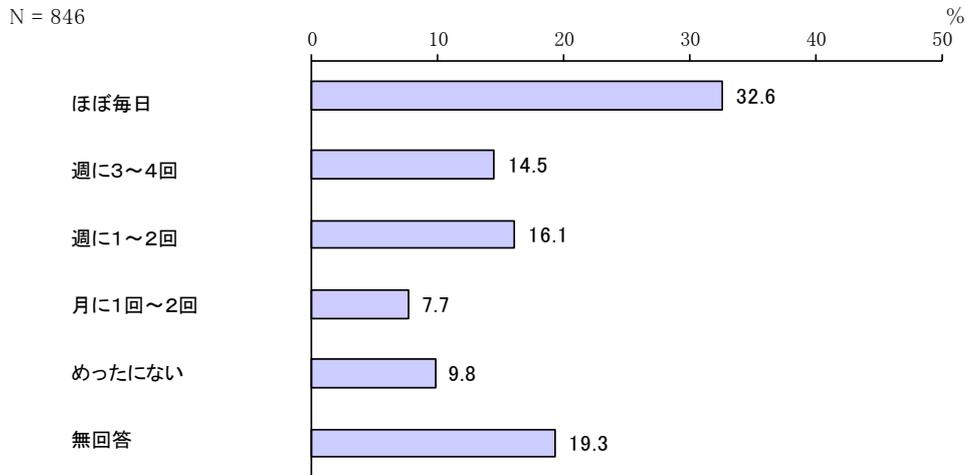
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「週に1～2回」の割合が高くなっています。また、12～14歳で「月に1回～2回」の割合が高くなっています。



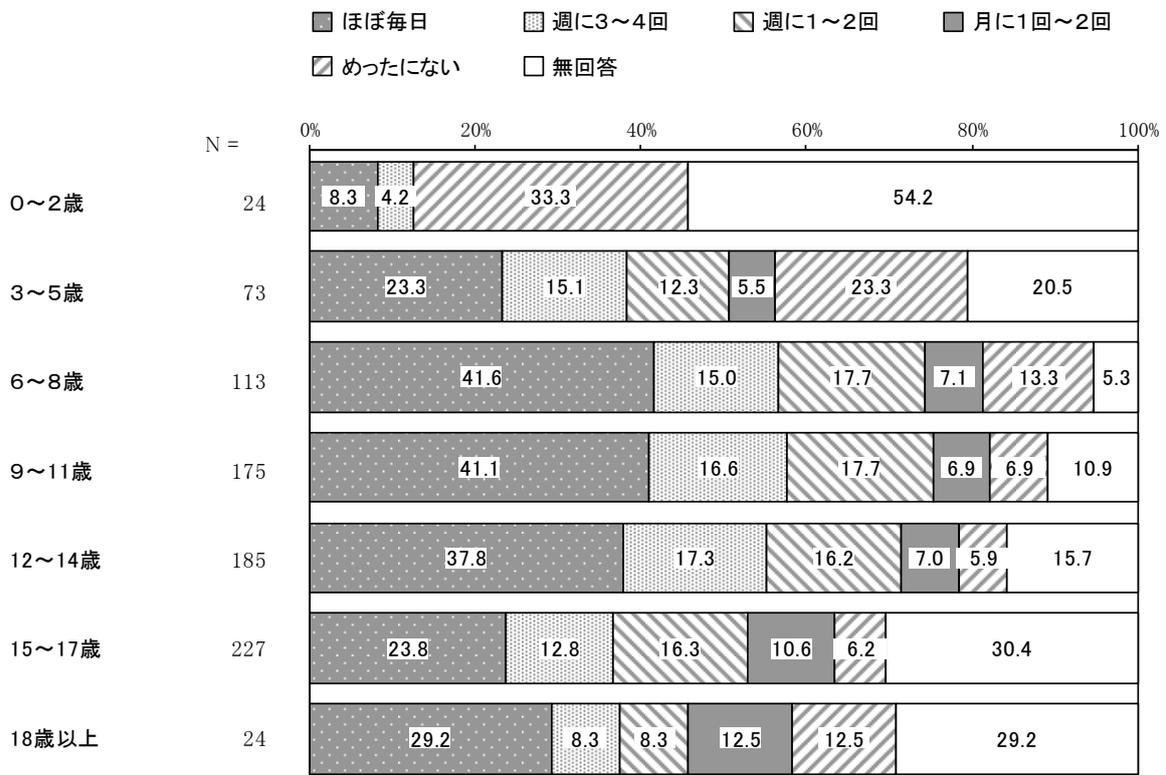
7. お子さんとニュースやテレビ番組の話をする

「ほぼ毎日」の割合が32.6%と最も高く、次いで「週に1～2回」の割合が16.1%、「週に3～4回」の割合が14.5%となっています。



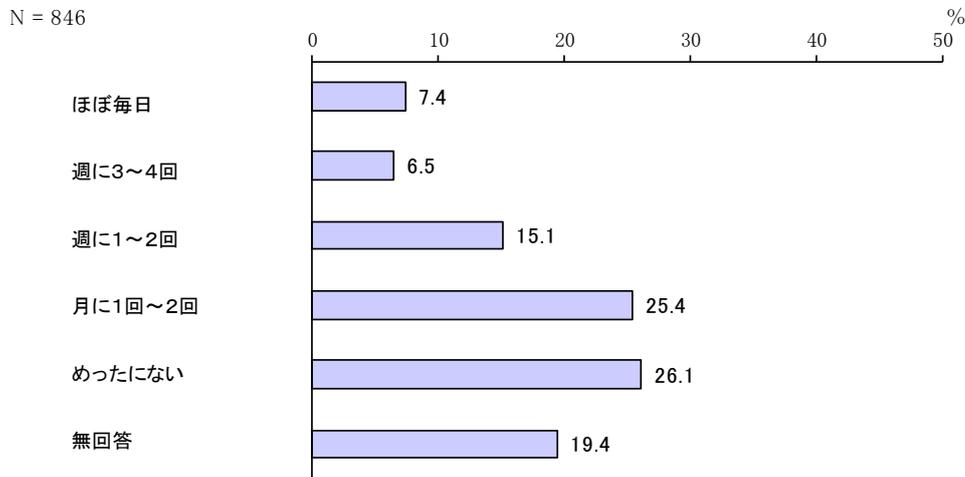
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳、12～14歳で「ほぼ毎日」の割合が高くなっています。



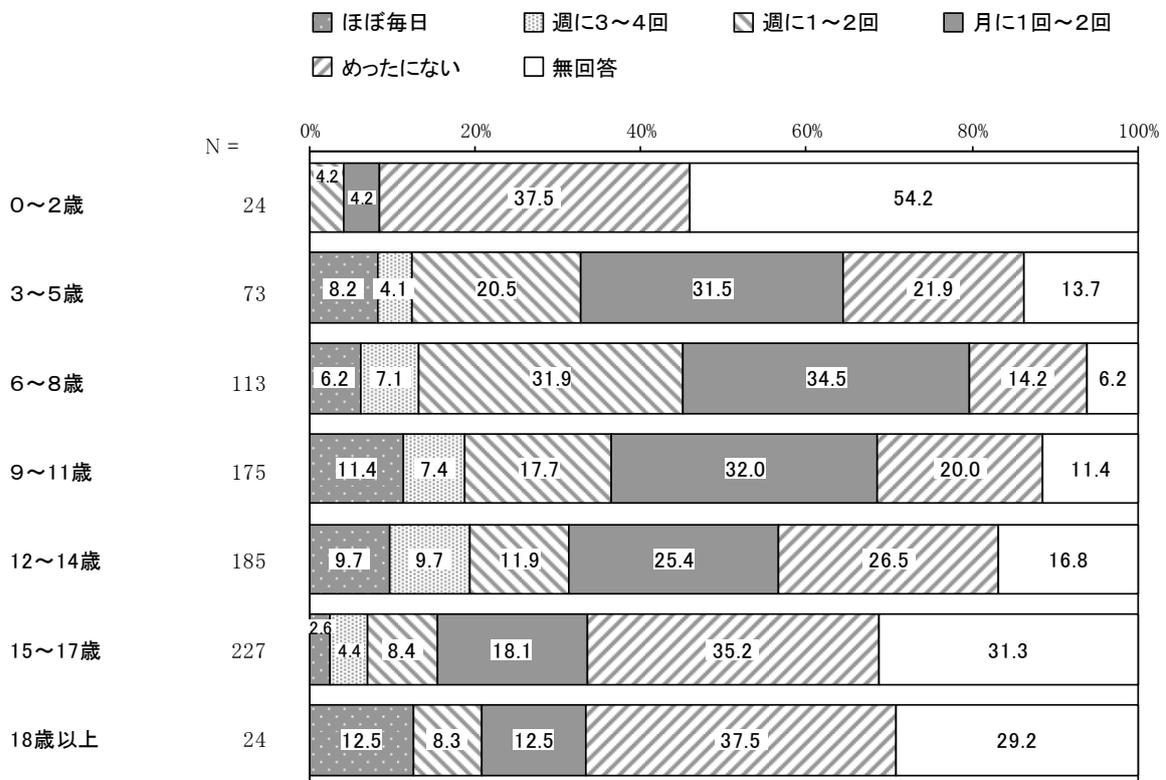
8. お子さんといっしょに料理などの家事をする

「めったにない」の割合が26.1%と最も高く、次いで「月に1回～2回」の割合が25.4%、「週に1～2回」の割合が15.1%となっています。



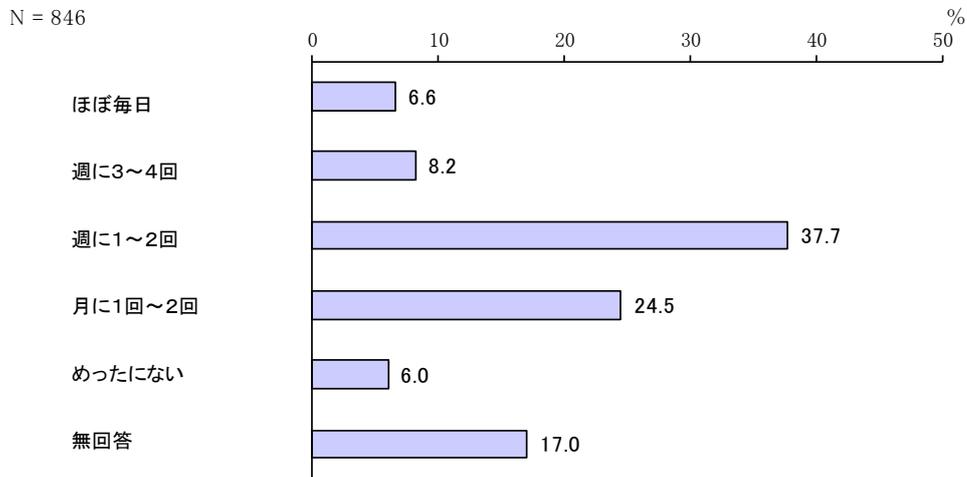
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別で見ると、3～5歳、6～8歳、9～11歳で「月に1回～2回」の割合が、6～8歳で「週に1～2回」の割合が高くなっています。



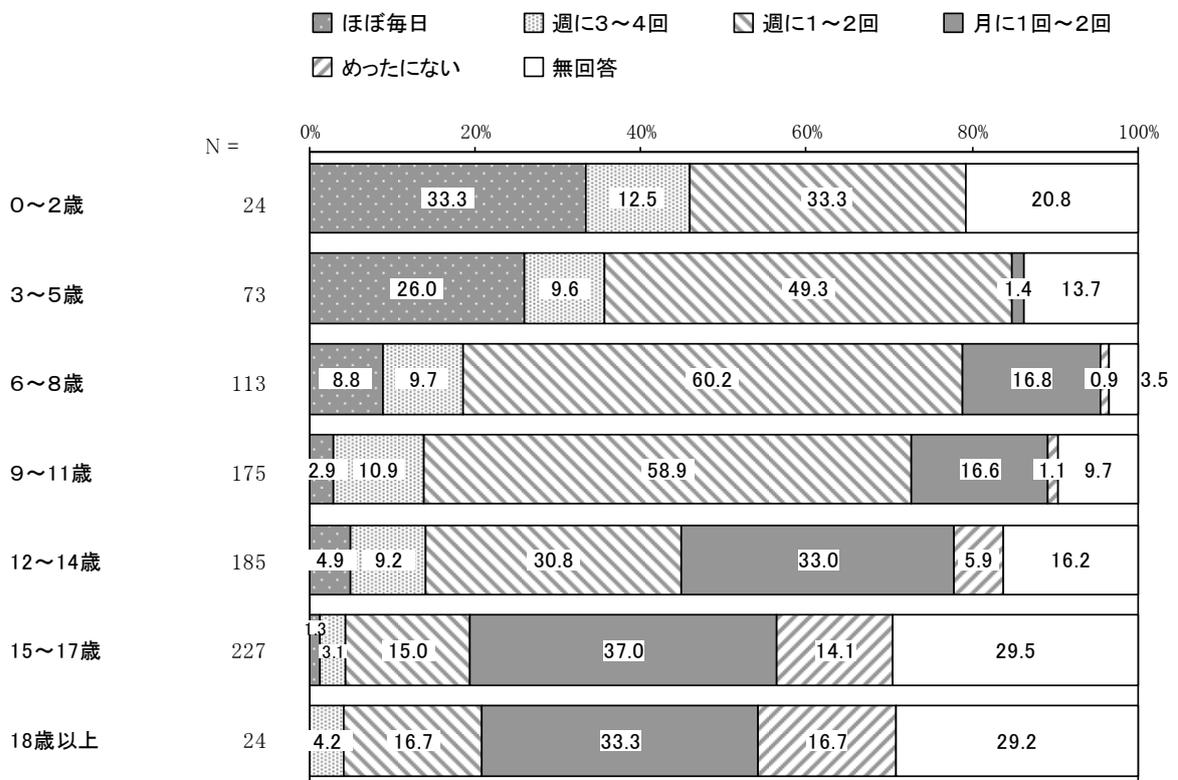
9. お子さんといっしょに外出をする

「週に1～2回」の割合が37.7%と最も高く、次いで「月に1回～2回」の割合が24.5%となっています。



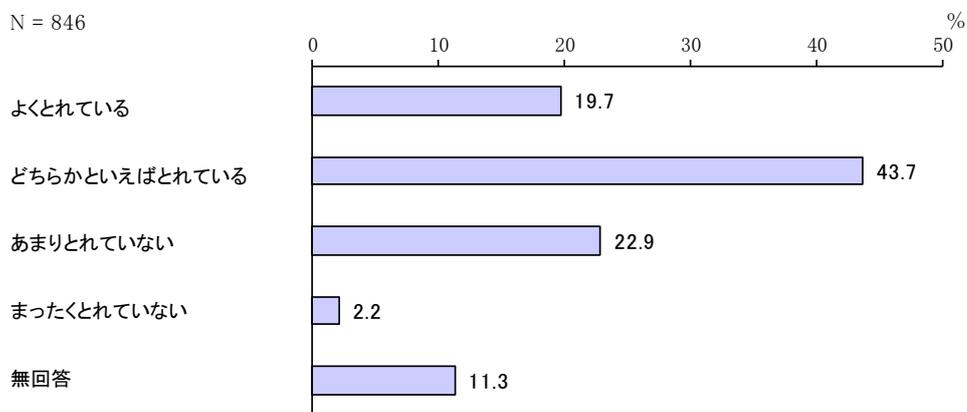
【子どもの年齢別】(問11×問B)

子どもの年齢別で見ると、17歳以下で年齢が上がるにつれ「月に1回～2回」の割合が高くなる傾向がみられます。また、6～8歳、9～11歳で「週に1～2回」の割合が高くなっています。



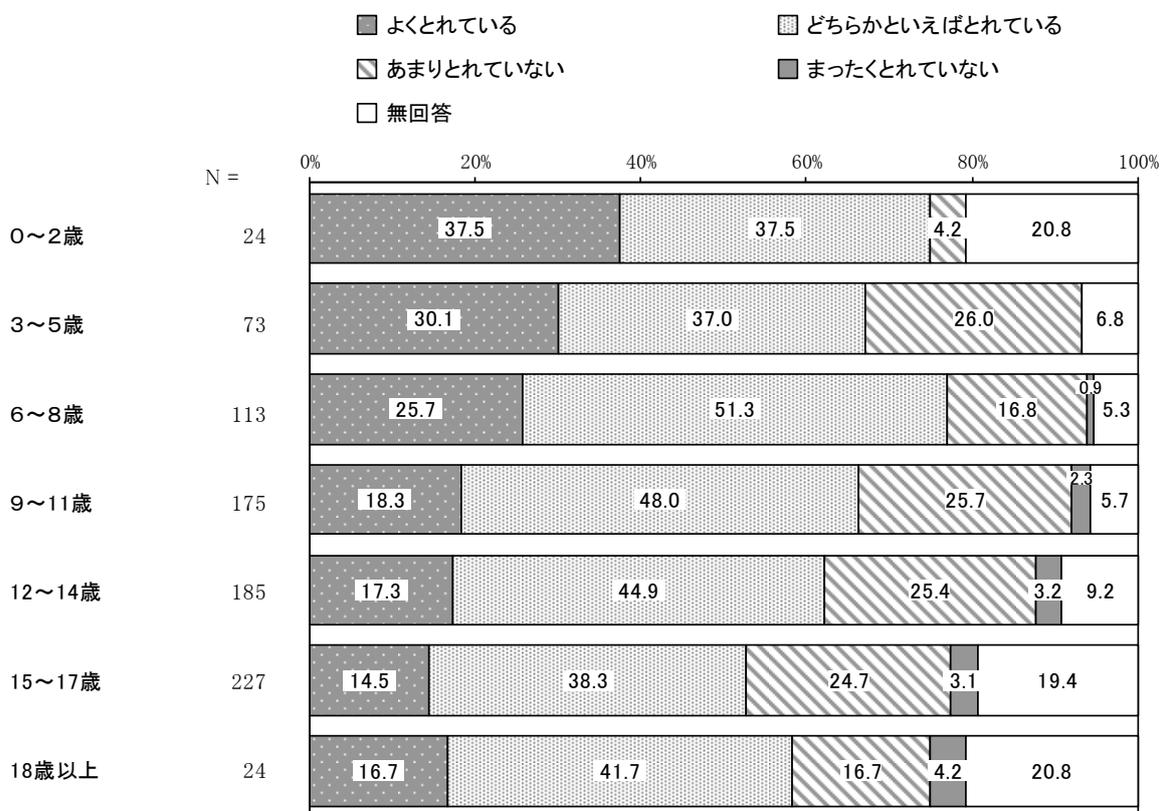
問 12 あなたは、お子さんとの会話の時間を十分にとっていますか。(1つに○)

「よくとれている」と「どちらかといえばとれている」をあわせた“とれている”の割合が 63.4%、「あまりとれていない」を「まったくとれていない」をあわせた“とれていない”の割合が 25.1% となっています。



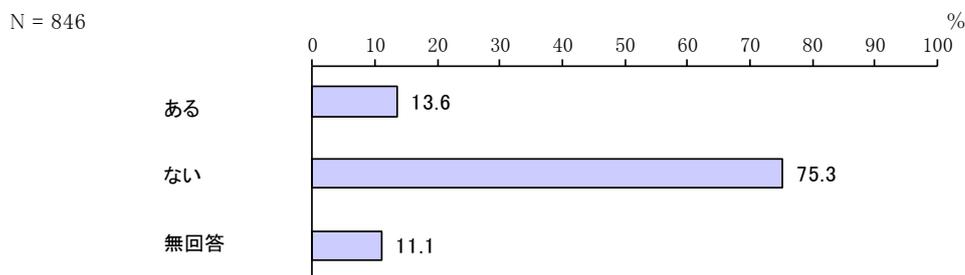
【子どもの年齢別】(問 12×問 B)

子どもの年齢別でみると、0～2歳、6～8歳で“とれている”の割合が高くなっています。



問13 過去1年間に、お子さんが病院等を受診できなかったことがありますか。
(1つに○)

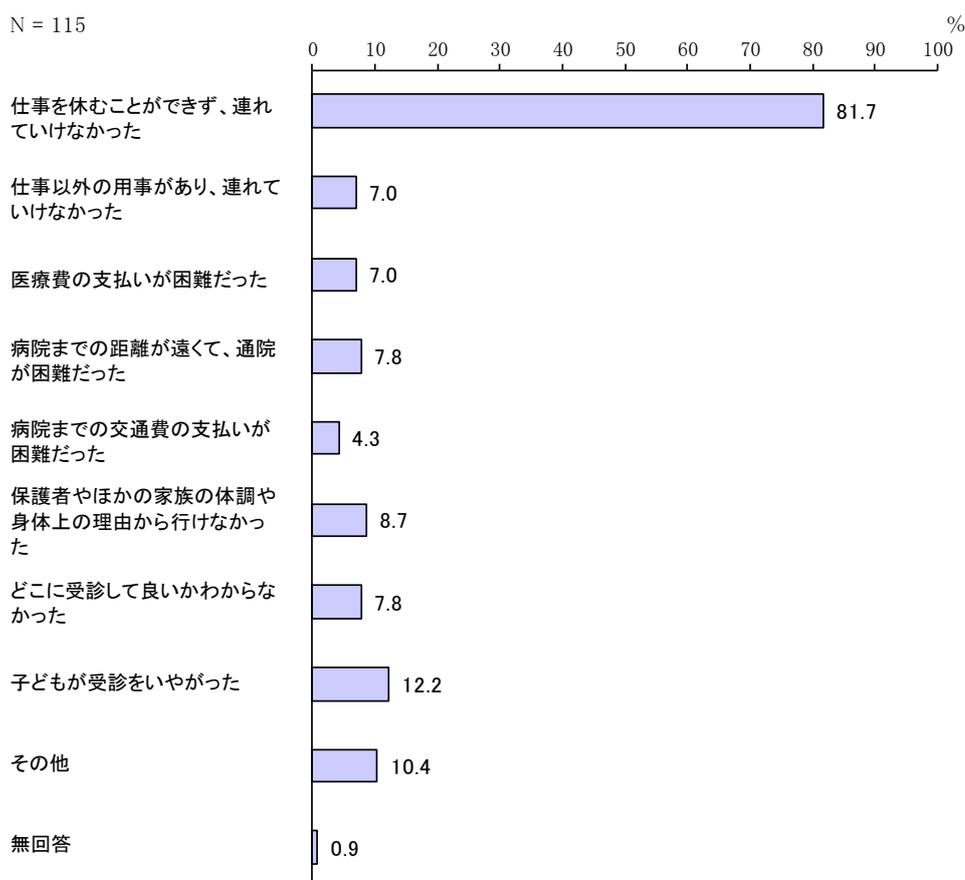
「ある」の割合が13.6%、「ない」の割合が75.3%となっています。



問13で「1. ある」とお答えした方に伺います。

問14 受診できなかった理由を教えてください。(○はいくつでも可)

「仕事を休むことができず、連れていけなかった」の割合が81.7%と最も高く、次いで「子どもが受診をいやがった」の割合が12.2%となっています。

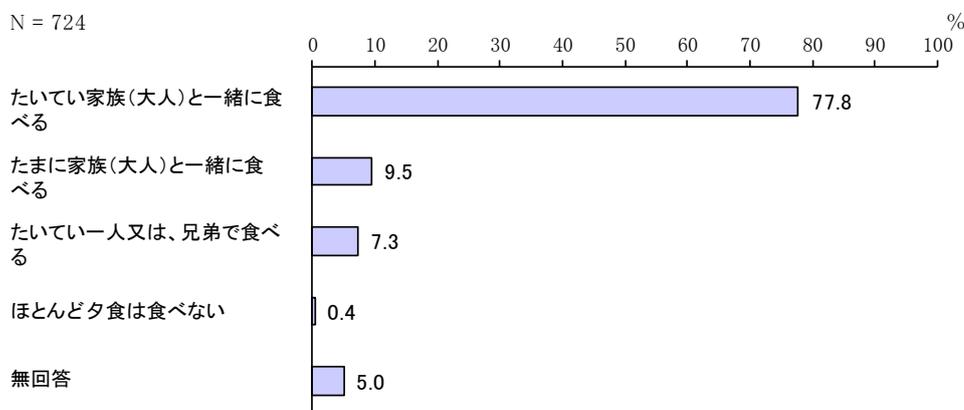


お子さんが小学生以上の方に伺います。

問 15 お子さんは、夕食は誰と一緒に食べていますか（平日・休日それぞれ1つに○）

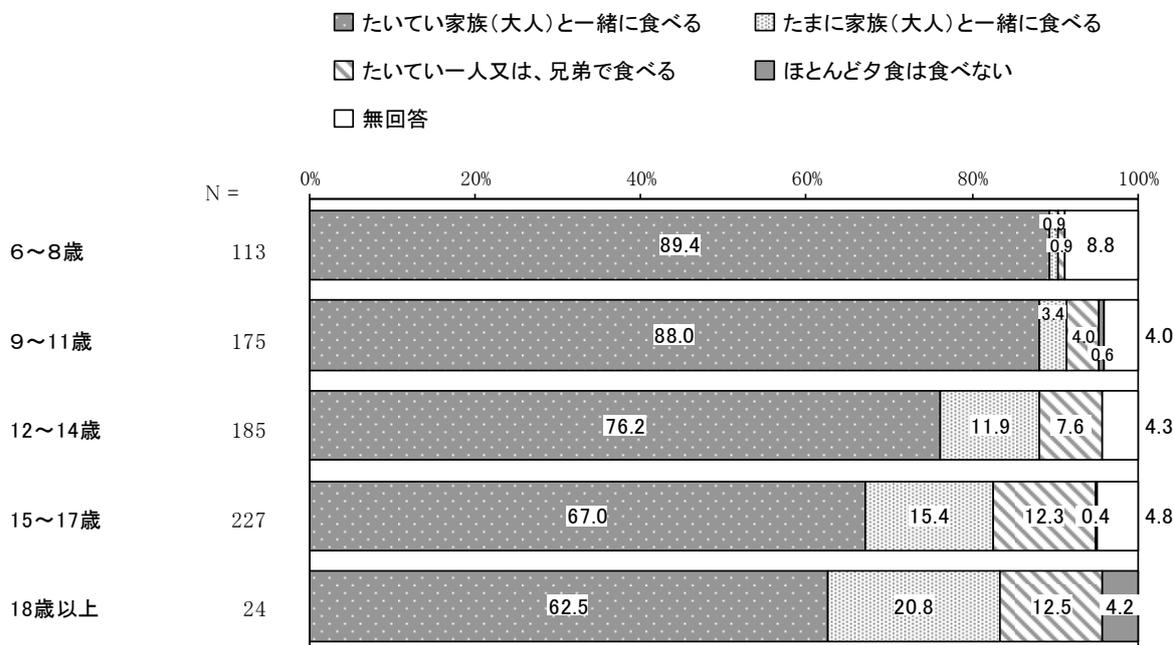
平日

「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が77.8%と最も高くなっています。



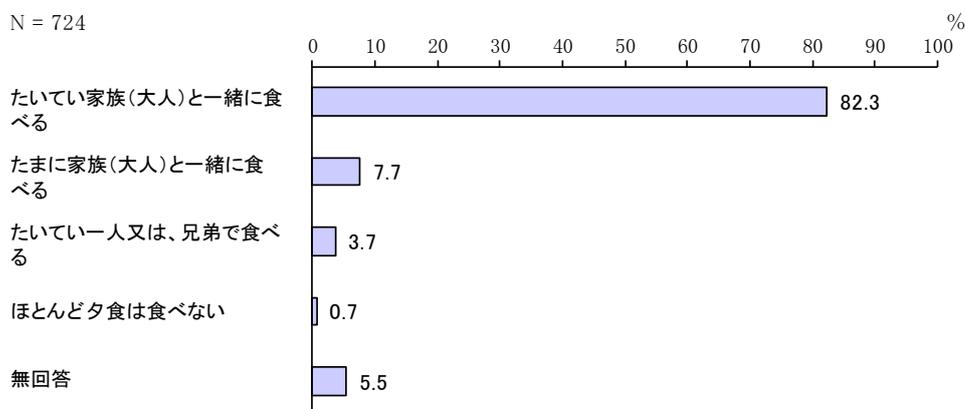
【子どもの年齢別】（問 15×問 B）

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が低く、「たまに家族（大人）と一緒に食べる」「たいてい一人又は、兄弟で食べる」の割合が高くなっています。



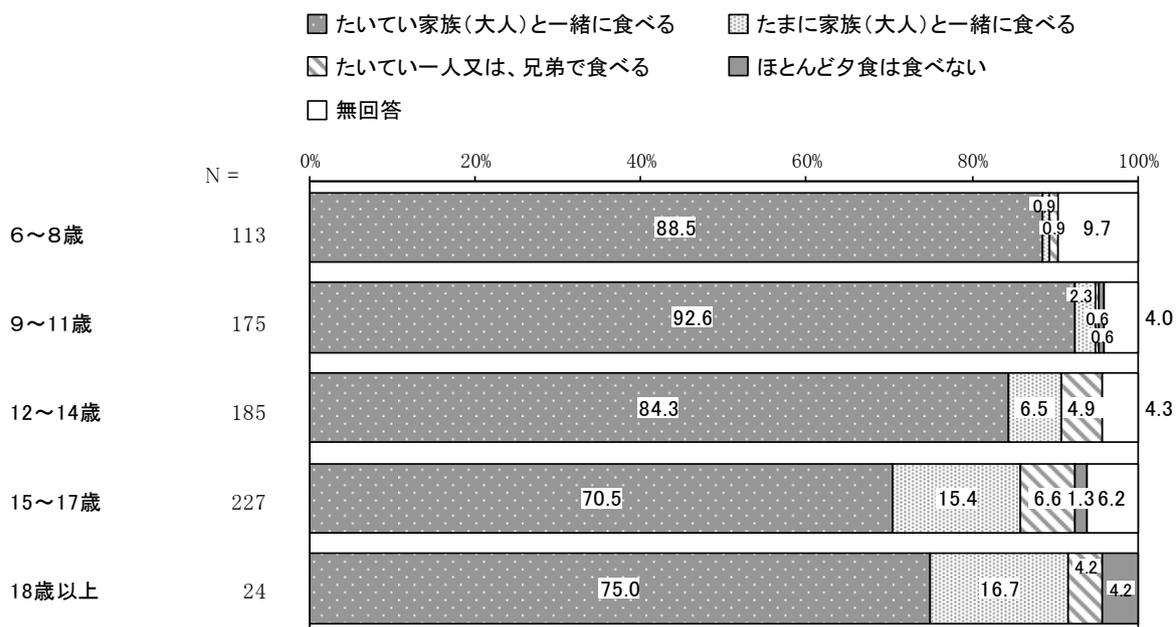
休日

「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が82.3%と最も高くなっています。



【子どもの年齢別】（問15×問B）

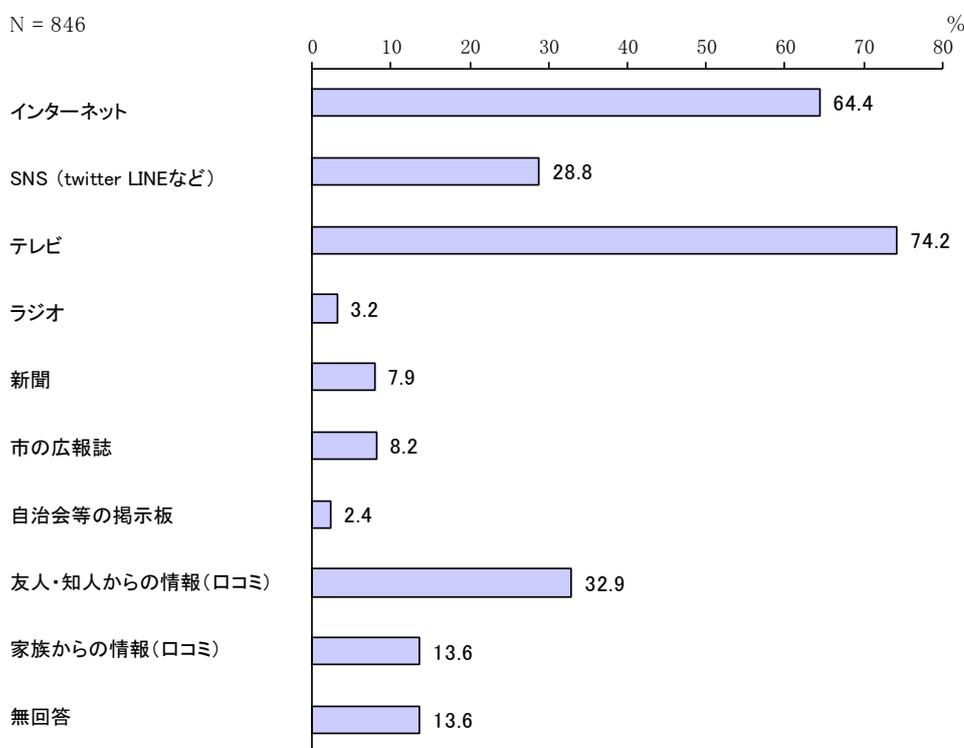
子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳で「たいてい家族（大人）と一緒に食べる」の割合が高くなっています。また、15～17歳、18歳以上で「たまに家族（大人）と一緒に食べる」の割合が高くなっています。



すべての方に伺います。

問 16 あなたが生活するうえでの情報収集源は何ですか。(主なもの3つに○)

「テレビ」の割合が74.2%と最も高く、次いで「インターネット」の割合が64.4%、「友人・知人からの情報（口コミ）」の割合が32.9%となっています。



【回答者の年齢別】(問 16×問 C)

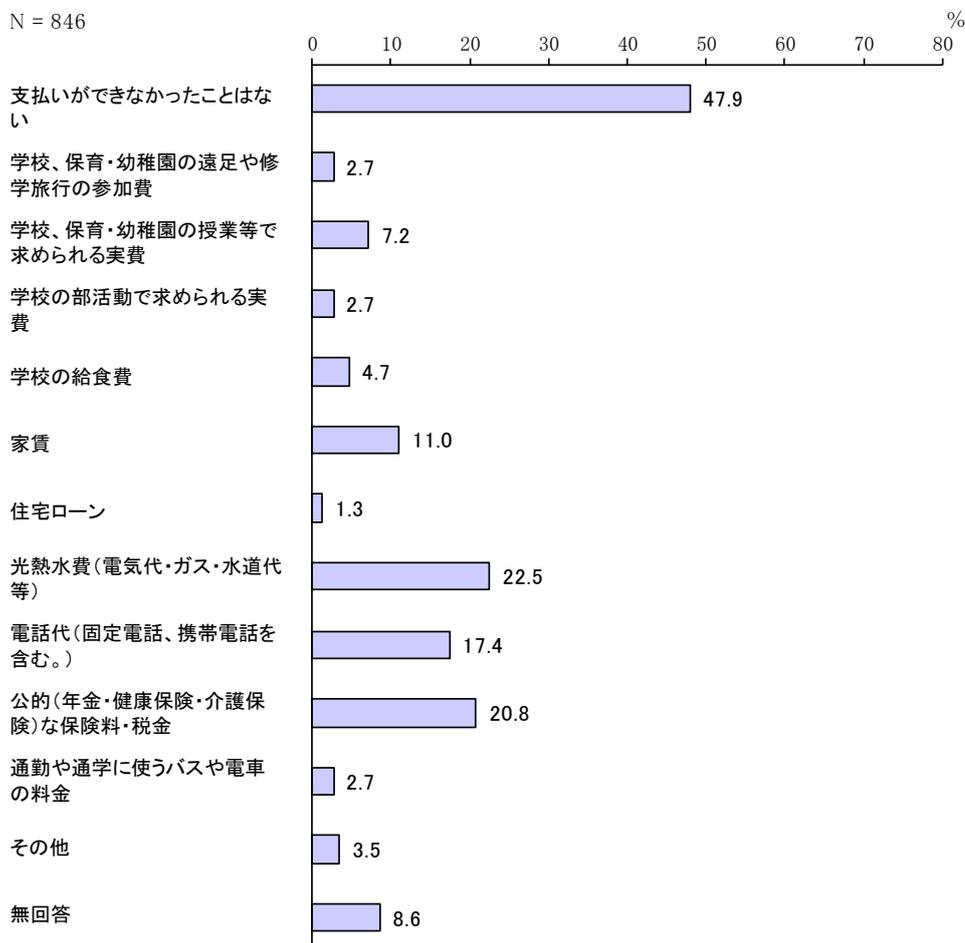
回答者の年齢別でみると、年齢が下がるにつれ「SNS (twitter LINE など)」の割合が高くなっています。また、30代で「インターネット」の割合が、50代以上で「新聞」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	インターネット	SNS (twitter LINEなど)	テレビ	ラジオ	新聞	市の広報誌	自治会等の掲示板	友人・知人からの情報(口コミ)	家族からの情報(口コミ)	無回答
全体	846	64.4	28.8	74.2	3.2	7.9	8.2	2.4	32.9	13.6	13.6
10代	2	50.0	100.0	100.0	—	—	—	—	—	—	—
20代	52	59.6	48.1	55.8	1.9	3.8	—	1.9	23.1	11.5	26.9
30代	276	69.6	33.3	70.3	2.2	4.7	5.8	2.2	32.2	12.7	15.2
40代	410	62.7	26.1	78.3	3.7	9.3	10.7	2.7	33.2	13.9	10.7
50代以上	98	60.2	15.3	78.6	4.1	14.3	9.2	2.0	38.8	16.3	13.3

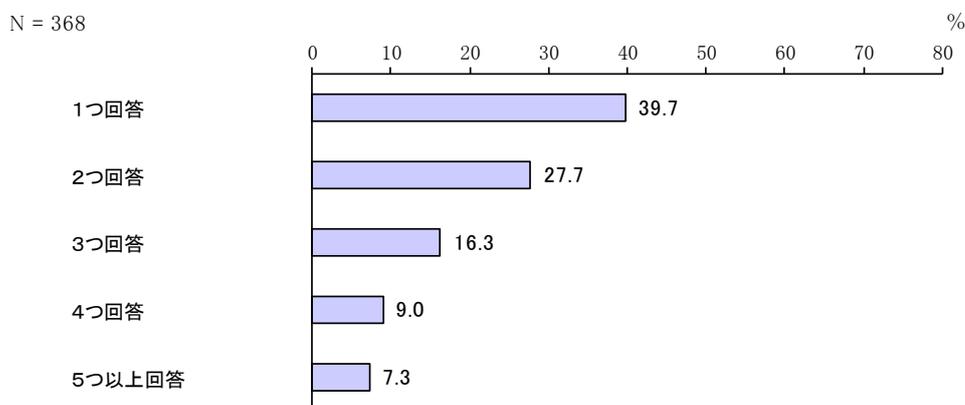
問 17 過去1年間に経済的理由のために、支払い期日に遅れたり、支払いができなかったりしたことはありますか。それはどのような費用ですか。(〇はいくつでも可)

「支払いができなかったことはない」の割合が47.9%と最も高く、次いで「光熱水費(電気代・ガス・水道代等)」の割合が22.5%、「公的(年金・健康保険・介護保険)な保険料・税金」の割合が20.8%となっています。



【支払いの遅滞、不能があった人の回答数】(問17×問17)

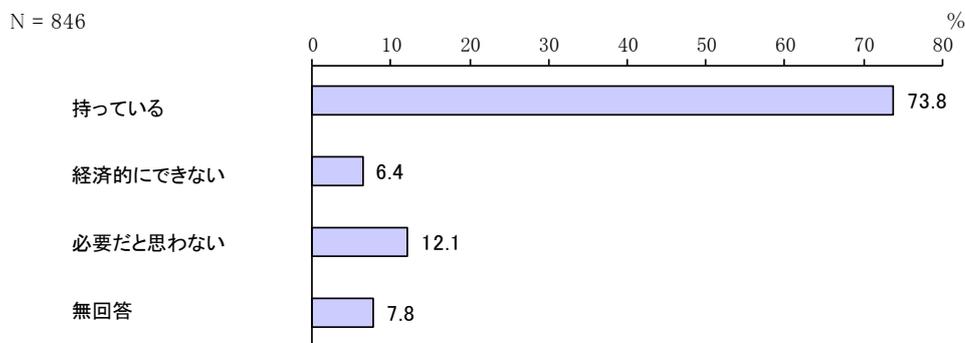
「1つ回答」の割合が39.7%と最も高く、次いで「2つ回答」の割合が27.7%、「3つ回答」の割合が16.3%となっています。



問 18 次の 1. ～10. のそれぞれの項目について、あなたのご家庭では対象のお子さん用のものをお持ちですか。(○はそれぞれ1つ)

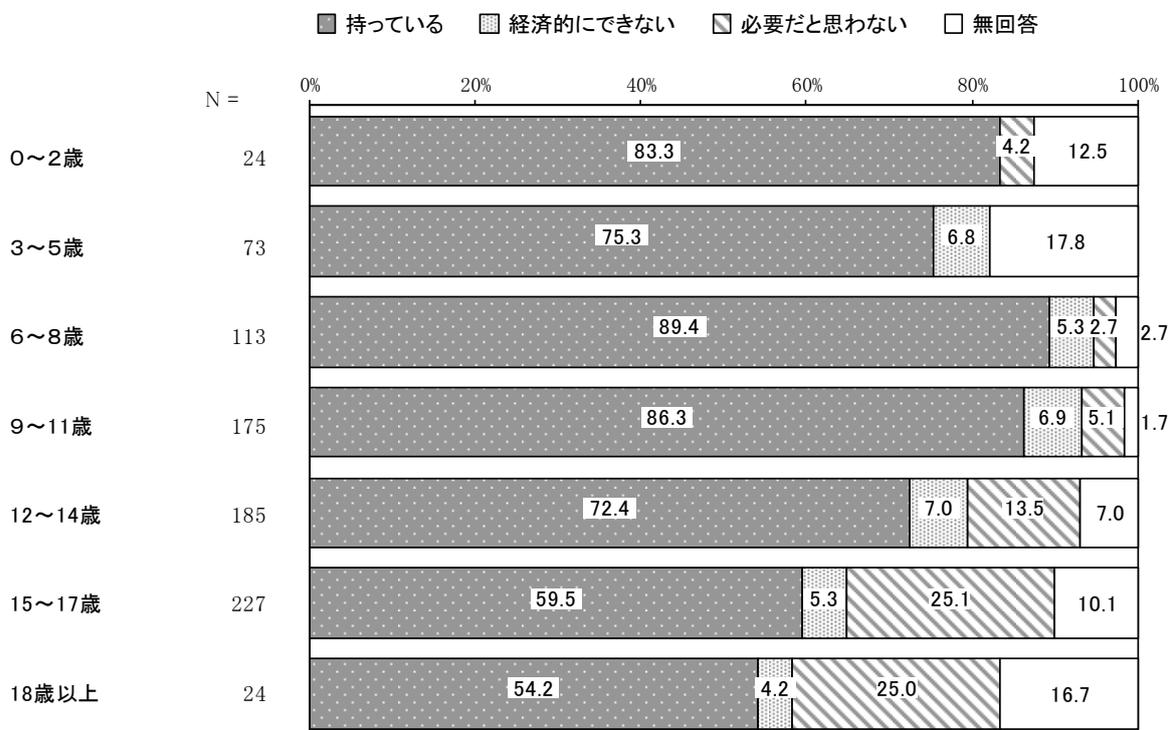
1. 絵本、図鑑などの本（学校の教科書やマンガを除く）

「持っている」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 12.1%となっています。



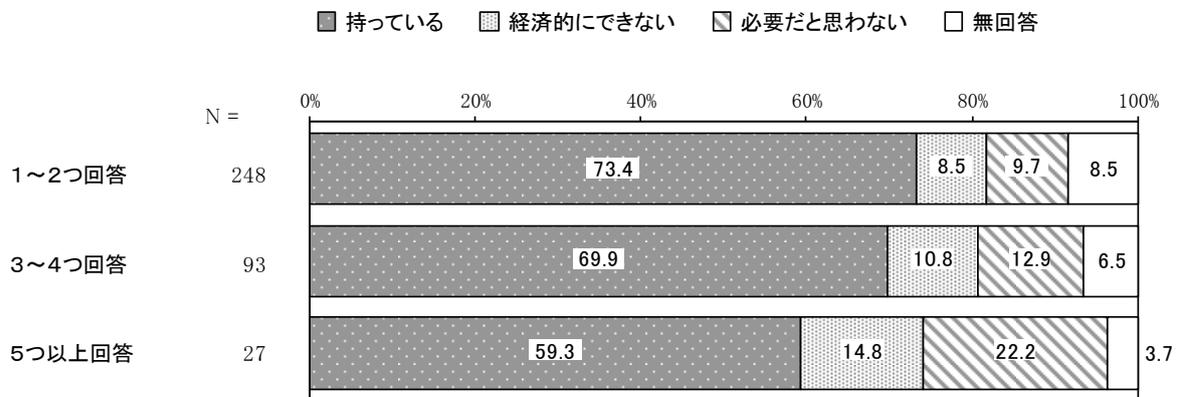
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳で「持っている」の割合が高くなっています。



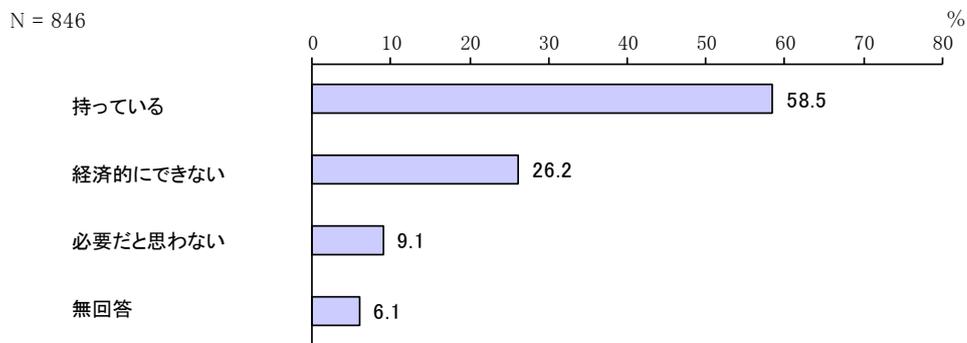
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ「経済的にできない」の割合が高くなっています。



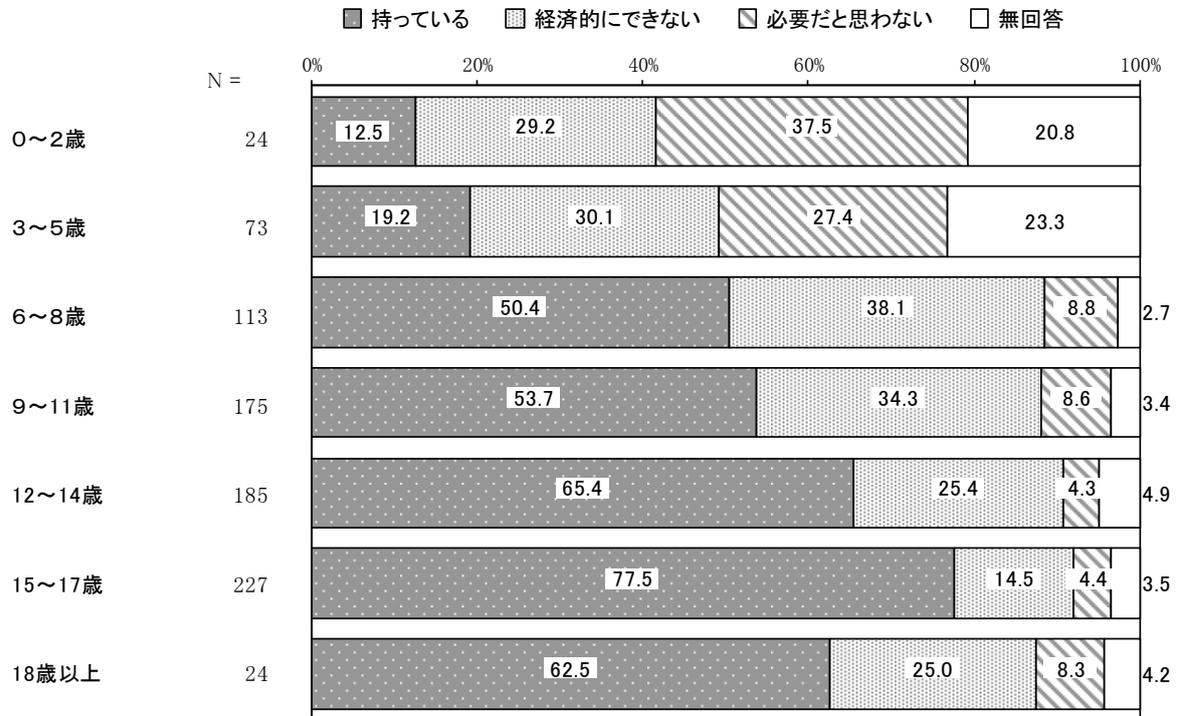
2. 子ども部屋（兄弟と一緒に使っている場合も含む）

「持っている」の割合が 58.5%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が 26.2%となっています。



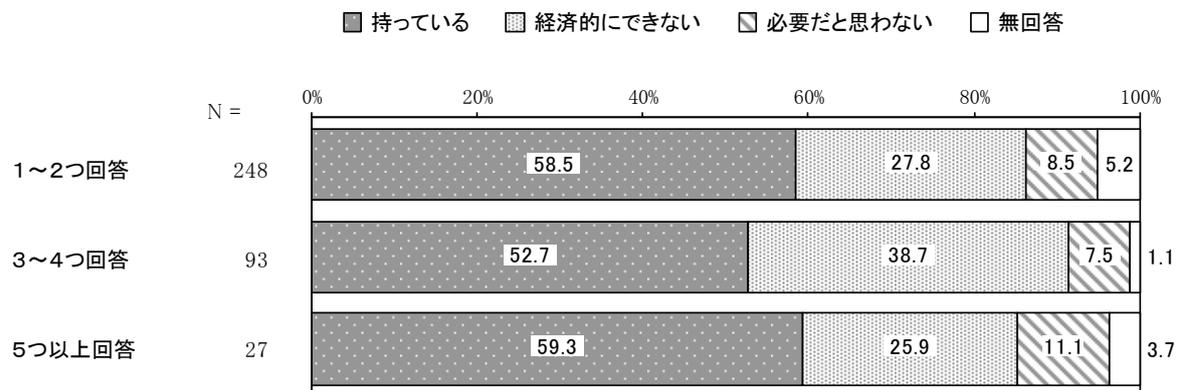
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別でみると、15～17歳で「持っている」の割合が高くなっています。また、3～5歳、6～8歳、9～11歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



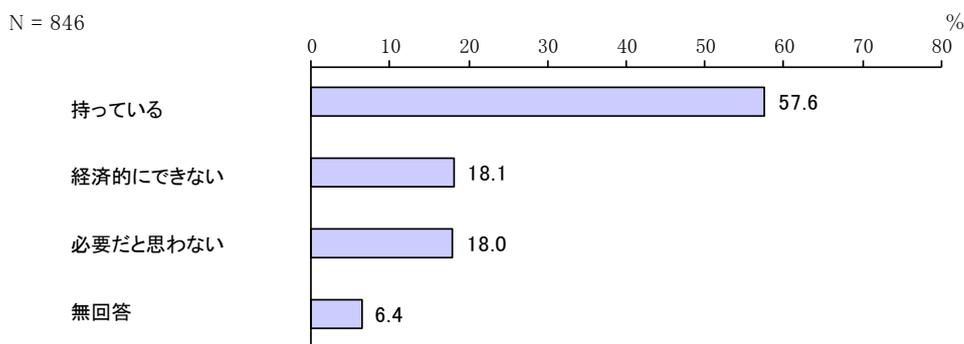
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、3～4つ回答した人で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



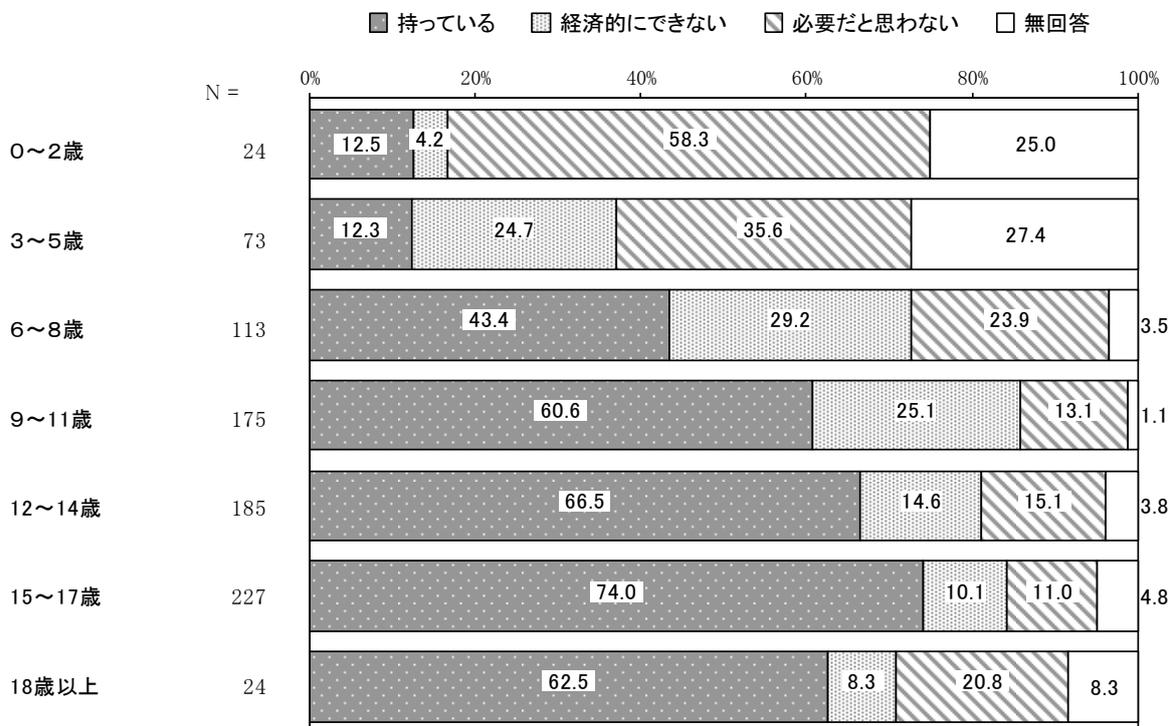
3. 子ども専用の勉強机

「持っている」の割合が57.6%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が18.1%、「必要だと思わない」の割合が18.0%となっています。



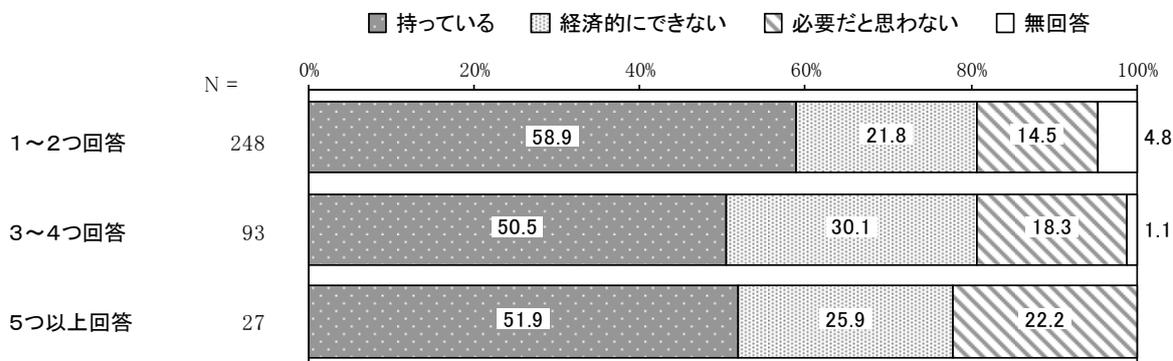
【子どもの年齢別】(問18×問B)

子どもの年齢別で見ると、17歳以下で年齢が上がるにつれ「持っている」の割合が高くなる傾向がみられます。また、3～5歳、6～8歳、9～11歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



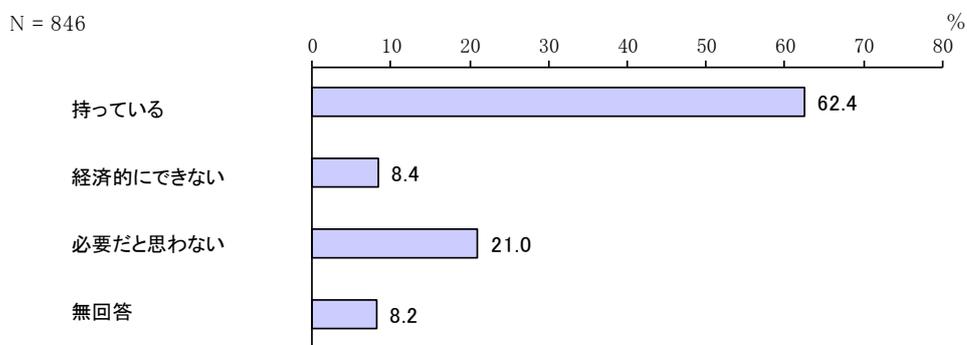
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、1～2つ回答で「持っている」の割合が高くなっています。また、3～4つ回答で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



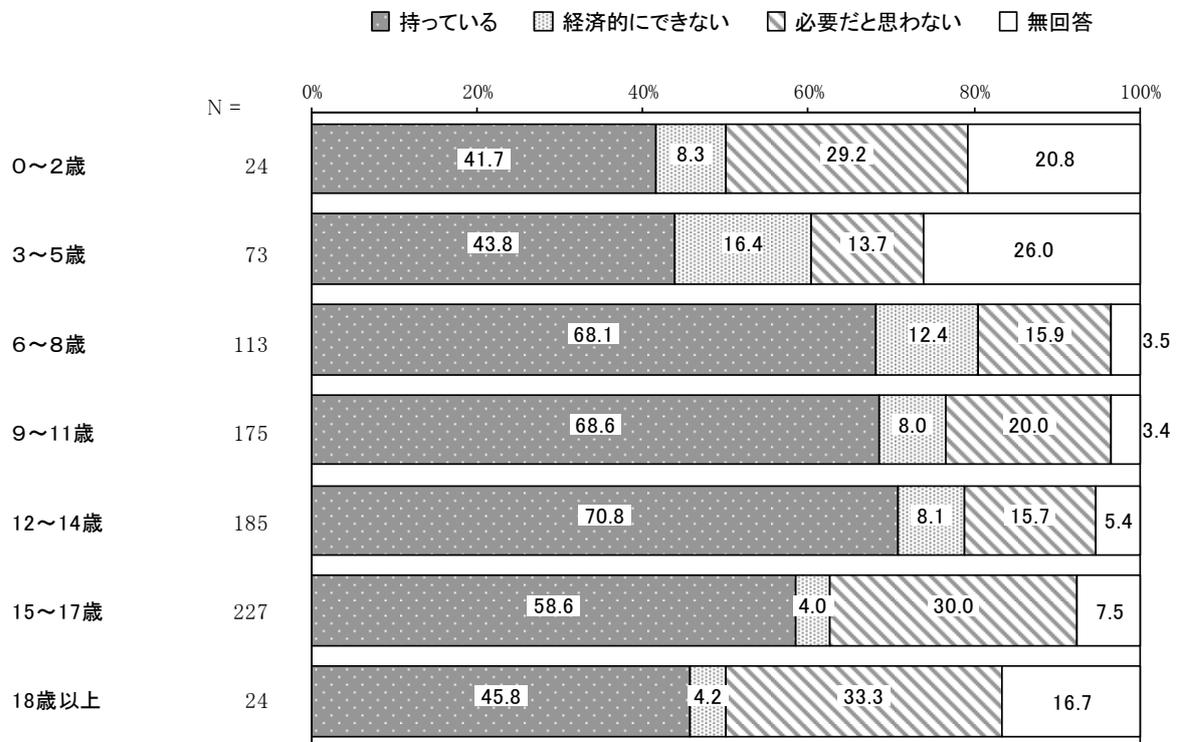
4. スポーツ用品（サッカーボール等）

「持っている」の割合が 62.4%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 21.0%となっています。



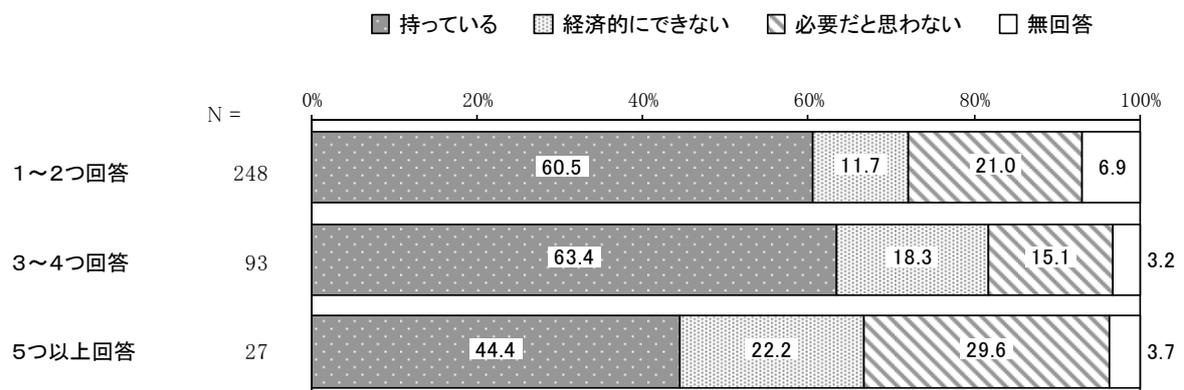
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳、12～14歳で「持っている」の割合が高くなっています。また、3～5歳、6～8歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



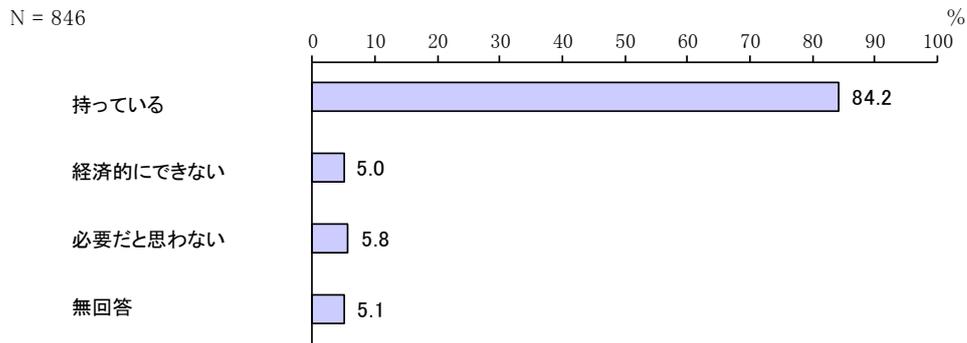
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別で見ると、回答数が多くなるにつれ「経済的にできない」の割合が高くなっています。



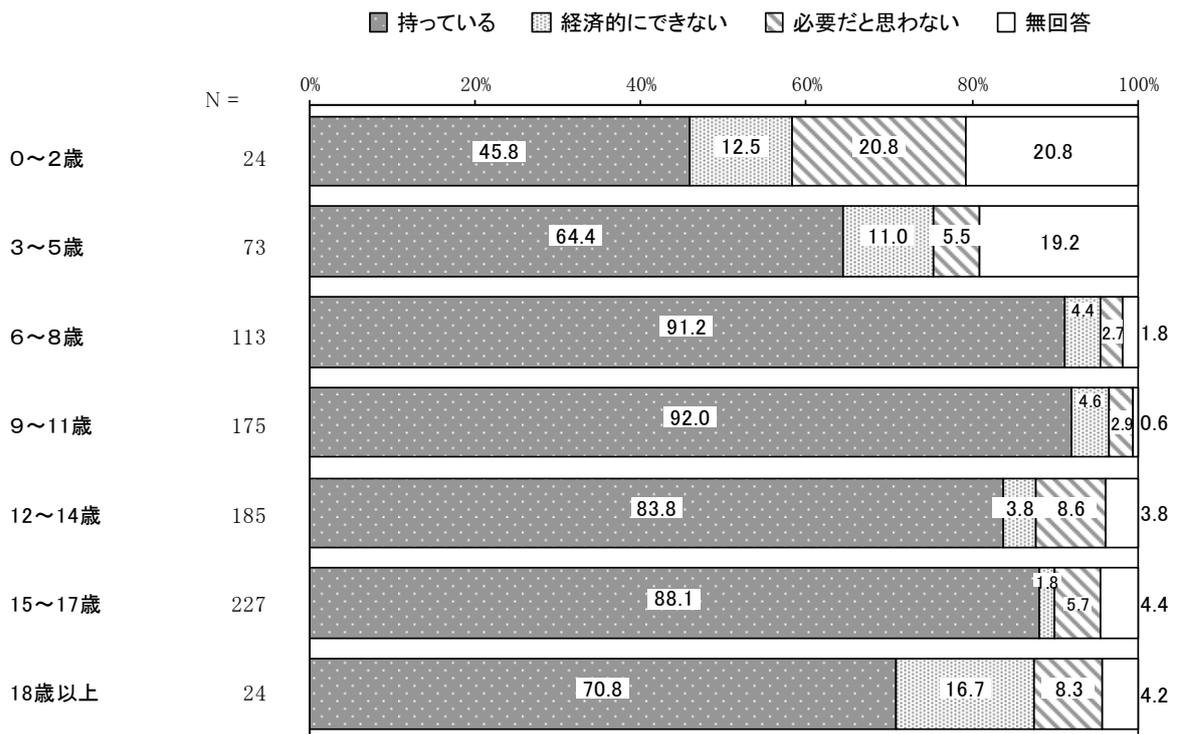
5. 自転車・三輪車

「持っている」の割合が84.2%と最も高くなっています。



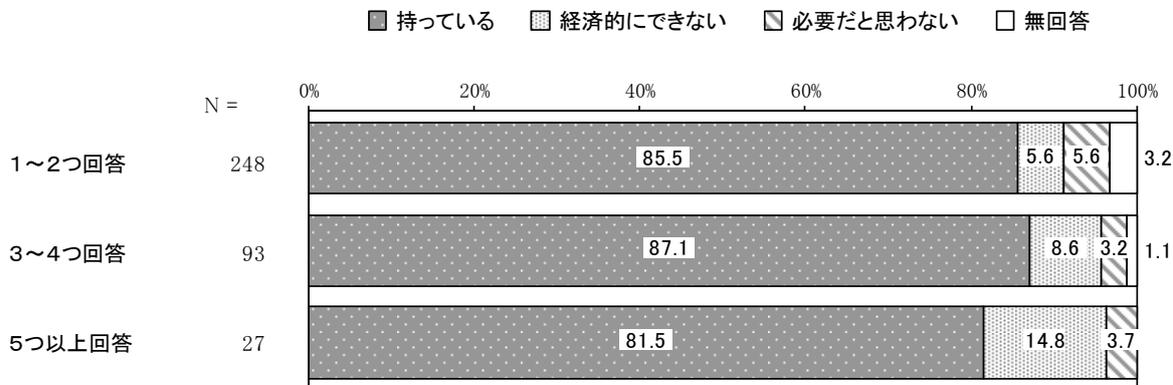
【子どもの年齢別】(問18×問B)

子どもの年齢別で見ると、6～8歳、9～11歳で「持っている」の割合が高くなっています。また、18歳以上で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



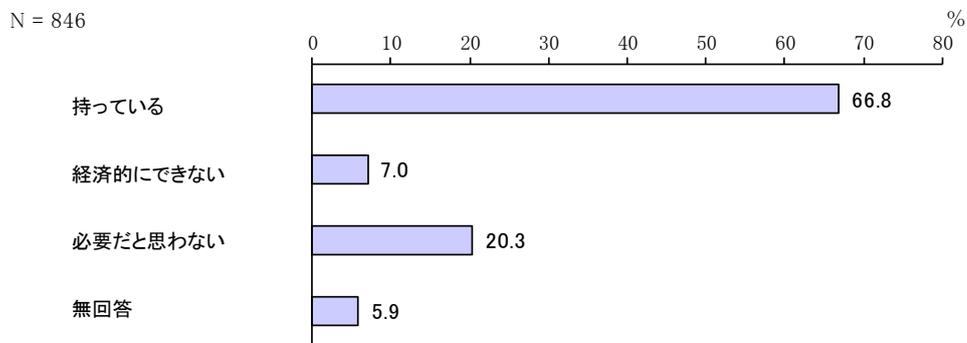
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



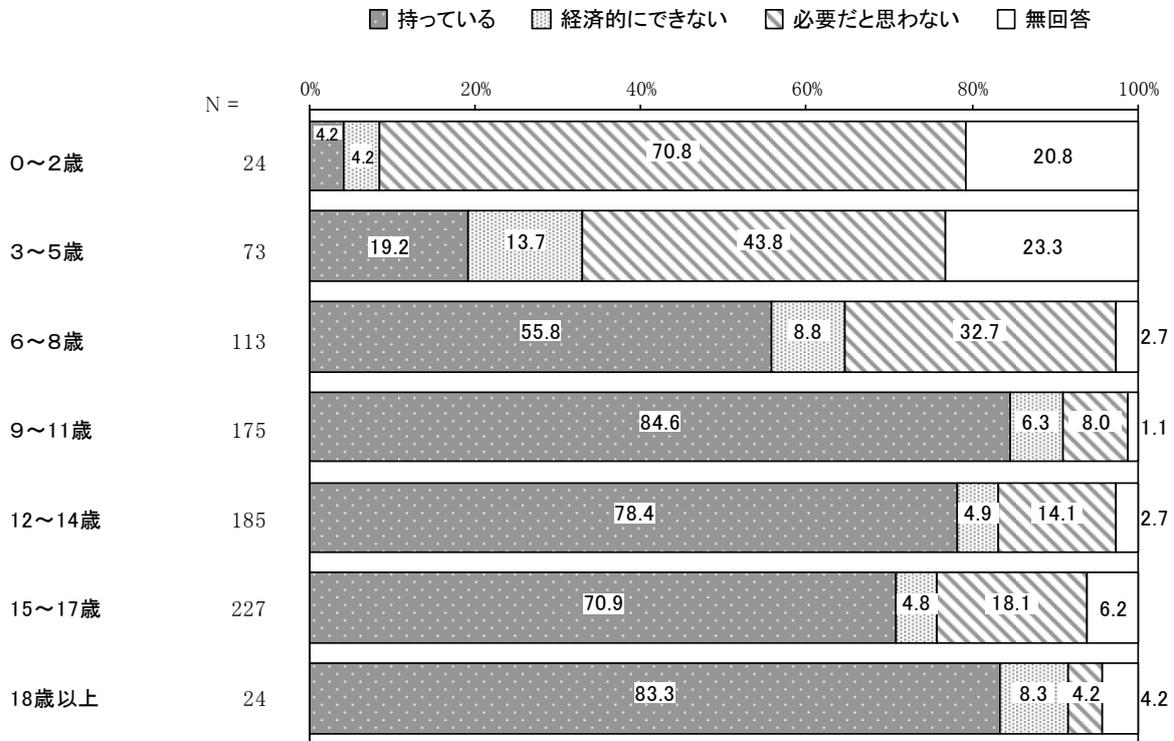
6. ゲーム機

「持っている」の割合が 66.8%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 20.3%となっています。



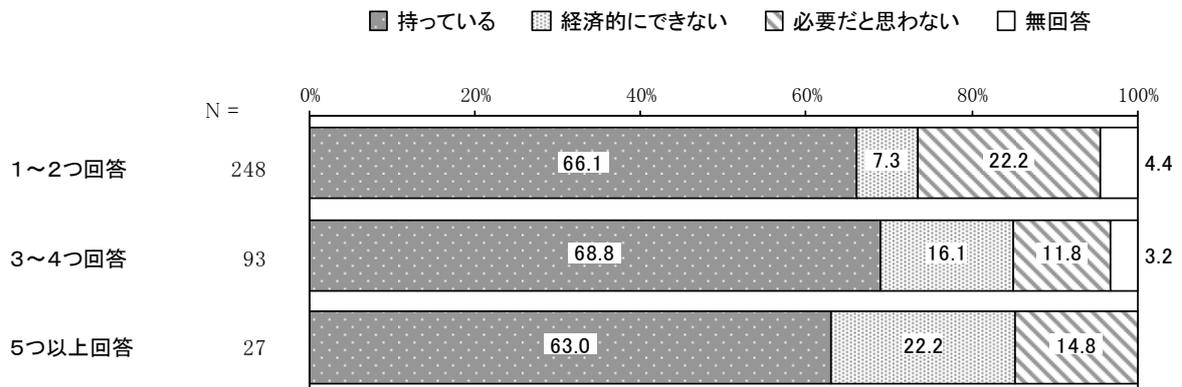
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別で見ると、9～11歳で「持っている」の割合が高くなっています。また、3～5歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



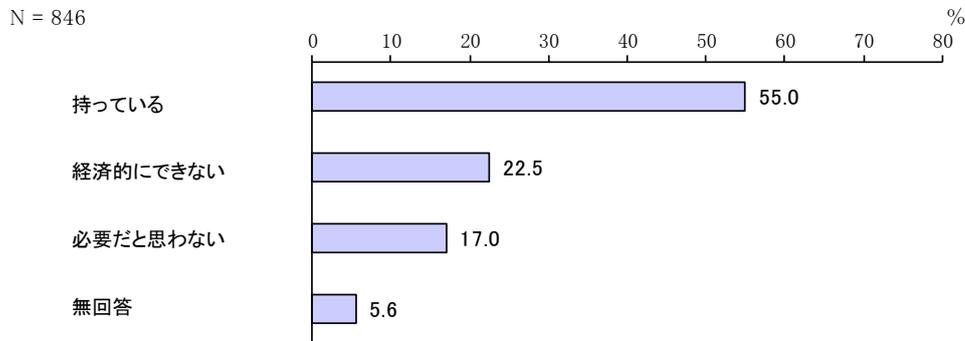
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別で見ると、回答数が多くなるにつれ「経済的にできない」の割合が高くなっています。



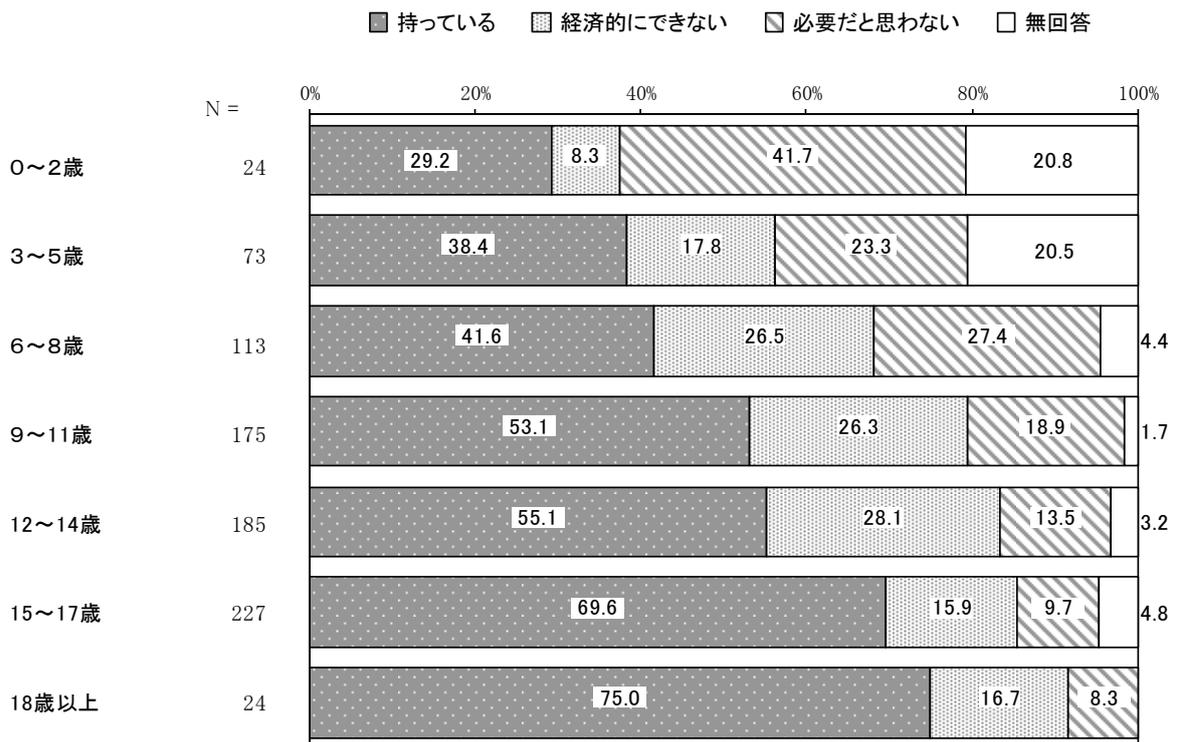
7. インターネットにつながるパソコン（家族共有を含む）

「持っている」の割合が55.0%と最も高く、次いで「経済的にできない」の割合が22.5%、「必要だと思わない」の割合が17.0%となっています。



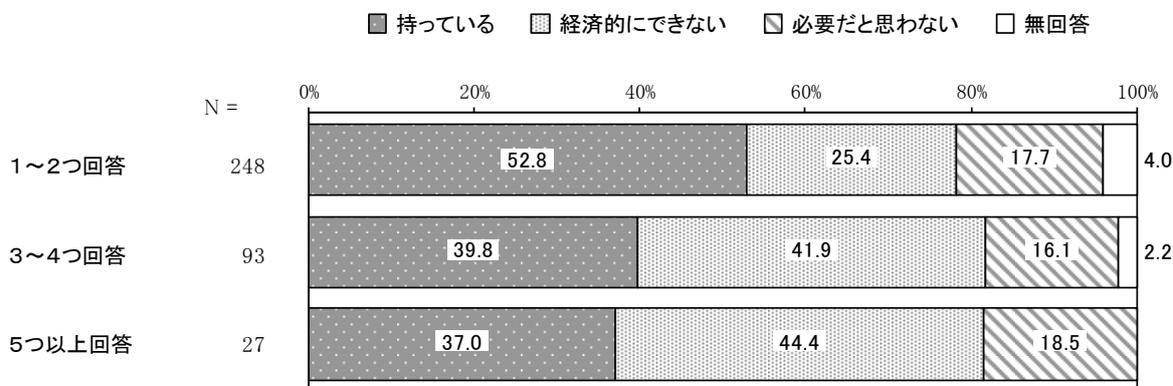
【子どもの年齢別】（問18×問B）

子どもの年齢別で見ると、年齢が上がるにつれ「持っている」の割合が高くなっています。また、6～8歳、9～11歳、12～14歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



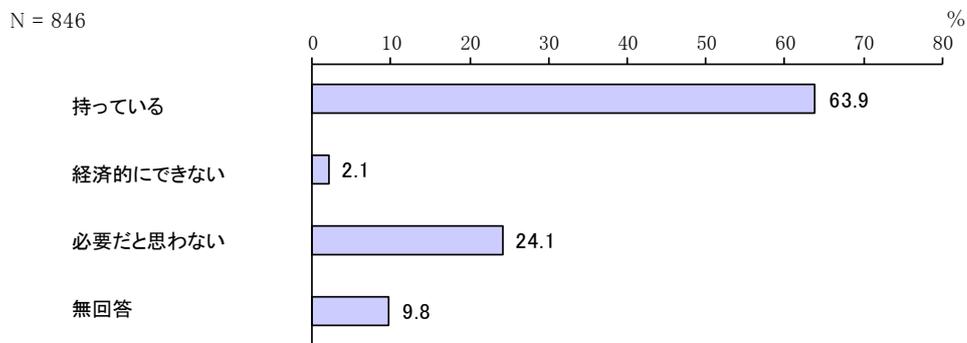
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ「経済的にできない」の割合が高くなっています。



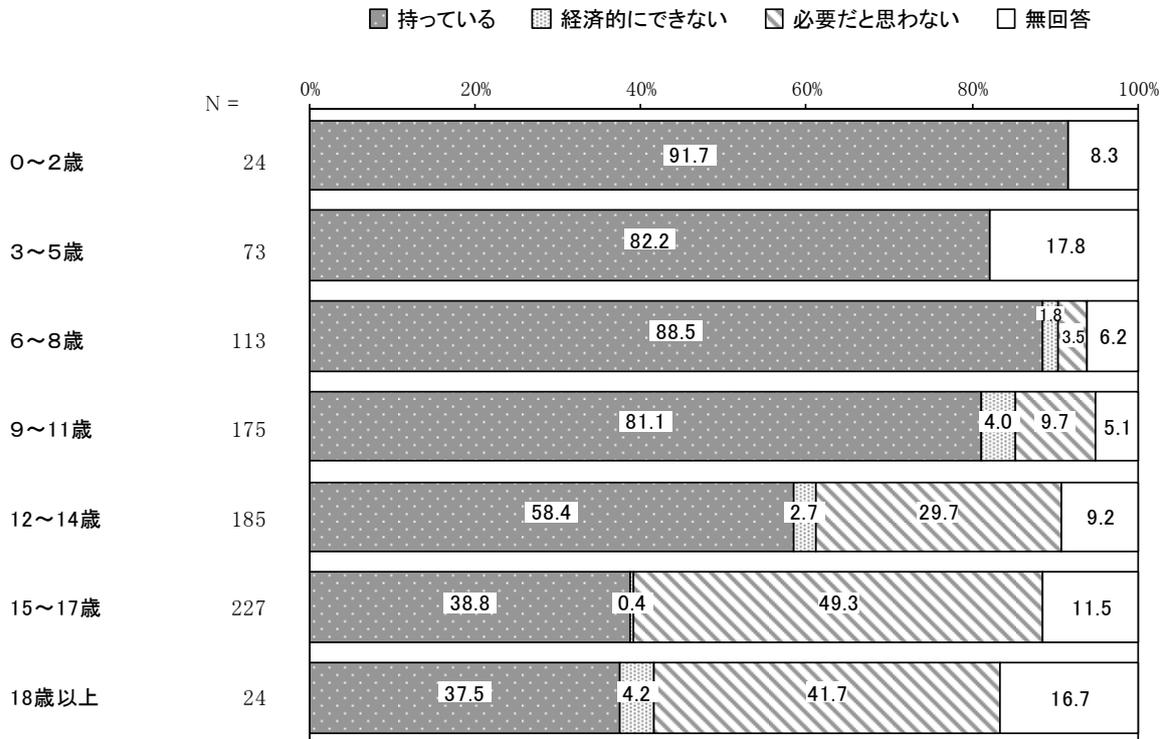
8. おもちゃ（乳幼児のおもちゃやカードゲーム等）

「持っている」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 24.1%となっています。



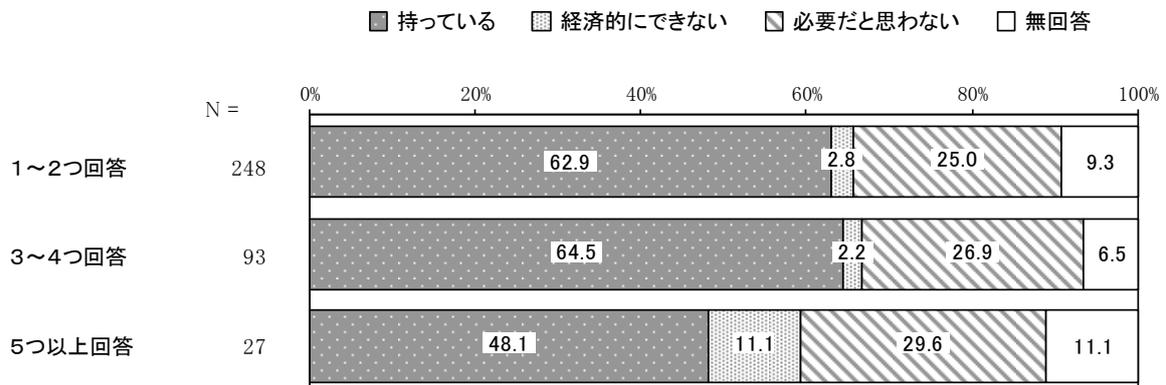
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別で見ると、0～2歳、6～8歳で「持っている」の割合が高くなっています。



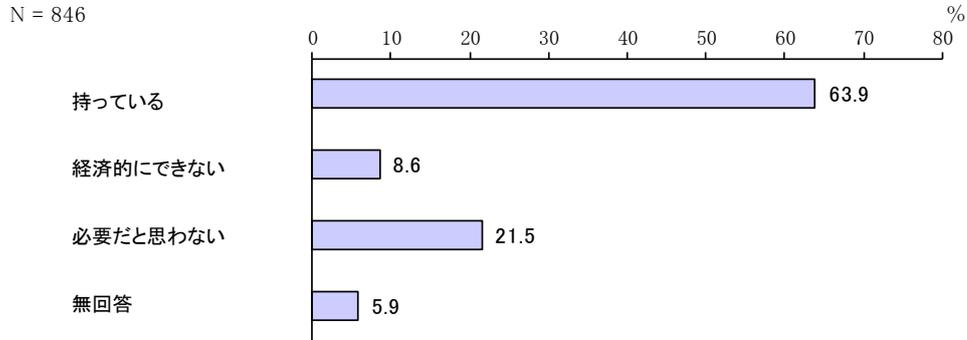
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別で見ると、5つ以上回答した人で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



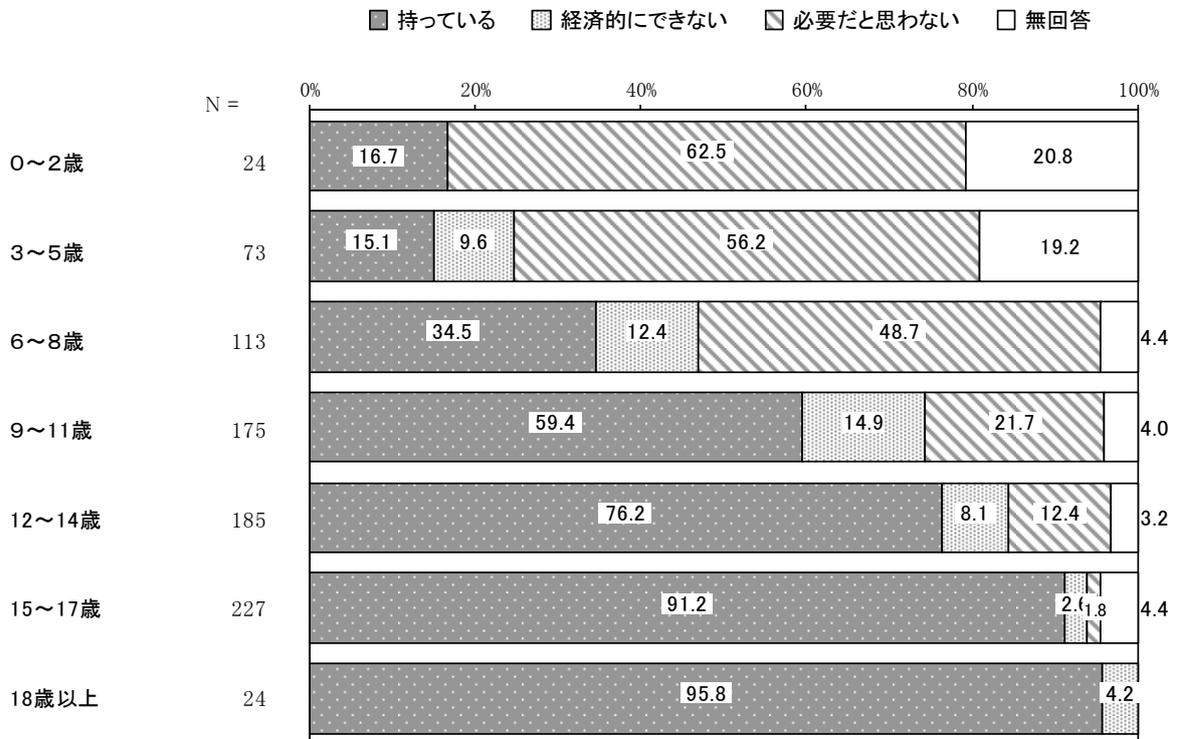
9. 携帯電話（スマートフォンを含む）

「持っている」の割合が 63.9%と最も高く、次いで「必要だと思わない」の割合が 21.5%となっています。



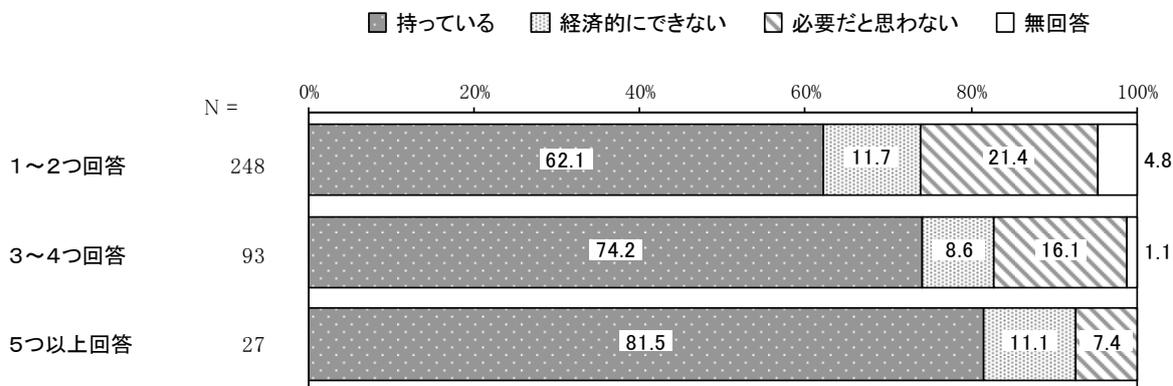
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別でみると、年齢が上がるにつれ「持っている」の割合が高くなっています。また、6～8歳、9～11歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



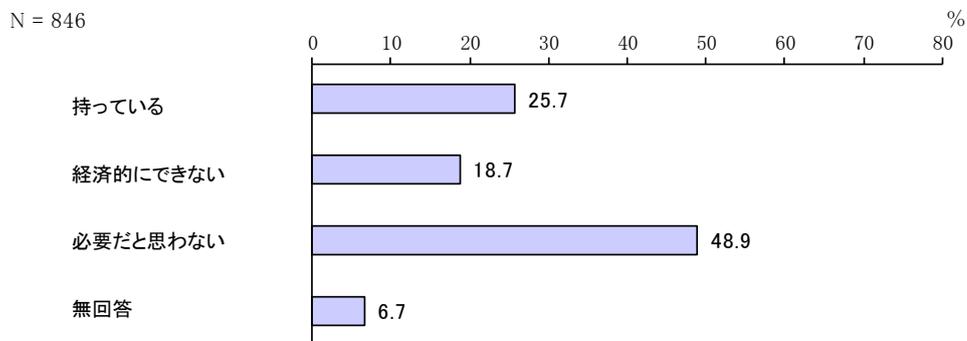
【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ「持っている」の割合が高くなっています。



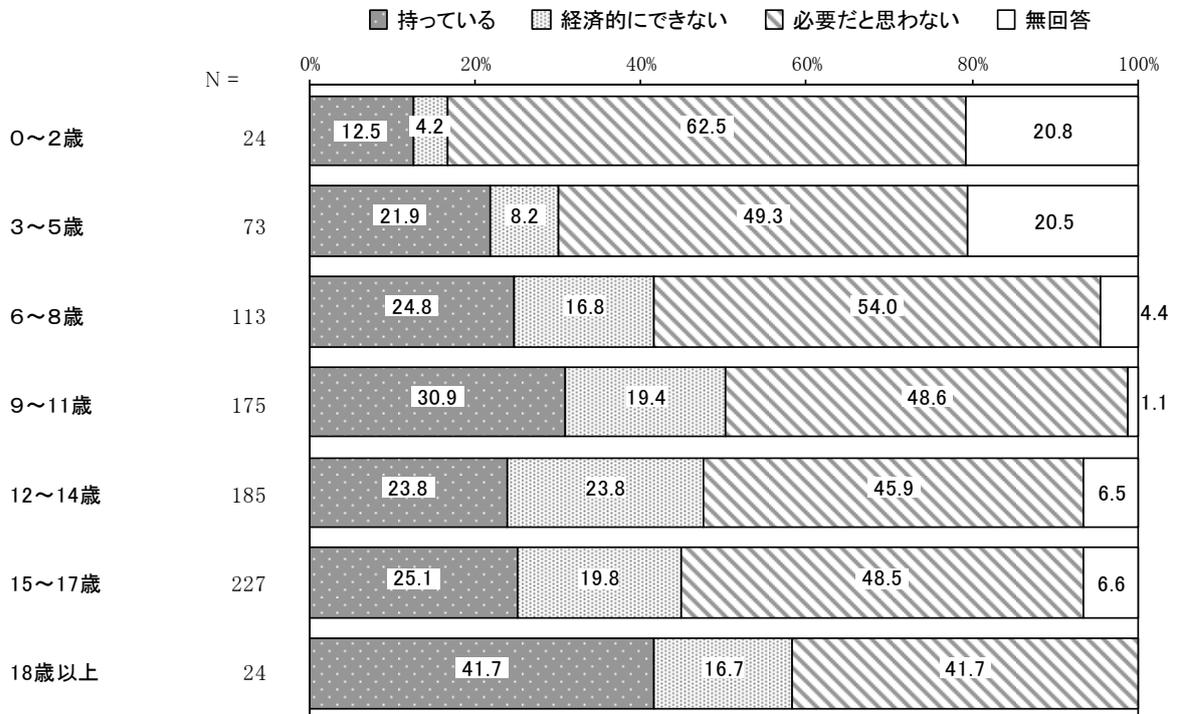
10. タブレット端末

「必要だと思わない」の割合が 48.9%と最も高く、次いで「持っている」の割合が 25.7%、「経済的にできない」の割合が 18.7%となっています。



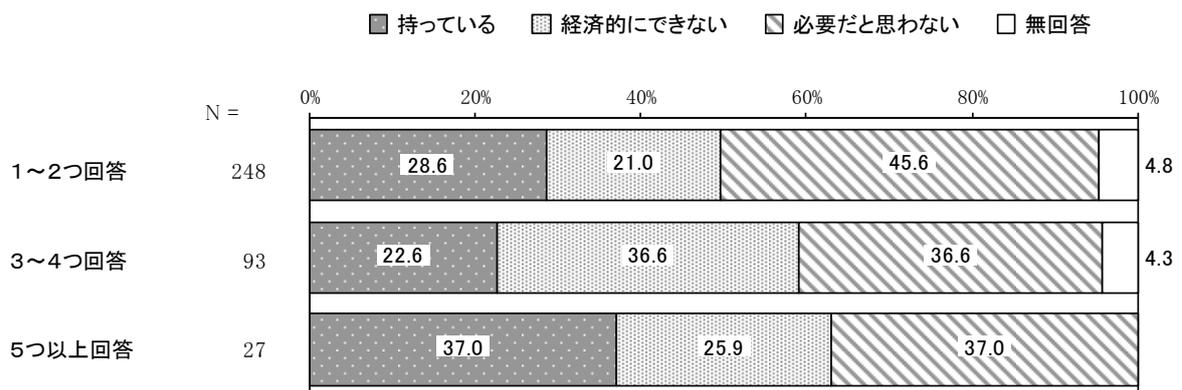
【子どもの年齢別】（問 18×問 B）

子どもの年齢別でみると、18 歳以上で「持っている」の割合が高くなっています。また、12～14 歳で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



【支払いができなかったものの回答数別】（問 18×問 17）

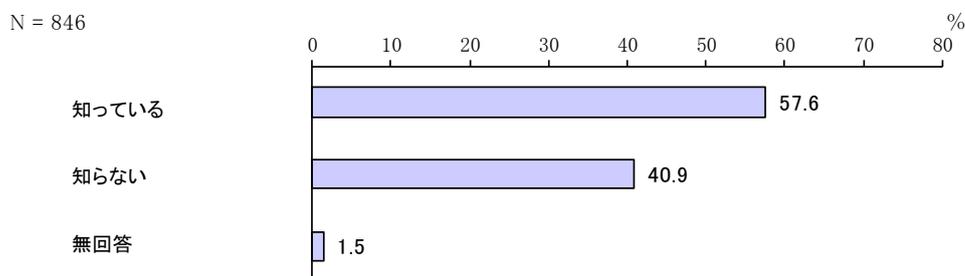
支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人で「持っている」の割合が高くなっています。また、3～4つ回答で「経済的にできない」の割合が高くなっています。



(3) 市の事業や、地域の取組について

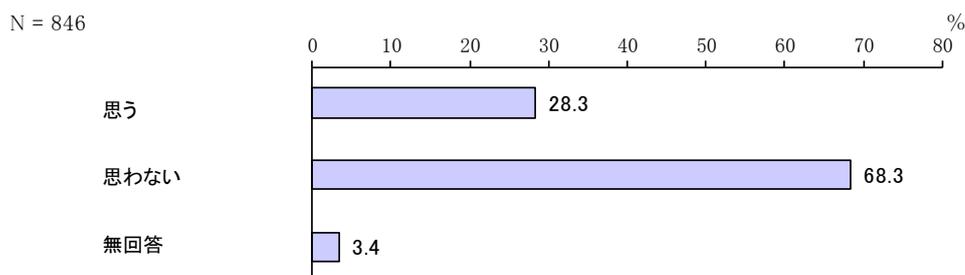
問 19 いじめや虐待など、子どもの権利侵害に関する相談窓口「さがみはら子どもの権利相談室」を知っていますか。(1つに○)

「知っている」の割合が57.6%、「知らない」の割合が40.9%となっています。



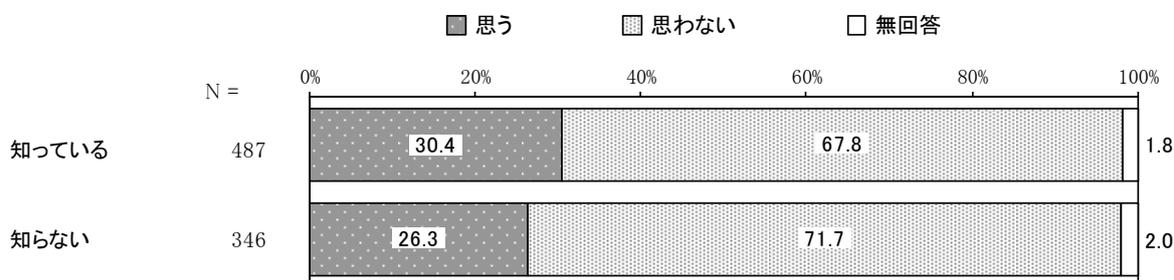
問 20 子どもの権利相談室を利用したいと思いませんか。(1つに○)

「思う」の割合が28.3%、「思わない」の割合が68.3%となっています。



【「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度別】(問 20×問 19)

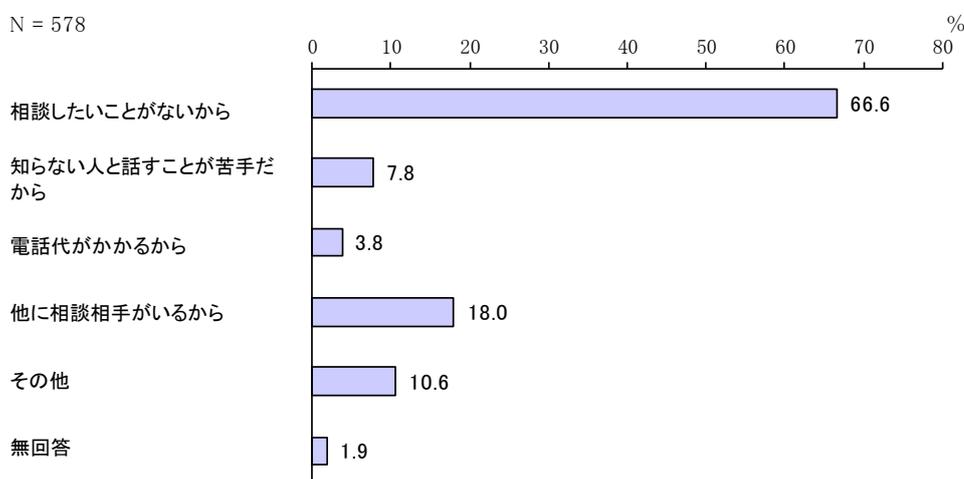
「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度別でみると、大きな差異はみられません。



問 20 で「2. 思わない」と答えた方に伺います。

問 21 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

「相談したいことがないから」の割合が 66.6%と最も高く、次いで「他に相談相手がいるから」の割合が 18.0%となっています。



【「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度別】（問 21×問 19）

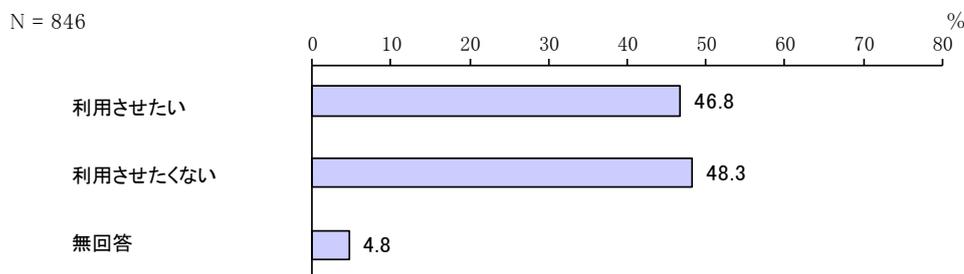
「さがみはら子どもの権利相談室」の認知度別でみると、知らない人に比べ、知っている人で「他に相談相手がいるから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数 (件)	相談したいことが ないから	知らない人と話すことが 苦手だから	電話代がかかるから	他に相談相手がいるから	その他	無回答
知っている	330	67.9	6.4	3.3	22.4	7.9	2.1
知らない	248	64.9	9.7	4.4	12.1	14.1	1.6

問 22 夜間（17時から21時ごろまで）、中学生・高校生がひとりや友達と一緒に気軽に遊びに行けて、安心していただける公共施設（こどもセンター・児童館・公民館など）があったら、利用させたいと思いますか。（1つに○）

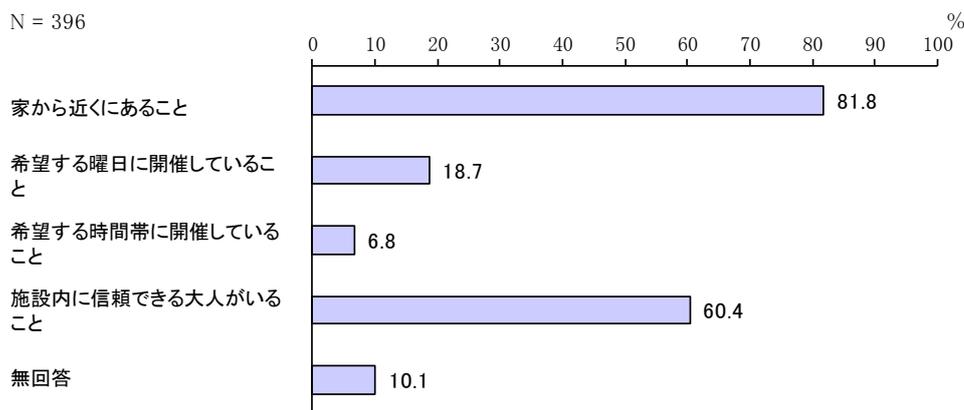
「利用させたい」の割合が46.8%、「利用させたくない」の割合が48.3%となっています。



問 22 で「1. 利用させたい」と答えた人に伺います。

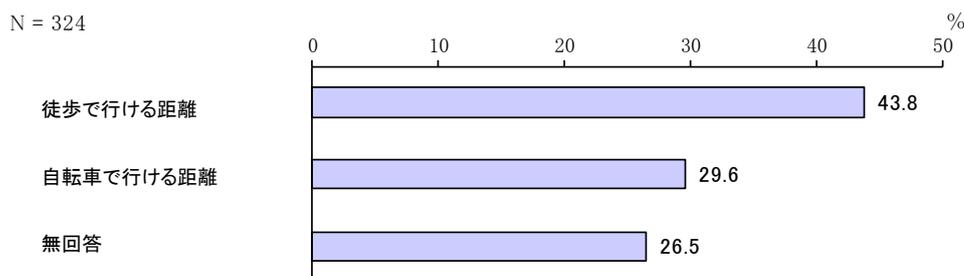
問 23-1 夜間に、お子さんが公共施設を利用する上で最も重要と思われる条件を2つ選んで内容をお書きください。

「家から近くにあること」の割合が81.8%と最も高く、次いで「施設内に信頼できる大人がいること」の割合が60.4%、「希望する曜日に開催していること」の割合が18.7%となっています。



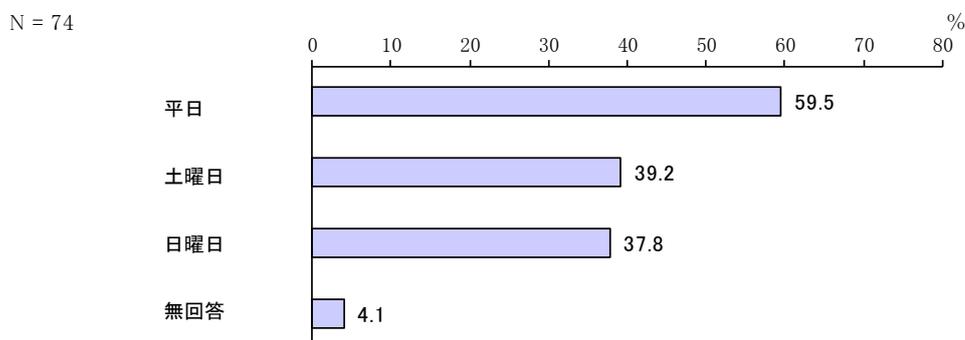
家から近くにあること（どちらかに○）

「徒歩で行ける距離」の割合が43.8%、「自転車で行ける距離」の割合が29.6%となっています。



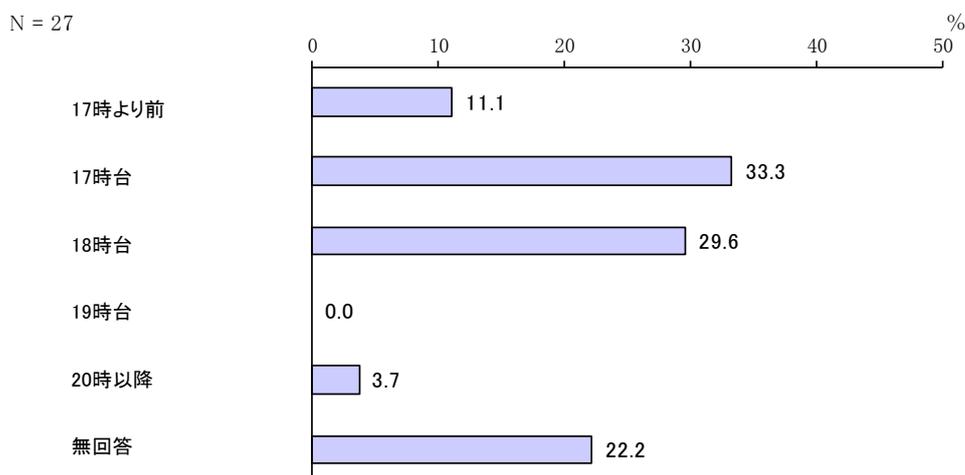
希望する曜日に開催していること（曜日に○）

「平日」の割合が59.5%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が39.2%、「日曜日」の割合が37.8%となっています。



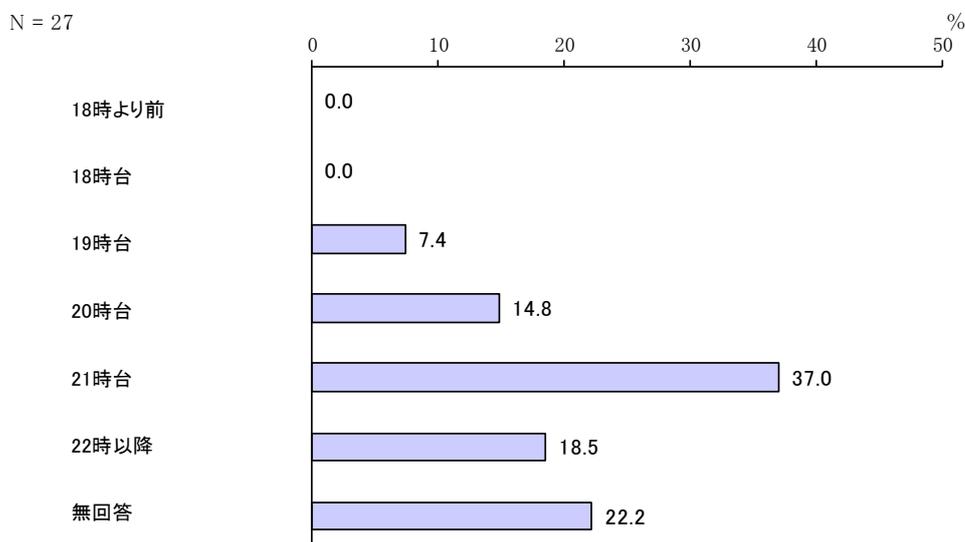
希望する時間帯 開始時刻

「17時台」の割合が33.3%と最も高く、次いで「18時台」の割合が29.6%、「17時より前」の割合が11.1%となっています。



希望する時間帯 終了時刻

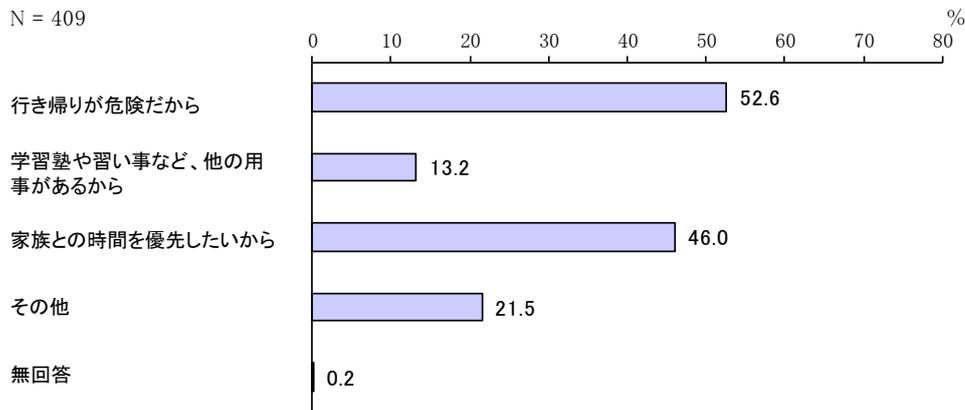
「21時台」の割合が37.0%と最も高く、次いで「22時以降」の割合が18.5%、「20時台」の割合が14.8%となっています。



問 22 で「2. 利用させたくない」と答えた方に伺います。

問 23-2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

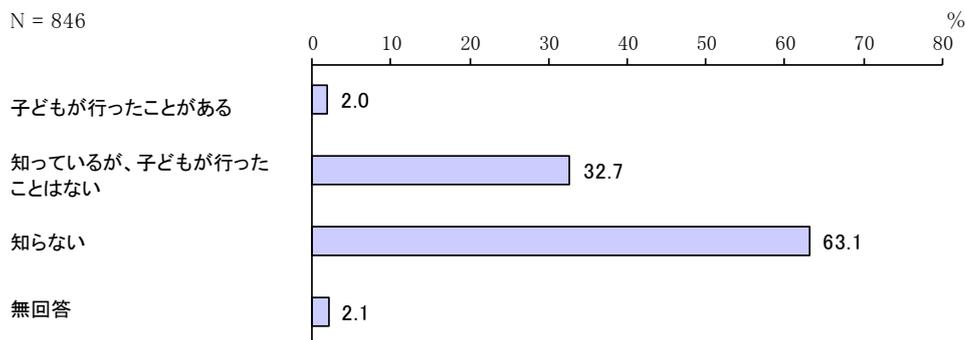
「行き帰りが危険だから」の割合が 52.6%と最も高く、次いで「家族との時間を優先したいから」の割合が 46.0%、「学習塾や習い事など、他の用事があるから」の割合が 13.2%となっています。



すべての方に伺います。

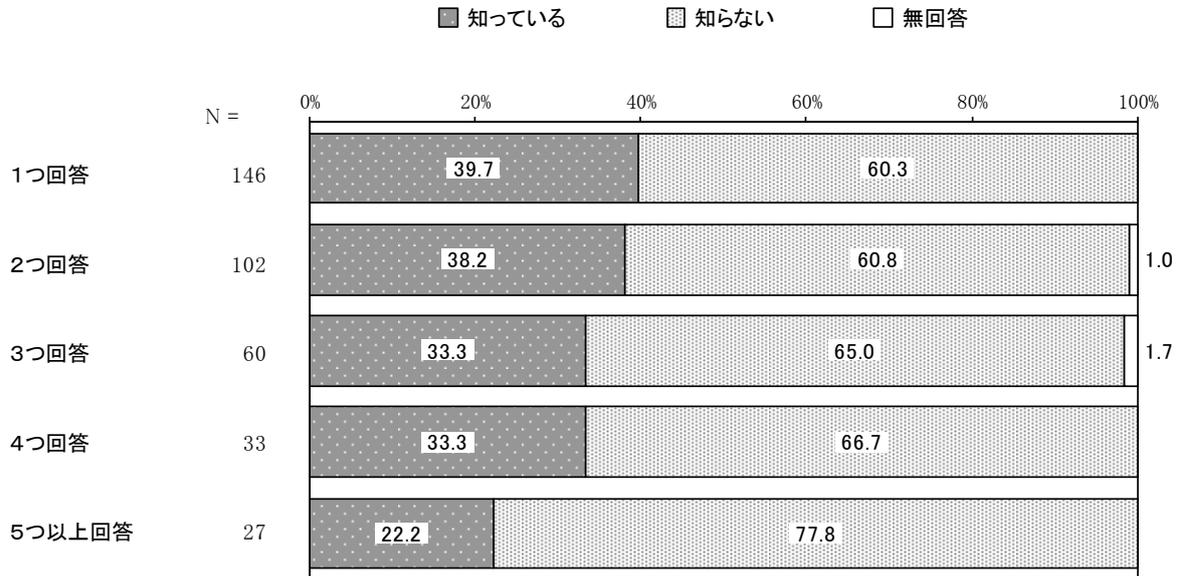
問 24 市内には、地域の方が運営する、子どもが一人でも利用でき、無料又は安い値段で食事ができる「子ども食堂」という取組がありますが、この取組を知っていますか。(1つに○)

「知らない」の割合が 63.1%と最も高く、次いで「知っているが、子どもが行ったことはない」の割合が 32.7%となっています。



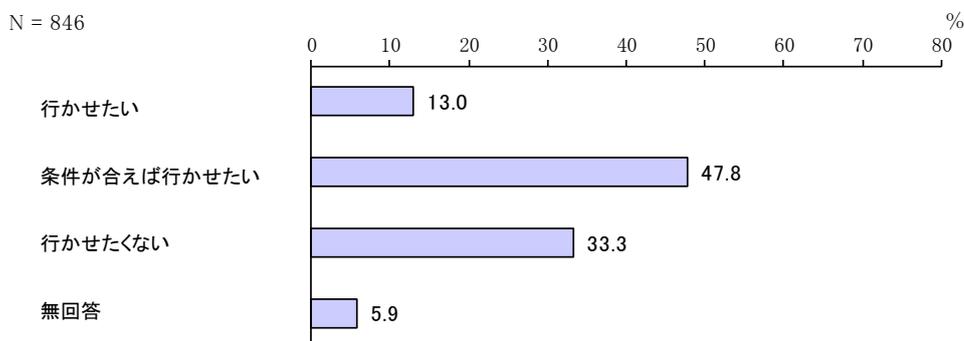
【支払いができなかったものの回答数別】（問 24×問 17）

支払いができなかったものの回答数別でみると、支払いができなかった項目数が多くなるほど「知っている」の割合が低くなる傾向がみられます。



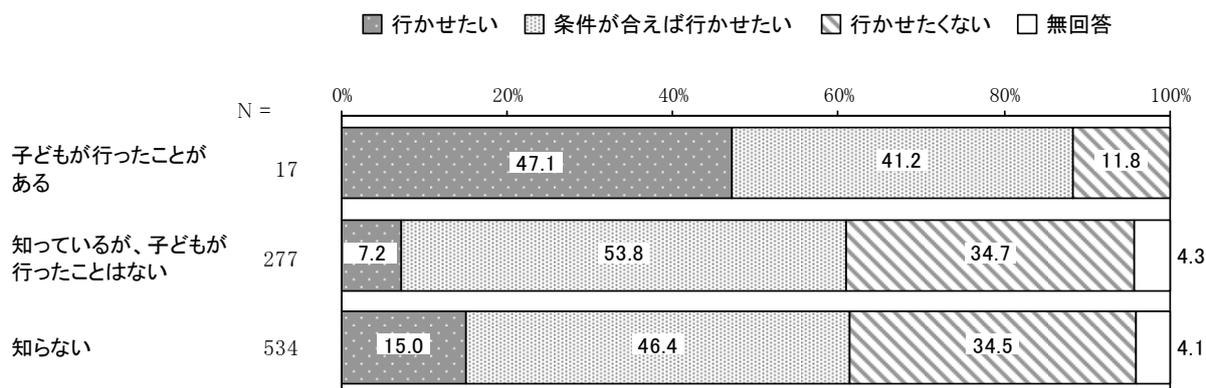
問 25 お子さんを「子ども食堂」に行かせたいと思いますか。(1つに○)

「条件が合えば行かせたい」の割合が 47.8%と最も高く、次いで「行かせたくない」の割合が 33.3%、「行かせたい」の割合が 13.0%となっています。



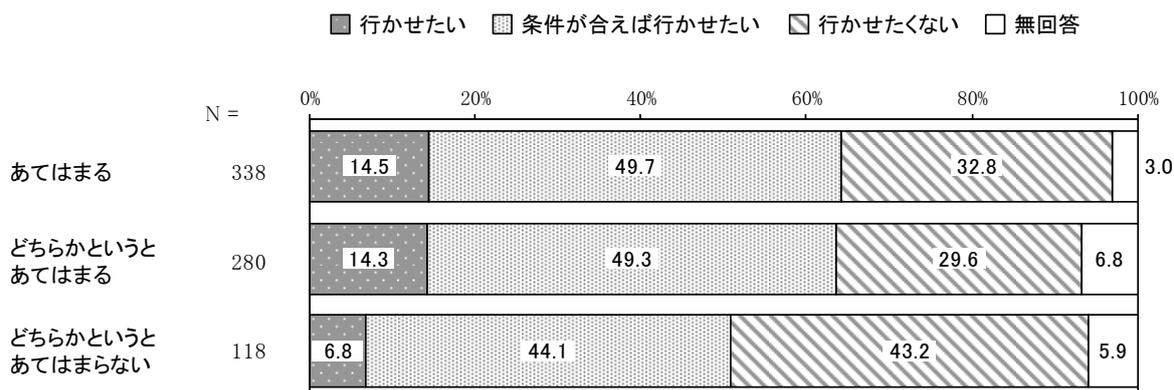
【「子ども食堂」の認知度別】(問 25×問 24)

「子ども食堂」の認知度別でみると、子どもが行ったことがある人で「行かせたい」の割合が高くなっています。また、知っているが、子どもが行ったことはない人で「条件が合えば行かせたい」の割合が高くなっています。



【子育てのための経済的負担を感じる度合い別】(問 25×問 37- 11)

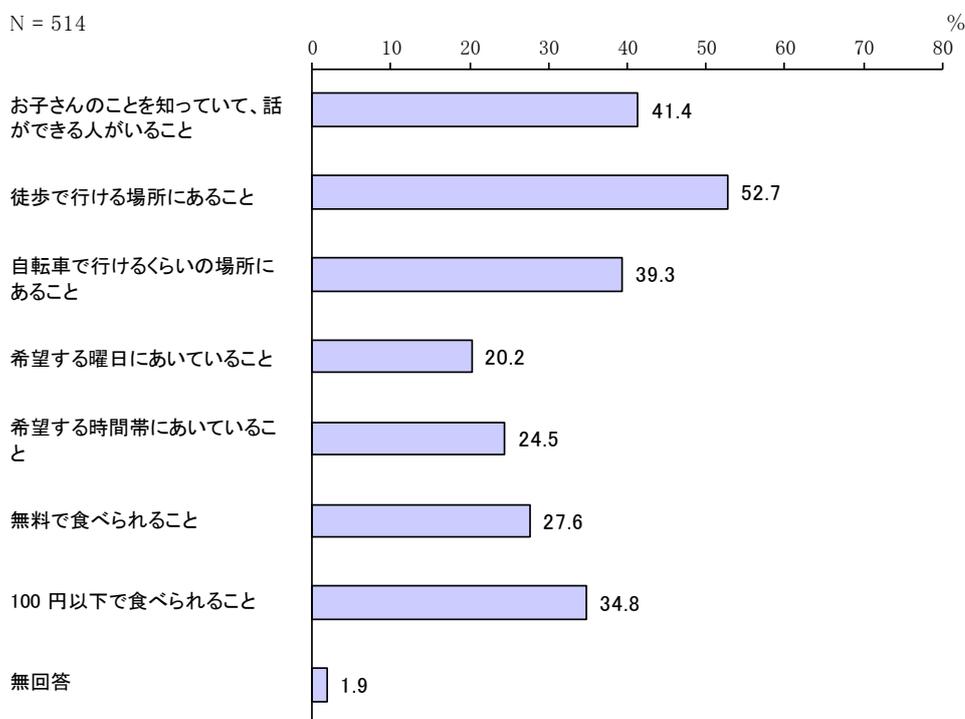
子育てのための経済的負担を感じる度合い別でみると、どちらかというにあてはまらないと回答した保護者の「行かせたい」の割合が低くなっています。



問 25 で「1. 行かせたい」「2. 条件が合えば行かせたい」と答えた人に伺います。

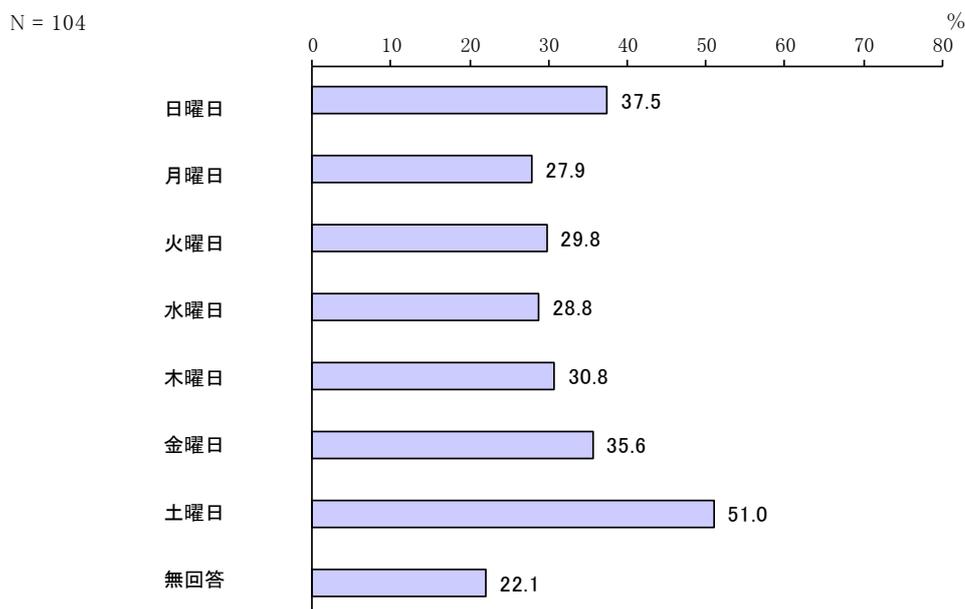
問 26- 1 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでお書きください。

「徒歩で行ける場所にあること」の割合が 52.7%と最も高く、次いで「お子さんのことを知っていて、話ができる人がいること」の割合が 41.4%、「自転車で行けるくらいの場所にあること」の割合が 39.3%となっています。



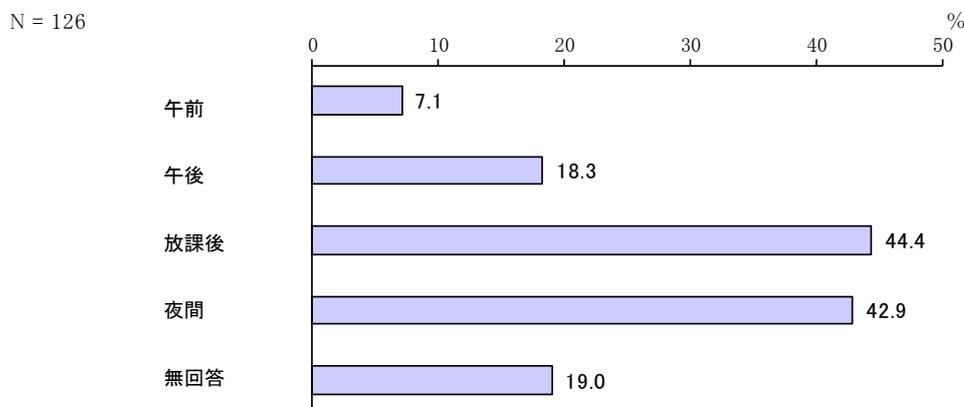
希望する曜日にあいていること（曜日に○を）

「土曜日」の割合が 51.0%と最も高く、次いで「日曜日」の割合が 37.5%、「金曜日」の割合が 35.6%となっています。



希望する時間帯にあいていること（時間帯に○を）

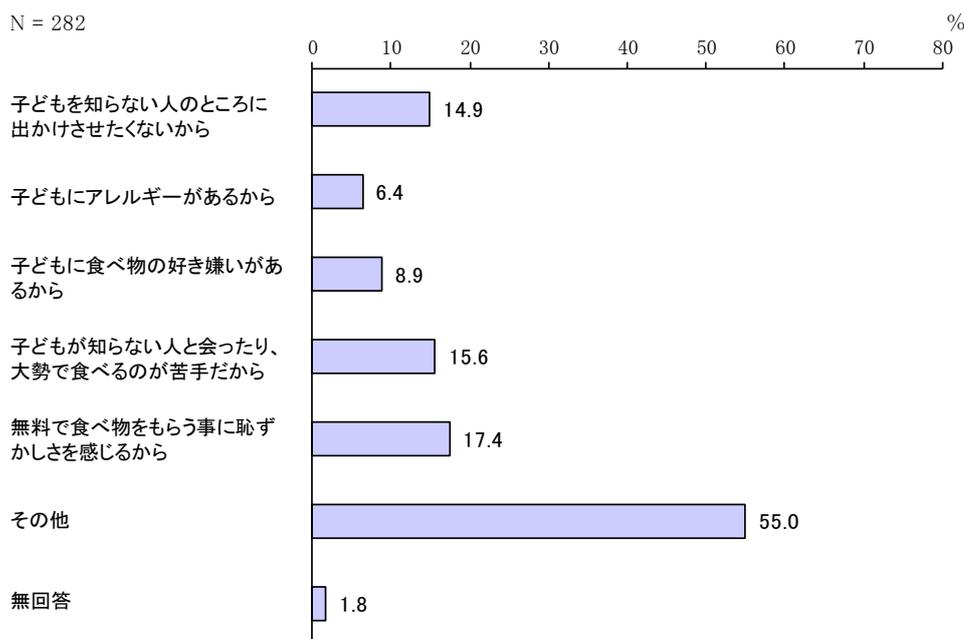
「放課後」の割合が 44.4%と最も高く、次いで「夜間」の割合が 42.9%、「午後」の割合が 18.3% となっています。



問 25 で「3. 行かせくない」と答えた方に伺います。

問 26- 2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

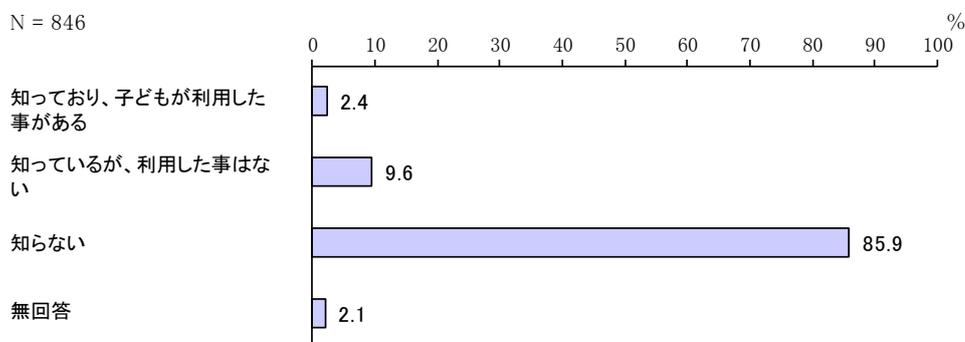
「無料で食べ物をもらう事に恥ずかしさを感じるから」の割合が 17.4%と最も高く、次いで「子どもが知らない人と会ったり、大勢で食べるのが苦手だから」の割合が 15.6%、「子どもを知らない人のところに出かけさせたくないから」の割合が 14.9%となっています。



すべての方に伺います。

問 27 市内では、自分の責任で自由に遊ぶことのできる「冒険遊び場事業」を実施していますが、この取組を知っていますか。(1つに○)

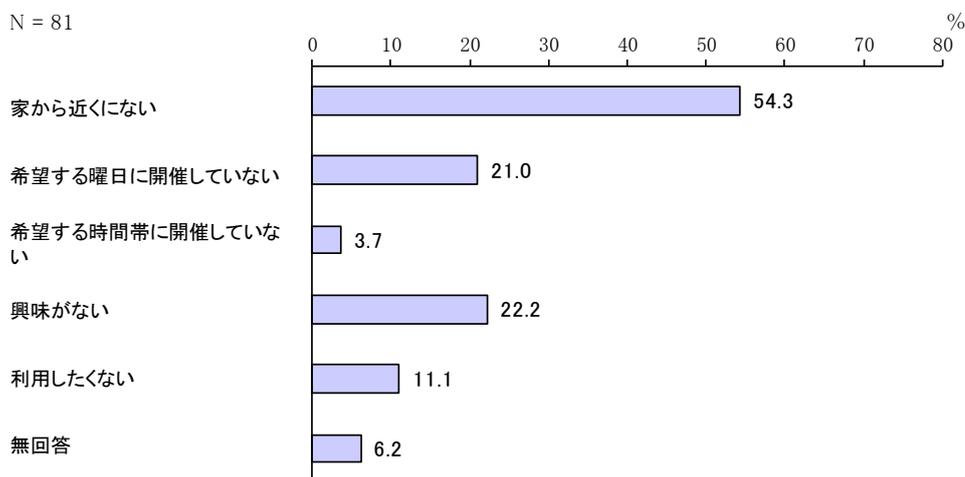
「知らない」の割合が85.9%と最も高くなっています。



問 27 で「2. 知っているが、利用した事はない」と答えた方に伺います。

問 28 その理由で、最も重要と思われる条件とその内容を2つ選んで選んで内容をお書きください。

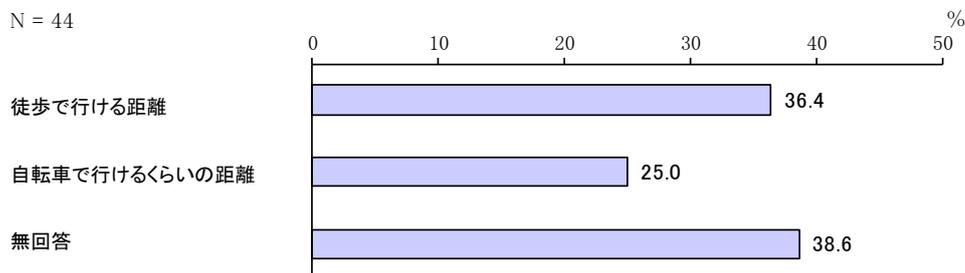
「家から近くにない」の割合が54.3%と最も高く、次いで「興味がない」の割合が22.2%、「希望する曜日に開催していない」の割合が21.0%となっています。



家から近くにない（どちらかに○）

「徒歩で行ける距離」の割合が36.4%、「自転車で行けるくらいの距離」の割合が25.0%となっています。

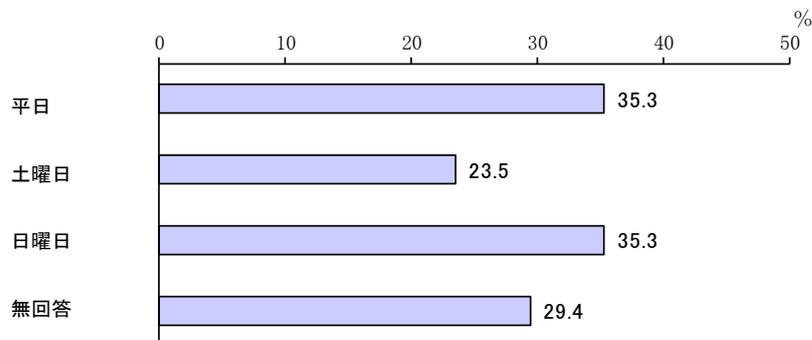
N = 44



希望する曜日に開催していない（曜日に○）

「平日」、「日曜日」の割合が35.3%と最も高く、次いで、「土曜日」の割合が23.5%となっています。

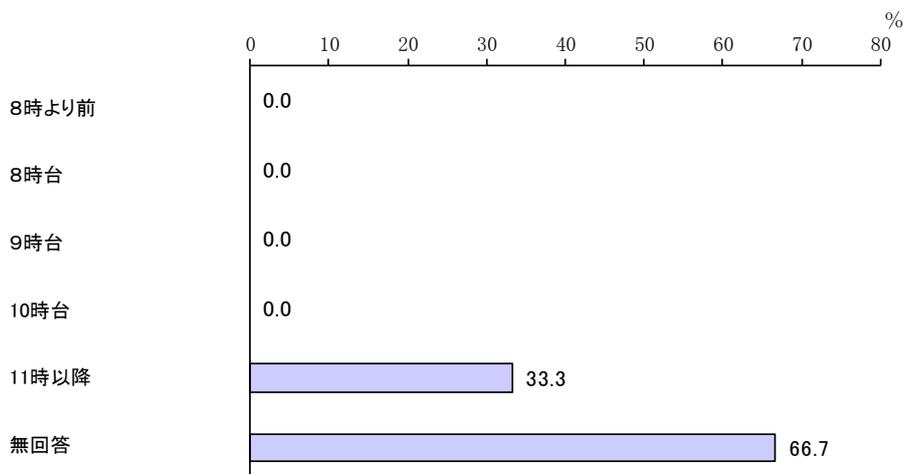
N = 17



希望する時間帯 開始時刻

「11時以降」が1件となっています。

N = 3



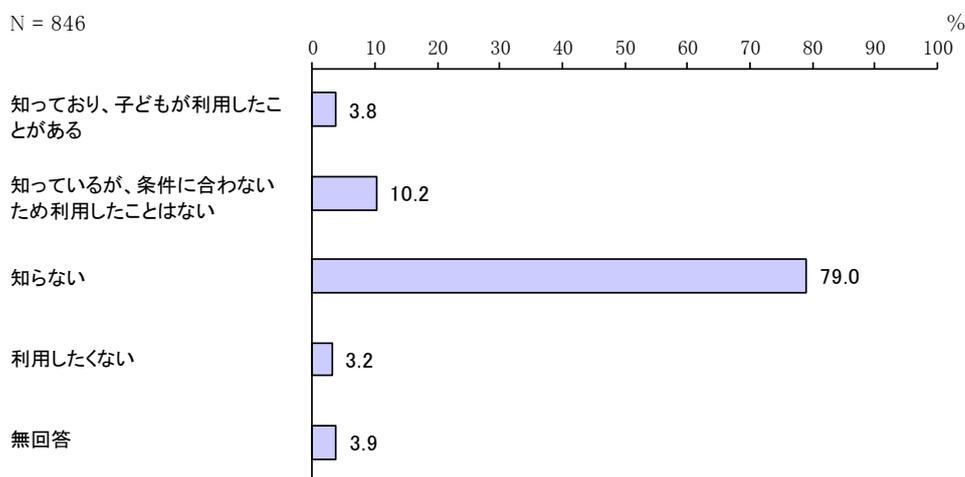
希望する時間帯 終了時刻

「16時より前」が1件となっています。

すべての方に伺います。

問 29 学校以外で、NPO や地域の方による、学習支援の取組（無料塾）がありますが、このことを知っていますか。（1つに○）

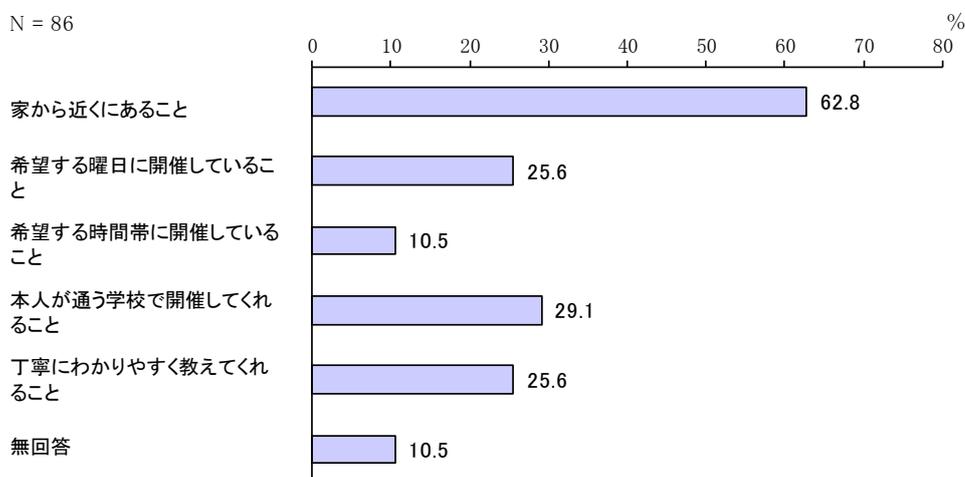
「知らない」の割合が79.0%と最も高く、次いで「知っているが、条件に合わないため利用したことはない」の割合が10.2%となっています。



問 29 で「2. 知っているが、条件に合わないため利用したことはない」と答えた方に伺います。

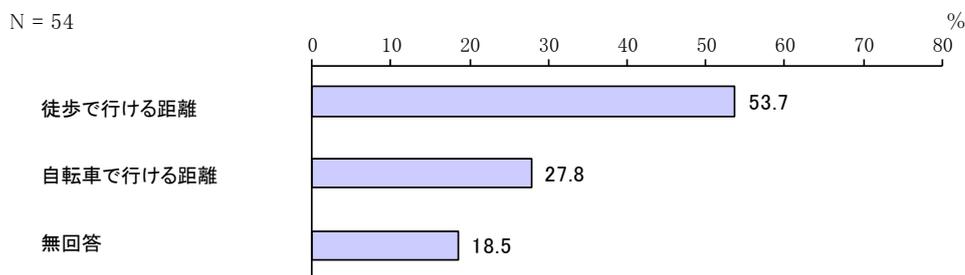
問 30-1 その理由で、最も重要と思われる条件とその内容を2つ選んで内容をお書きください。

「家から近くにあること」の割合が62.8%と最も高く、次いで「本人が通う学校で開催してくれること」の割合が29.1%、「希望する曜日に開催していること」、「丁寧にわかりやすく教えてくれること」の割合が25.6%となっています。



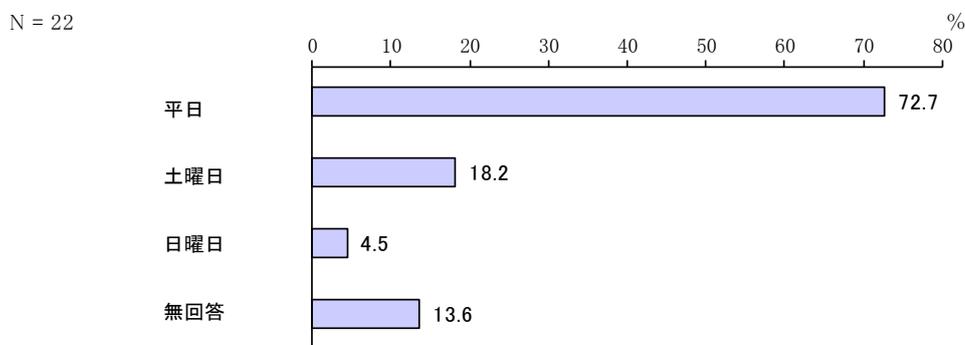
家から近くにあること（どちらかに○）

「徒歩で行ける距離」の割合が53.7%、「自転車で行ける距離」の割合が27.8%となっています。



希望する曜日に開催していること（曜日に○）

「平日」の割合が72.7%と最も高く、次いで「土曜日」の割合が18.2%となっています。



希望する時間帯 開始時刻

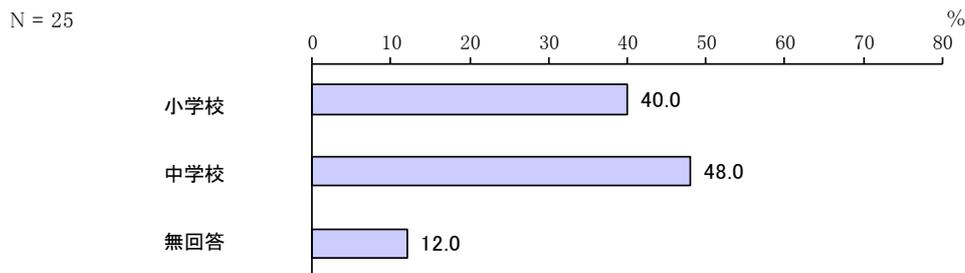
「11時以降」が4件、「8時より前」が2件となっています。

希望する時間帯 終了時刻

「19時以降」が5件、「18時台」が1件となっています。

本人が通う学校で開催してくれること（どちらかに○）

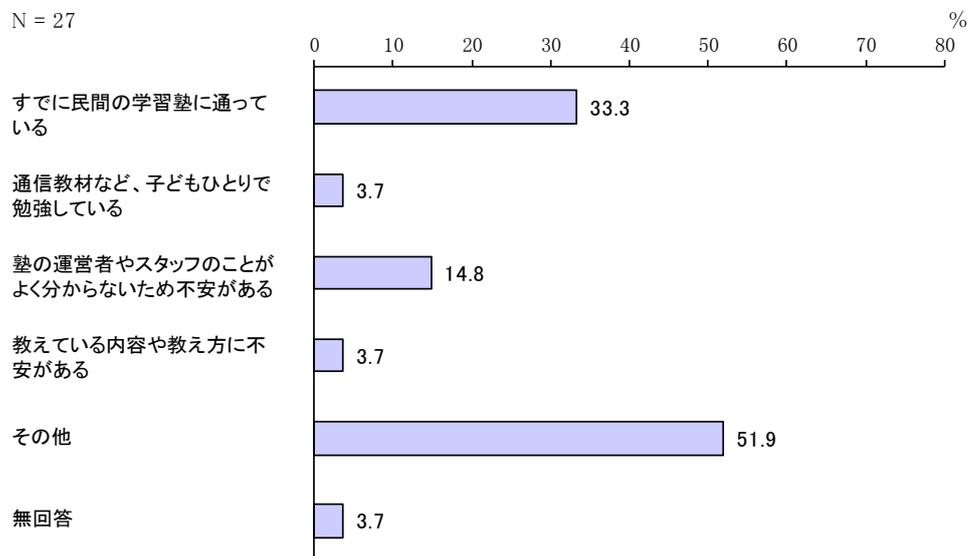
「小学校」の割合が40.0%、「中学校」の割合が48.0%となっています。



問 29 で「4. 利用したくない」と答えた方に伺います。

問 30-2 その理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

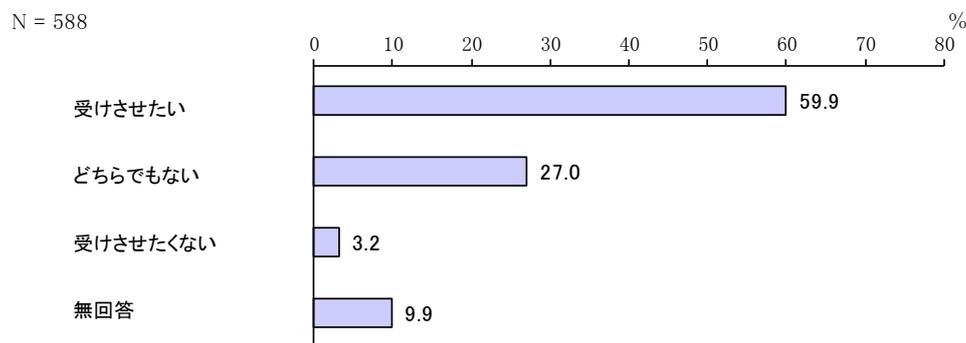
「すでに民間の学習塾に通っている」の割合が 33.3%と最も高く、次いで「塾の運営者やスタッフのことがよく分からないため不安がある」の割合が 14.8%となっています。



小学生と中学生のお子さんを育てている方に伺います。

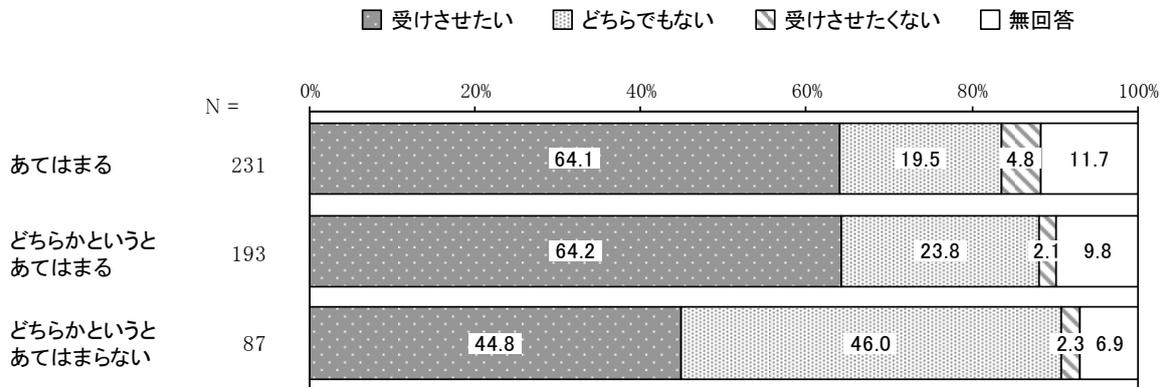
問 31 今後の市の事業として、学校や公民館等を会場とした、無料の学習支援事業があったら、お子さんに受けさせたいと思いますか（1つに○）

「受けさせたい」の割合が 59.9%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が 27.0%となっています。



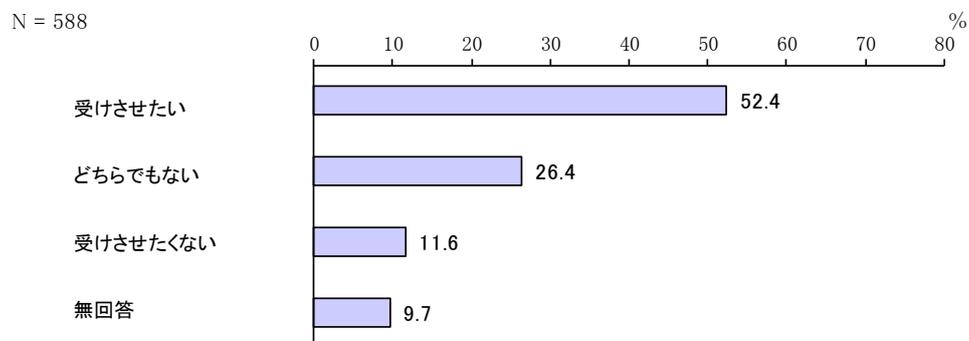
【子育てのための経済的負担を感じる度合い別】（問 31×問 37- 11）

子育てのための経済的負担を感じる度合い別でみると、どちらかというにあてはまらないと回答した保護者の「受けさせたい」の割合が低くなっています。



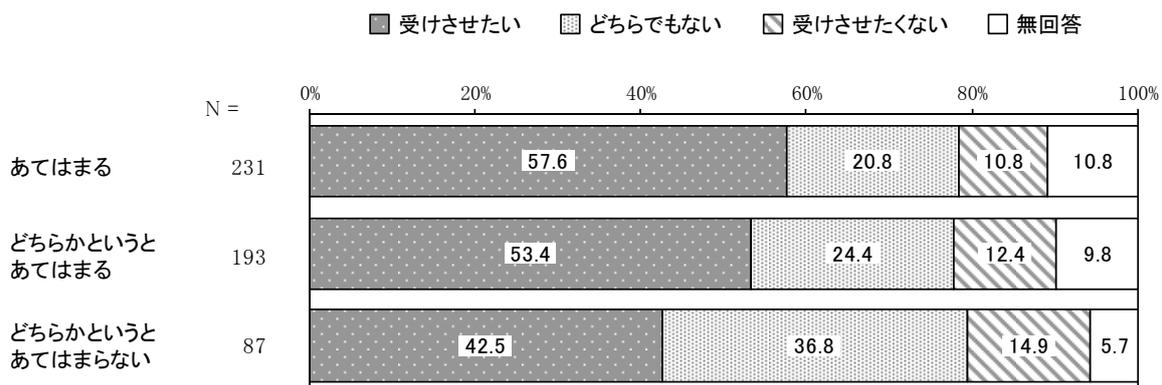
問 32 今後の市の事業として、無料の家庭教師の派遣を受けられる場合、お子さんに受けさせたいと思いますか。(1つに○)

「受けさせたい」の割合が52.4%と最も高く、次いで「どちらでもない」の割合が26.4%、「受けさせたくない」の割合が11.6%となっています。



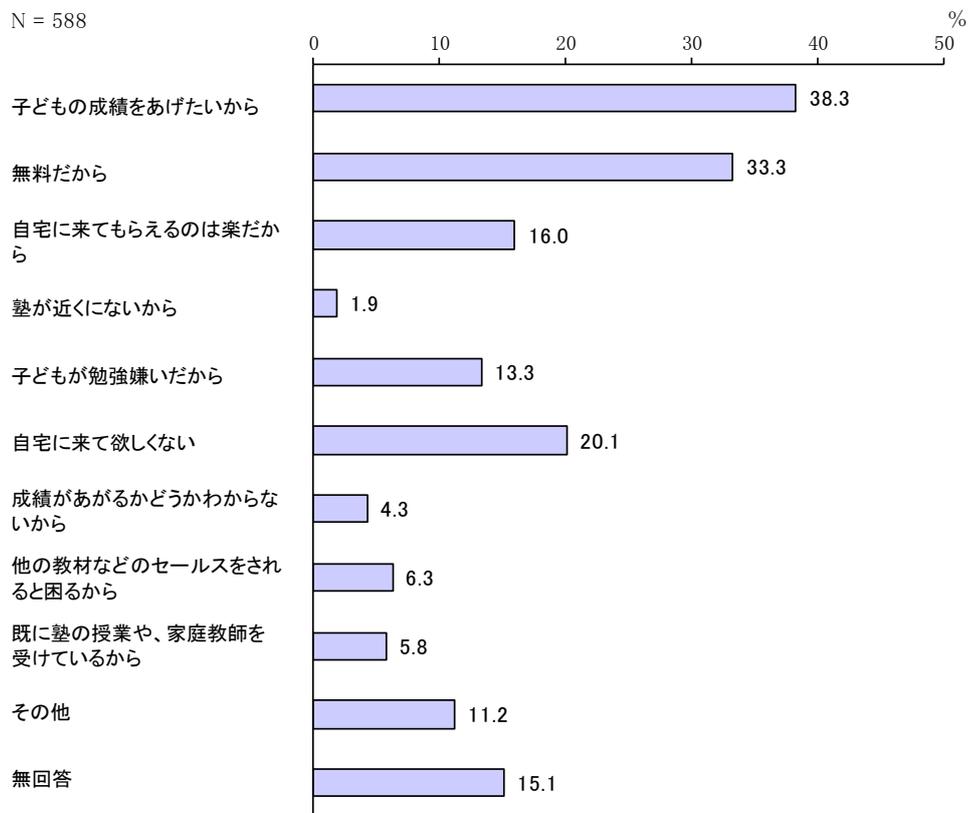
【子育てのための経済的負担を感じる度合い別】(問 32×問 37- 11)

子育てのための経済的負担を感じる度合い別でみると、どちらかというにあてはまらないと回答した保護者の「受けさせたい」の割合が低くなっています。



問 33 問 32 の回答の理由について、あなたの考えに近いものを全て選んでください。

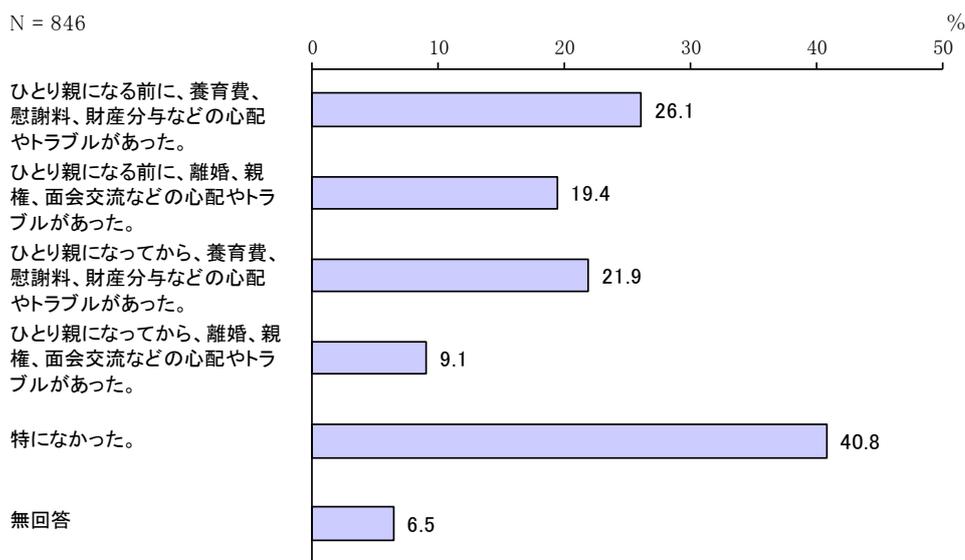
「子どもの成績をあげたいから」の割合が 38.3%と最も高く、次いで「無料だから」の割合が 33.3%、「自宅に来て欲しくない」の割合が 20.1%となっています。



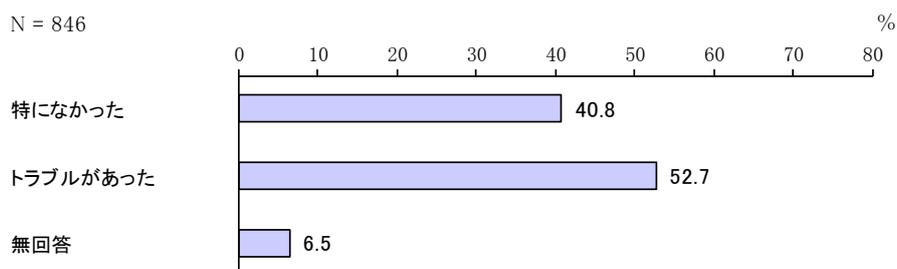
すべての方に伺います。

問 34 今後の市の事業として、ひとり親家庭に対する法律相談の実施を考えています。
あなたは、養育費、慰謝料、財産分与、離婚、親権、面会交流など法律に関する心配
やトラブルはありましたか。その理由について、近いものを全て選んでください。

「特になかった。」の割合が 40.8%と最も高く、次いで「ひとり親になる前に、養育費、慰謝料、財産分与などの心配やトラブルがあった。」の割合が 26.1%、「ひとり親になってから、養育費、慰謝料、財産分与などの心配やトラブルがあった。」の割合が 21.9%となっています。



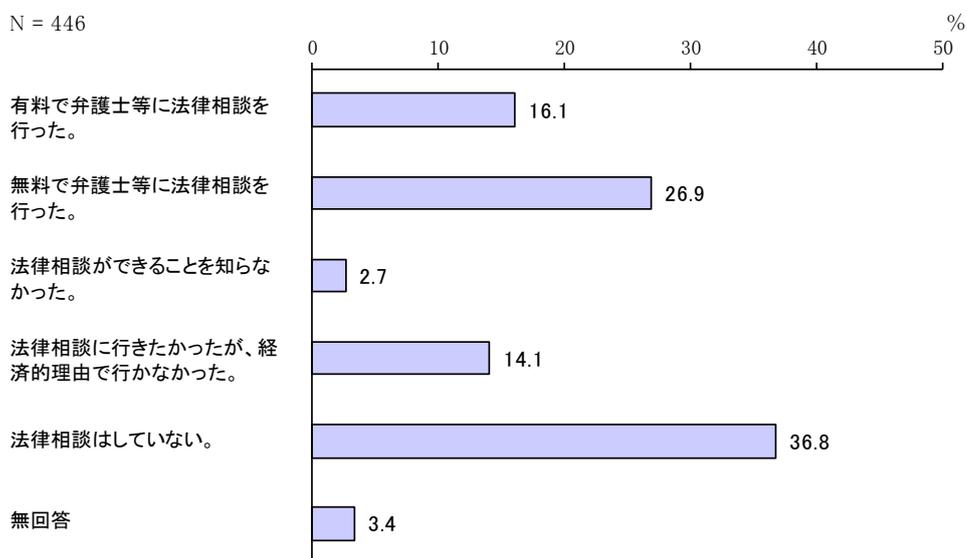
法律に関する心配やトラブルの有無



問 34 で「1～4」とお答えした方に伺います。

問 35 実際に法律相談は行いましたか。(1つに○)

「法律相談はしていない。」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「無料で弁護士等に法律相談を行った。」の割合が 26.9%、「有料で弁護士等に法律相談を行った。」の割合が 16.1%となっています。

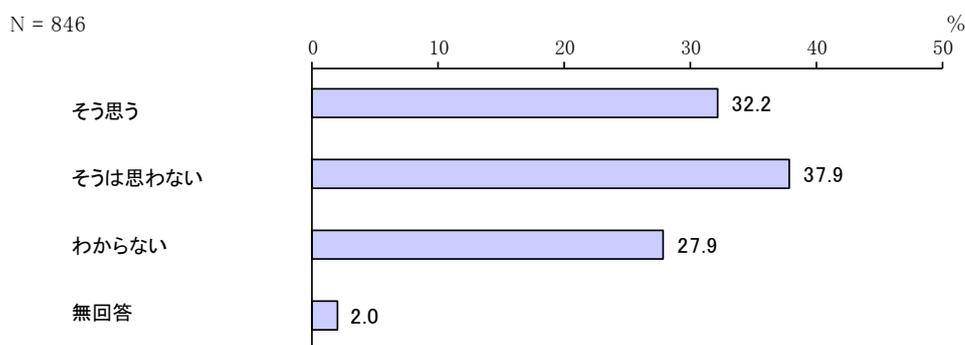


(4) 回答者について

問 36 自分について次のことをどう思いますか。あなたの考えに最も近いものを選んでください。(〇はそれぞれ1つ)

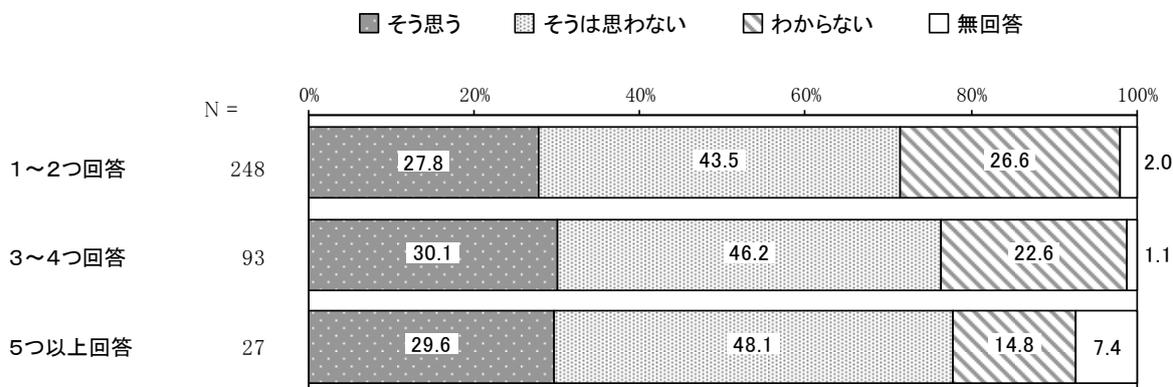
1. 自分のことが好き

「そうは思わない」の割合が37.9%と最も高く、次いで「そう思う」の割合が32.2%、「わからない」の割合が27.9%となっています。



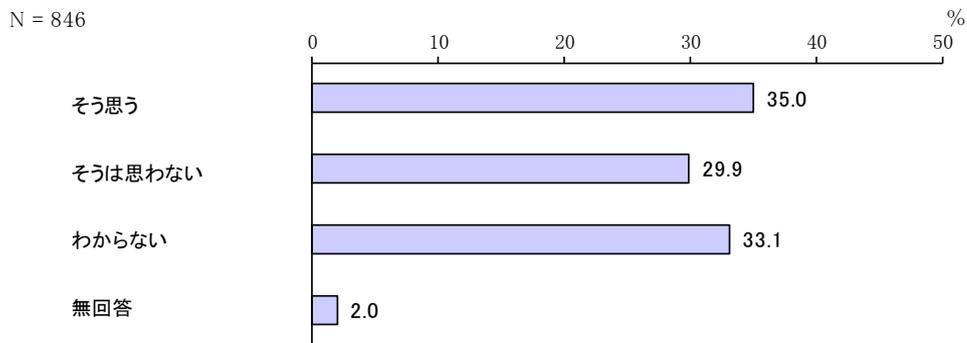
【支払いができなかったものの回答数別】(問 36×問 17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ「そうは思わない」の割合が高くなっています。



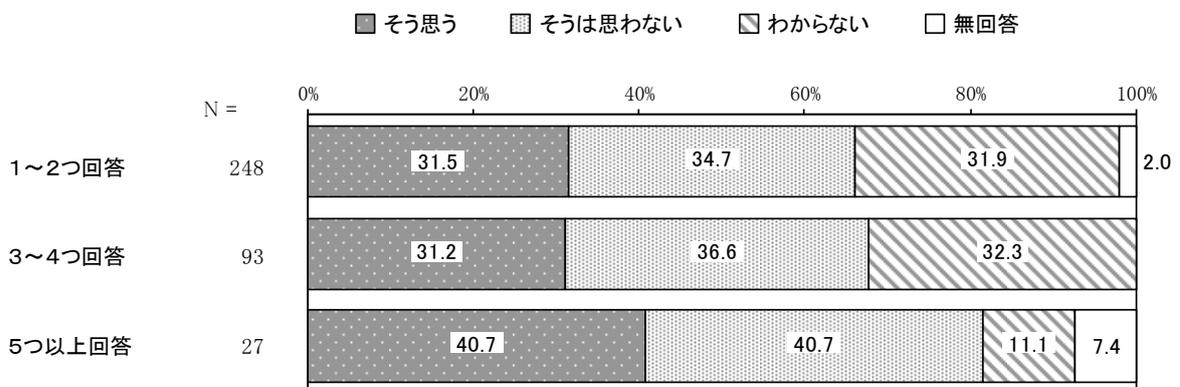
2. 自分は周りの人から頼りにされている

「そう思う」の割合が35.0%と最も高く、次いで「わからない」の割合が33.1%、「そうは思わない」の割合が29.9%となっています。



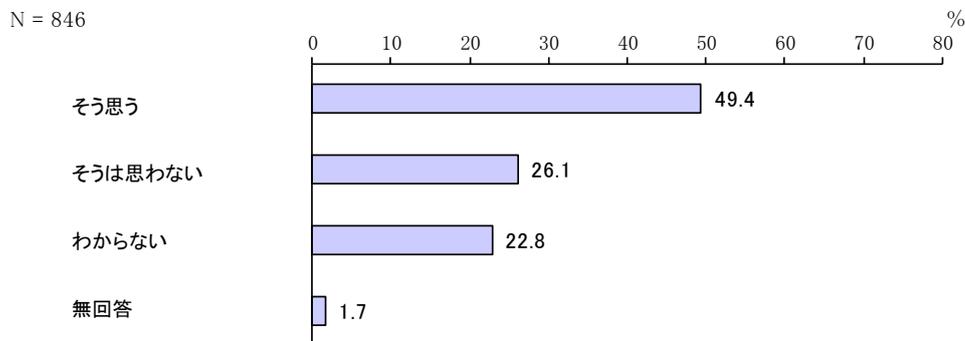
【支払いができなかったものの回答数別】(問36×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ「そうは思わない」の割合が高くなっています。また、5つ以上回答した人で「そう思う」の割合が高くなっています。



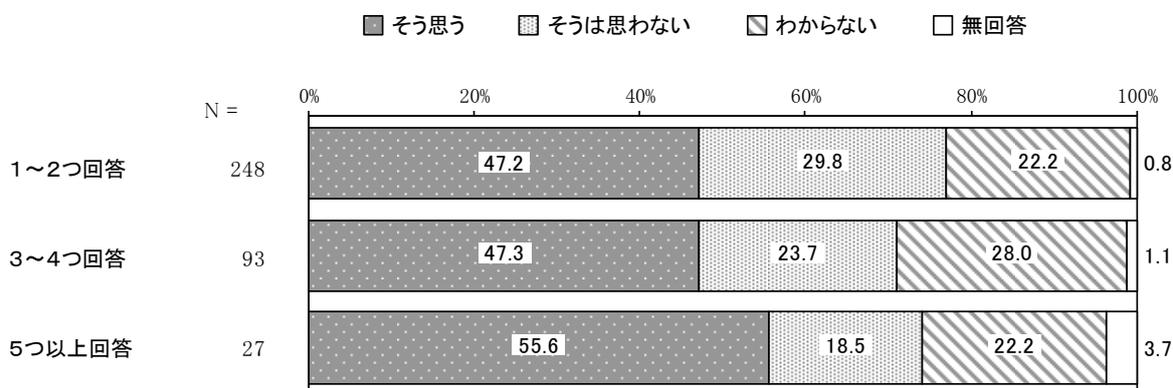
3. 熱心にとりくんでいることがある

「そう思う」の割合が49.4%と最も高く、次いで「そうは思わない」の割合が26.1%、「わからない」の割合が22.8%となっています。



【支払いができなかったものの回答数別】（問36×問17）

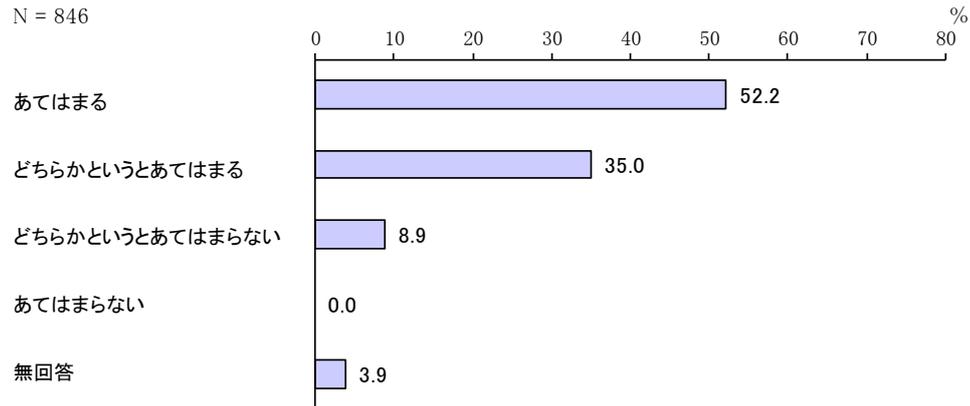
支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人で「そう思う」の割合が高くなっています。



問 37 これまでの育児についての気持ちをお聞かせください。これまでの子育ての中で
 1. ～11. のようなことがあったり、思ったりしたことはありますか。
 (○はそれぞれ1つ)

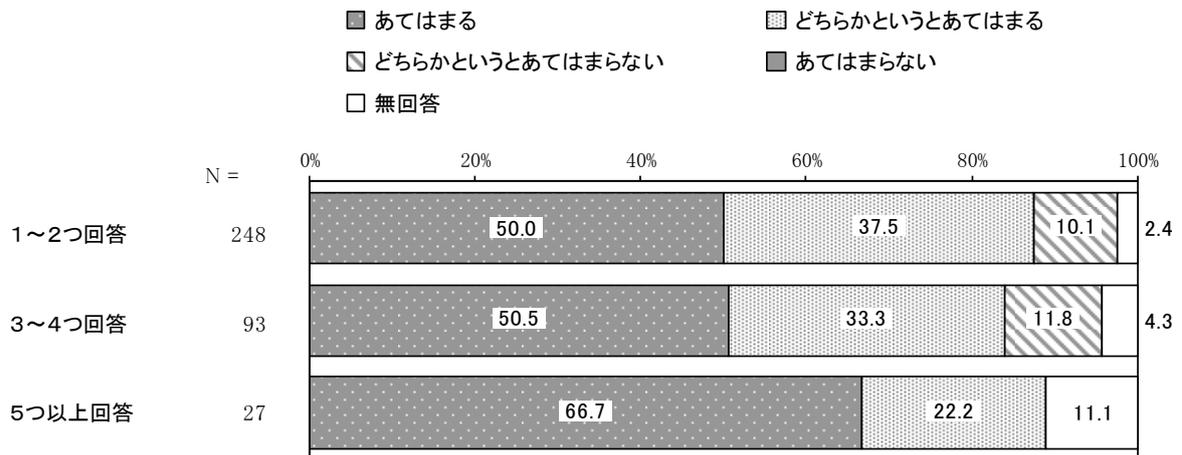
1. 子育ては苦勞も多いが、はるかに喜びが大きい

「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」をあわせた“あてはまる”の割合が87.2%、
 「どちらかというにあてはまらない」と「あてはまらない」をあわせた“あてはまらない”の割合が8.9%となっています。



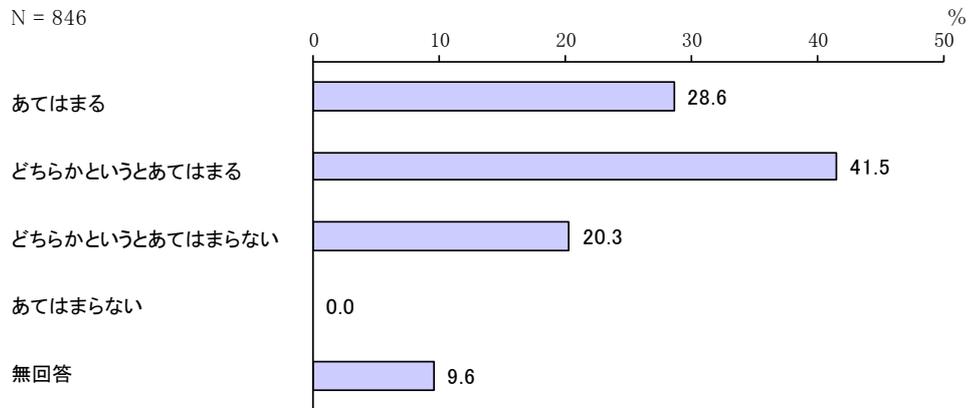
【支払いができなかったものの回答数別】(問 37×問 17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、1～2つ回答、5つ以上回答した人で“あてはまる”の割合が高くなっています。



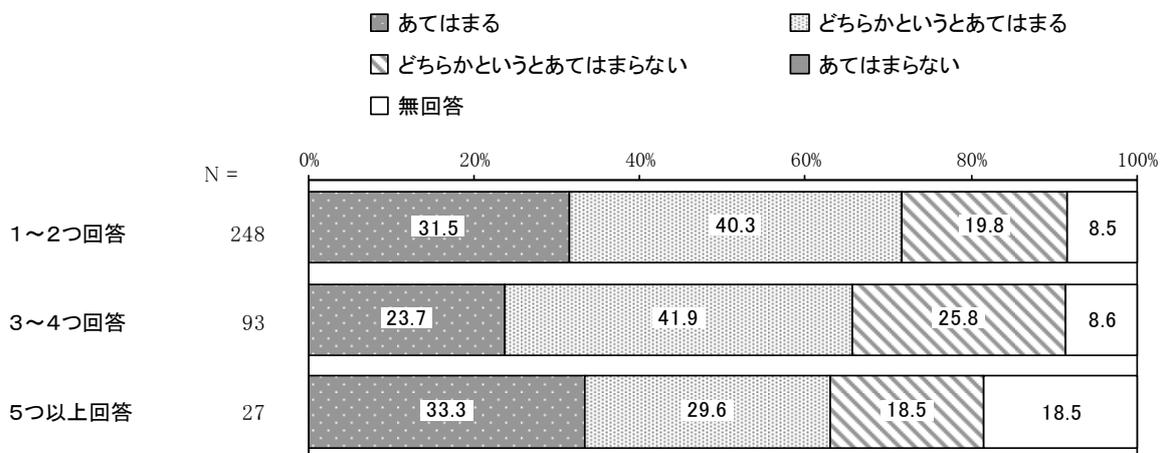
2. いろいろして子どもにあたってしまうことがある

“あてはまる”の割合が70.1%、“あてはまらない”の割合が20.3%となっています。



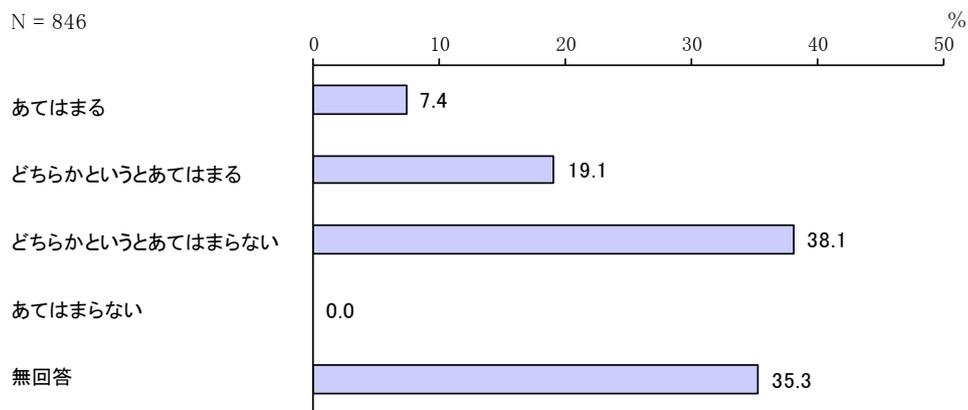
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が少なくなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなっています。



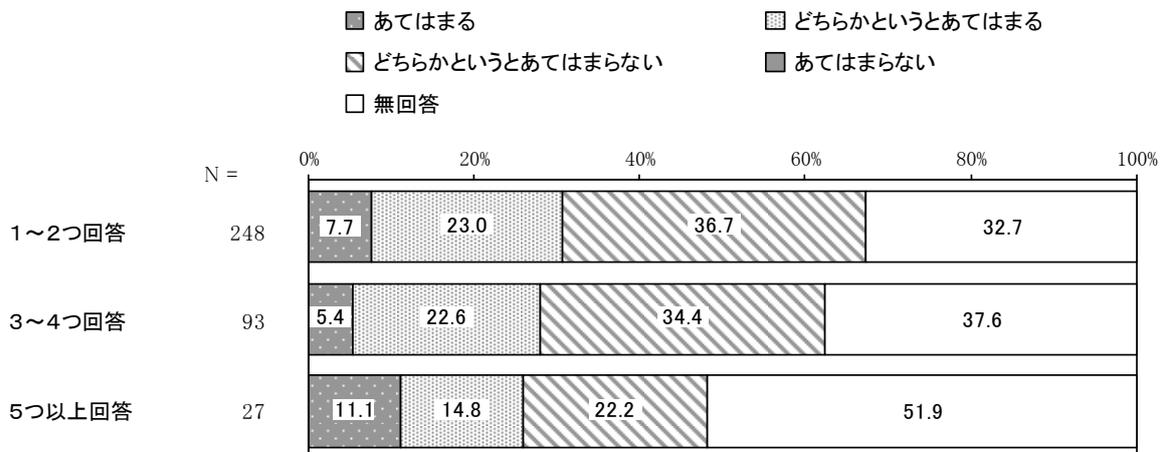
3. しつけのいきすぎがある

“あてはまる”の割合が26.5%、“あてはまらない”の割合が38.1%となっています。



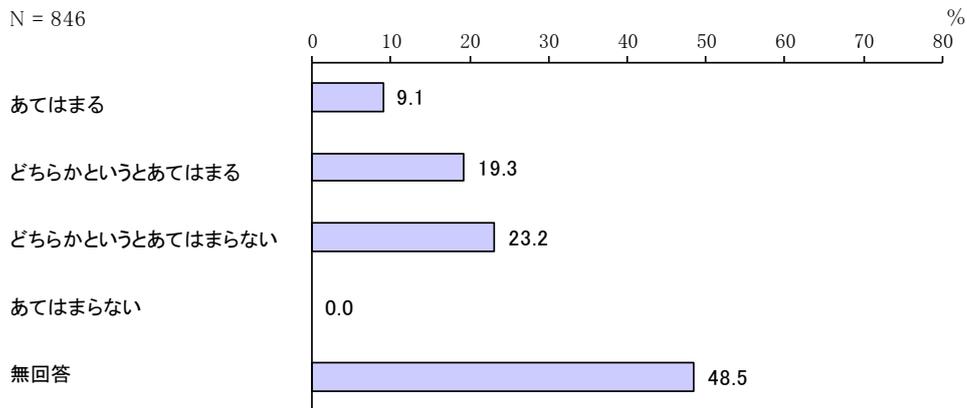
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が少なくなるにつれ“あてはまる”、“あてはまらない”の割合がともに高くなっています。



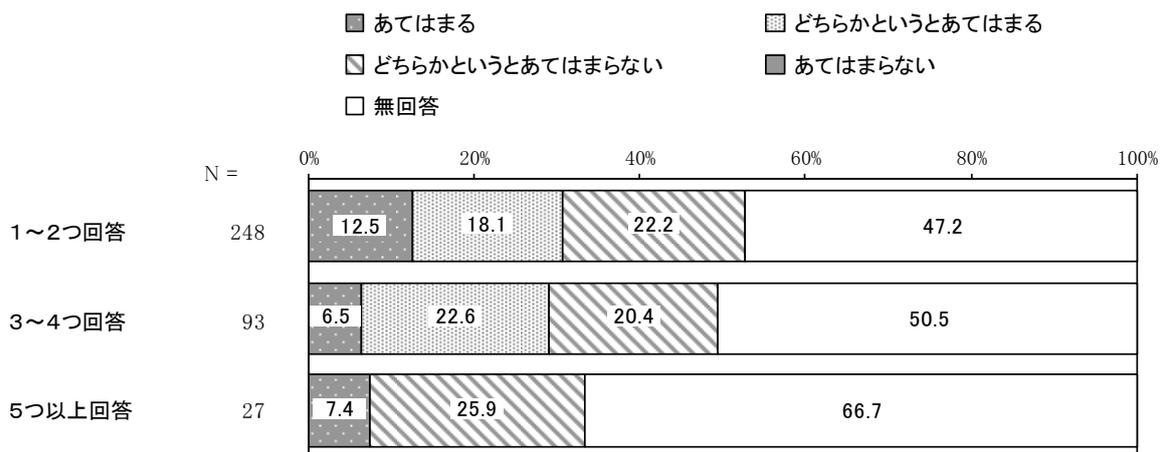
4. つい感情的に子どもを叩いてしまうことがある

“あてはまる”の割合が28.4%、“あてはまらない”の割合が23.2%となっています。



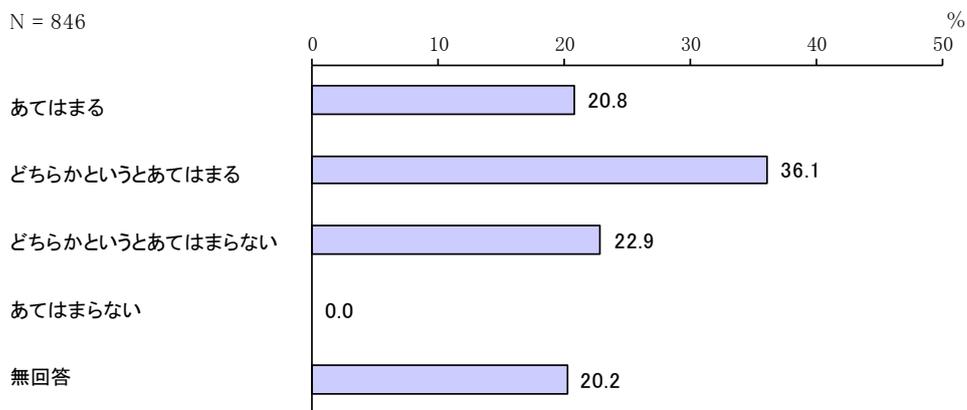
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人に比べ、1～2つ回答した人、3～4つ回答した人で“あてはまる”の割合が高くなっています。



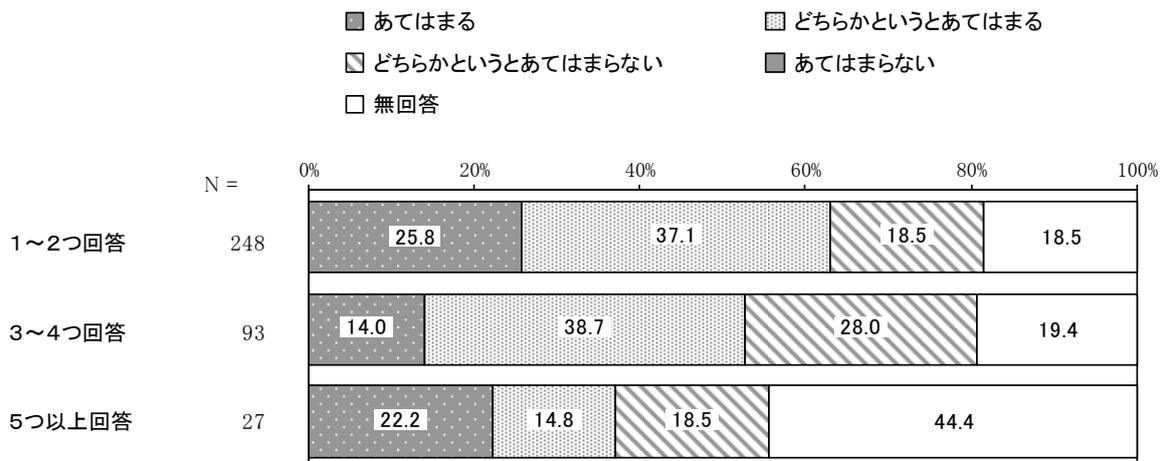
5. 感情的な言葉で怒鳴ってしまう

“あてはまる”の割合が56.9%、“あてはまらない”の割合が22.9%となっています。



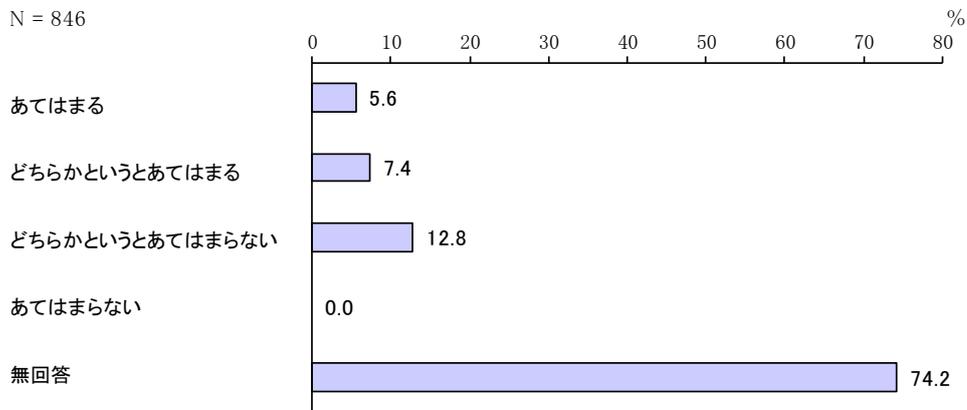
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が少なくなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなっています。



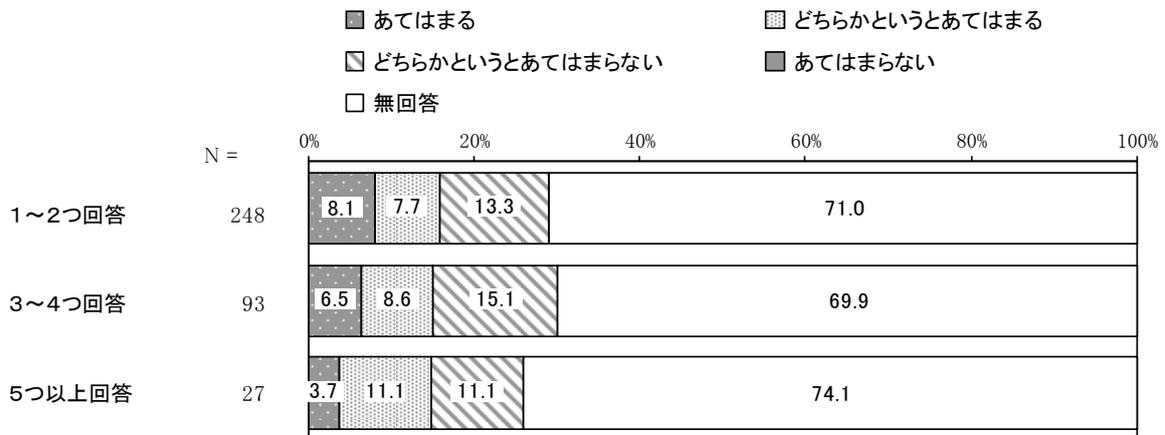
6. この子がいなかったらいいと思ったことがある

“あてはまる”の割合が13.0%、“あてはまらない”の割合が12.8%となっています。



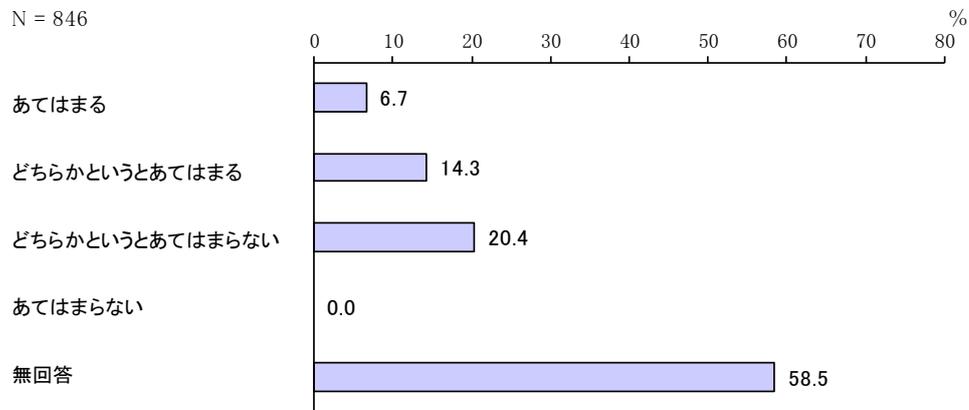
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、大きな差異はみられません。



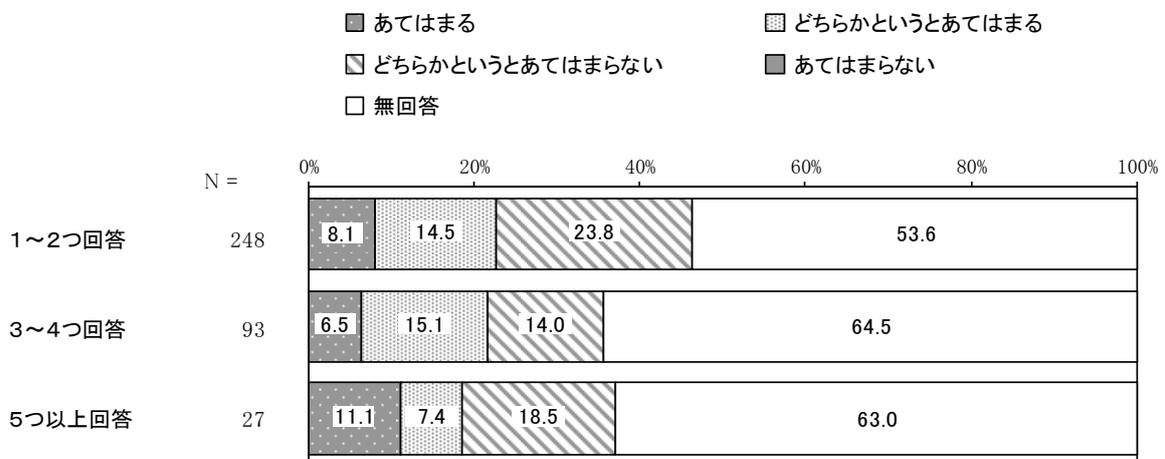
7. 子育てから解放されたい

“あてはまる”の割合が21.0%、“あてはまらない”の割合が20.4%となっています。



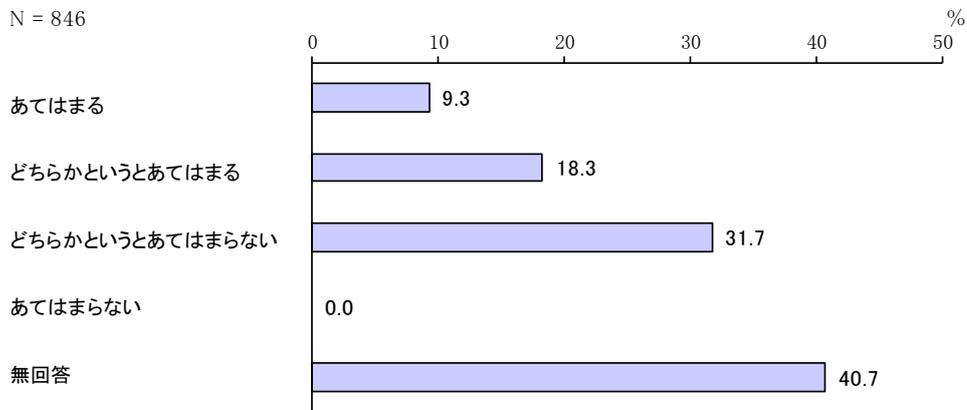
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、1～2つ回答した人で“あてはまらない”の割合が高くなっています。



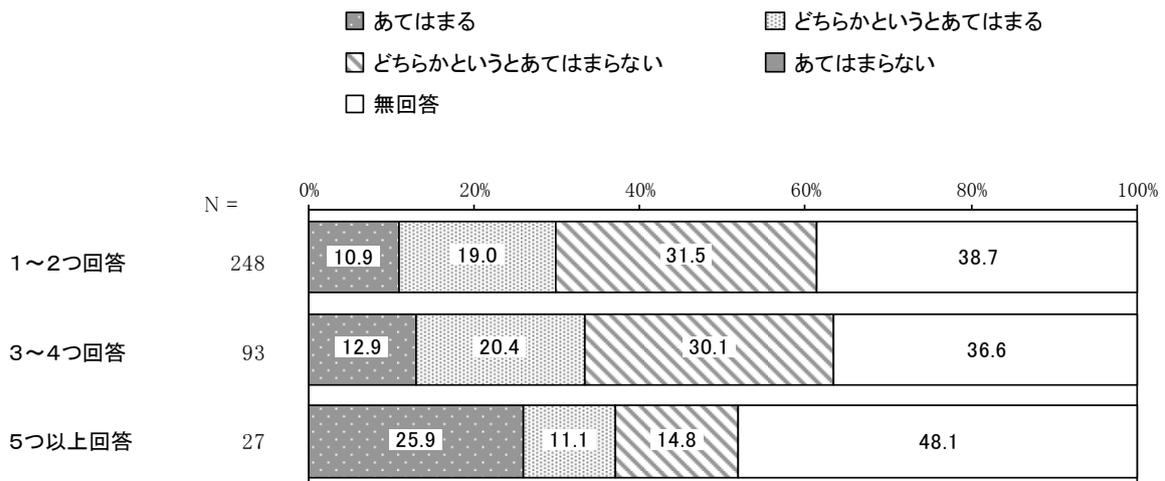
8. 子どもを育てるために我慢ばかりしている

“あてはまる”の割合が27.6%、“あてはまらない”の割合が31.7%となっています。



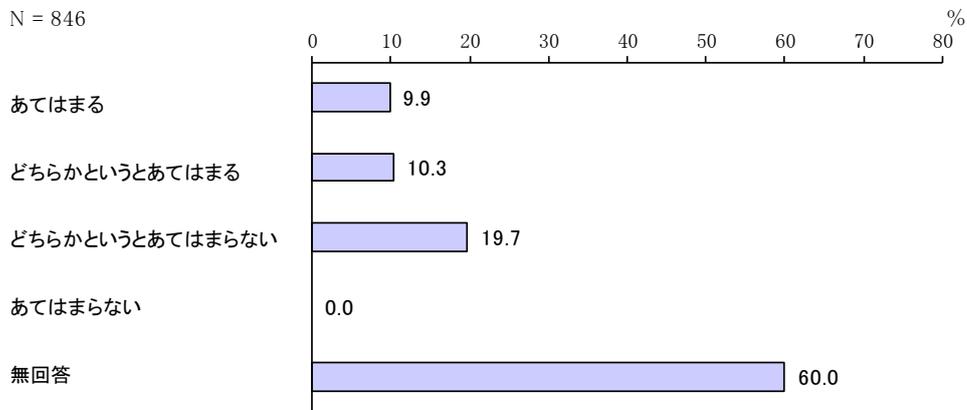
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が多くなるにつれ“あてはまる”の割合が高くなっています。



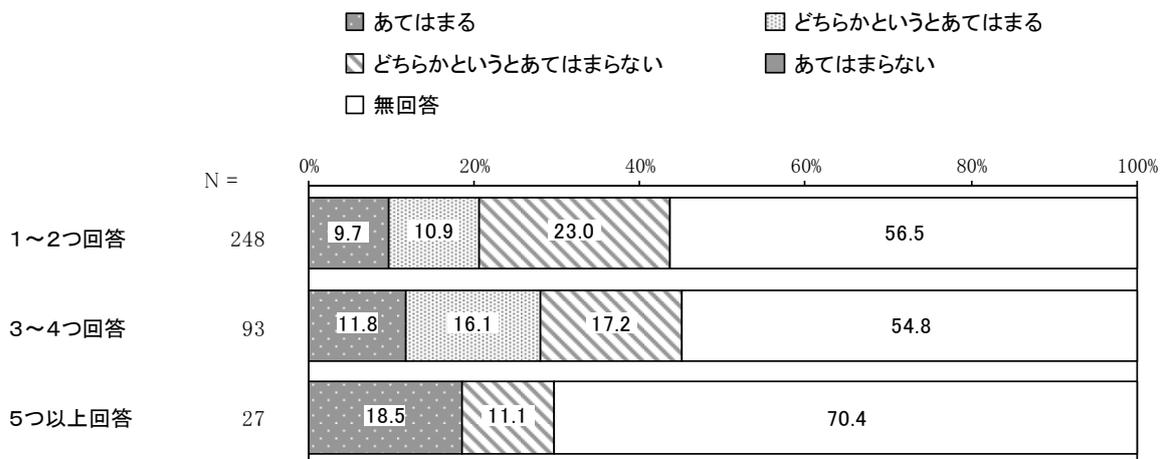
9. 子育ては孤独だと感じる

“あてはまる”の割合が20.2%、“あてはまらない”の割合が19.7%となっています。



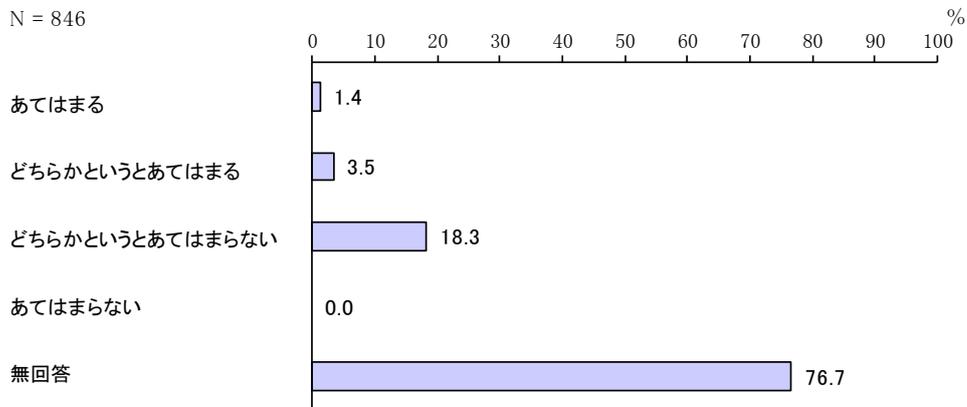
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、回答数が少なくなるにつれ“あてはまらない”の割合が高くなっています。また、3～4つ回答した人で“あてはまる”の割合が高くなっています。



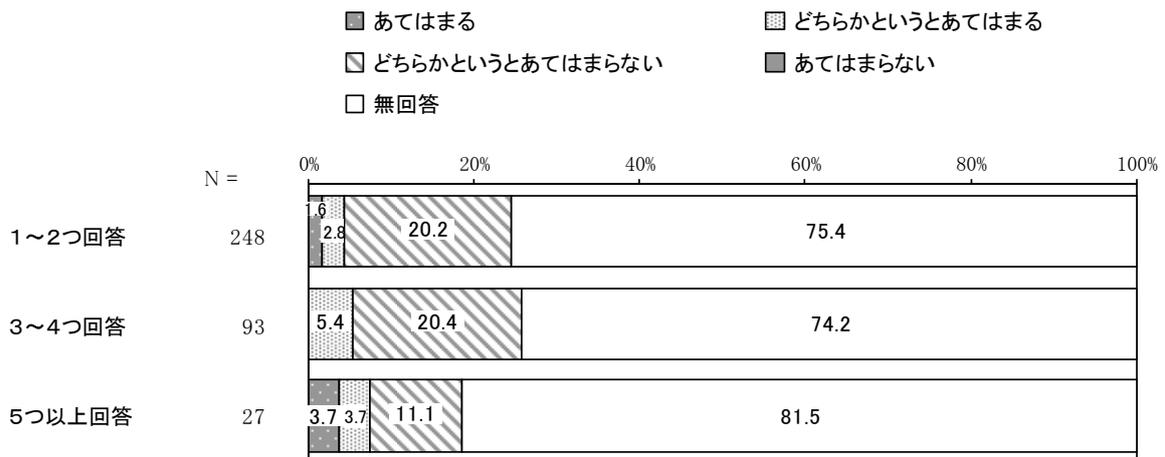
10. 子育てにはあまり関心がない

“あてはまる”の割合が4.9%、“あてはまらない”の割合が18.3%となっています。



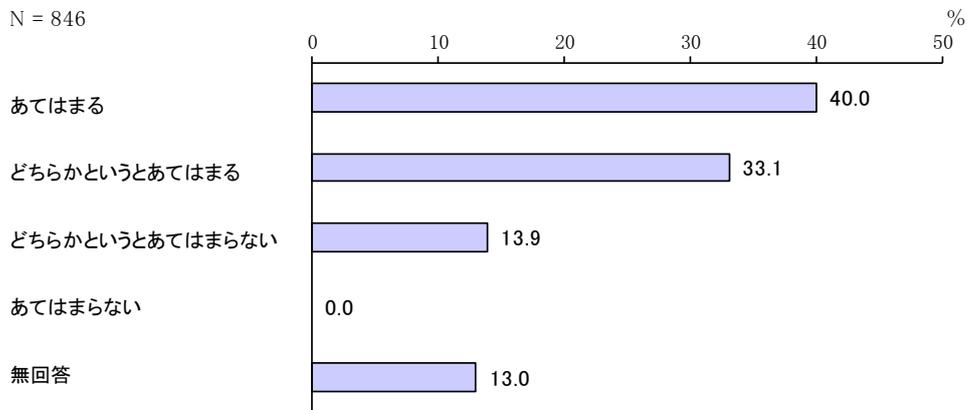
【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人で“あてはまらない”の割合が低くなっています。



11. 子育てのための経済的負担が大きすぎる

“あてはまる”の割合が73.1%、“あてはまらない”の割合が13.9%となっています。



【支払いができなかったものの回答数別】(問37×問17)

支払いができなかったものの回答数別でみると、5つ以上回答した人で“あてはまる”の割合が低くなっています。

